

# 札幌市の国際施策

---

(2025年度版)

札幌市 総務局 国際部

# 目 次

第1編 基本方針	
1 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン	4
(1) 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン <ビジョン編>	4
(2) 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン <戦略編>	4
2 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン 2023	4
3 札幌市多文化共生・国際交流基本方針	5
(1) 策定の目的	5
(2) 目指す姿	5
(3) 目指す姿の実現に向けた5つの目標	6
第2編 国際化推進にあたっての組織・体制	
1 札幌市（国際部）	8
(1) 機構図	8
2 公益財団法人 札幌国際プラザ	9
(1) 沿革	9
(2) 設置目的	9
(3) 事業	9
(4) 機構図	9
第3編 国際交流関係施設	
1 札幌国際交流館	11
2 札幌留学生交流センター	12
第4編 国際化の推進に向けた取組（2024年度事業概要）	
国際化の推進に向けた取り組み 事業一覧（2024年度）	14
1 国際交流	17
(1) 姉妹・友好都市交流	17
ア 姉妹・友好都市紹介（概況・沿革）	17
イ 2024年度事業概要	24
ウ 姉妹・友好都市盟約書、交流確認書	26
(2) 世界冬の都市市長会	36
ア 沿革	36
イ 会員都市	36
ウ 事業概要	36
エ 2024年度実施内容	37
オ 会議開催実績	38
(3) その他交流	41
ア 2024年度事業概要	41
イ その他の都市との交流確認書	47
2 多文化共生	50
(1) 在住外国人の現況	50
(2) 生活・コミュニケーション支援	50
ア 2024年度事業概要	50
(3) 多文化共生の地域づくり	54
ア 2024年度事業概要	54
(4) 国際感覚豊かな人材の育成・活用、異文化理解の促進	55
ア 2024年度事業概要	55
3 国際戦略	56
(1) 経済の国際化	56
ア 2024年度事業概要	56
(2) 観光PR	58
ア 2024年度事業概要	58
(3) MICE	60
ア 2024年度事業概要	60
(4) シティプロモート	62
ア 2024年度事業概要	62

4 国際協力	63
(1) JICA 研修員の受入	63
(2) その他の視察等	63
5 国際施策の推進に関する出版物等	66
(1) 国際施策関連出版物（日本語）	66
(2) 外国語による生活・市政情報	68
(3) 外国語によるホームページ	72
<b>第5編 参考資料</b>	
1 札幌市の国際交流のあゆみ	76
2 在札外国人数	78
3 訪札外国人観光客数	80
4 表敬訪問数	80
<b>第6編 関係機関</b>	
1 在札幌外国公館等	82

注) 本紙は、明示されているものを除き、令和7年（2025年）3月31日時点における令和6年度（2024年度）の事業について記載しているため、所管部局等の情報が現在のものと異なる場合があります。

# 第 1 編

## 基 本 方 針

1 第 2 次札幌市まちづくり戦略ビジョン	4
(1) 第 2 次札幌市まちづくり戦略ビジョン <ビジョン編>	4
(2) 第 2 次札幌市まちづくり戦略ビジョン <戦略編>	4
2 第 2 次札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン 2023	4
3 札幌市多文化共生・国際交流基本方針	5
(1) 策定の目的	5
(2) 目指す姿	5
(3) 目指す姿の実現に向けた 5 つの目標	6

## 1 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン

### (1) 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン <ビジョン編>

市民、企業、行政などの多様な主体が札幌市の目指すべきまちの姿などを共有し、次の新たな100年となる今後10年のまちづくりの基本的な指針として、2022年（令和4年）に「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」（以下「第2次ビジョン」という。）を策定した。

「第2次ビジョン」の「ビジョン編」では、札幌市の魅力・特徴、第1次戦略ビジョンに基づくまちづくりの取組結果などを基に、札幌市の現在と将来に関する考察を行うとともに、この考察を踏まえ、札幌市の将来のまちの姿である「目指すべき都市像」やこの都市像の実現に向けた「まちづくりの基本目標」（政策の基本的な方向性）を定める。

### (2) 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン <戦略編>

「第2次ビジョン」の「戦略編」では、「ユニバーサル（共生）」、「ウェルネス（健康）」、「スマート（快適・先端）」を3つの「まちづくりの重要概念」として捉え、分野をまたがる課題を整理し、分野横断的に取り組む施策を示している。

(参照) 札幌市まちづくり政策局政策企画部. “第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン”. 札幌市公式HP  
<https://www.city.sapporo.jp/kikaku/vision/vision2/>

## 2 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023

「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023」は、前計画の「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019」に引き続き、上位計画「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を実現するための中期実施計画として、第2次戦略ビジョンとともに総合計画に位置付けられ、札幌市の行財政運営や予算編成の指針となるものである。

計画期間は、2023年度（令和5年度）から2027年度（令和9年度）までの5年間。

(参照) 札幌市まちづくり政策局政策企画部. “第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン”. 札幌市公式HP  
<https://www.city.sapporo.jp/chosei/actionplan2023.html>

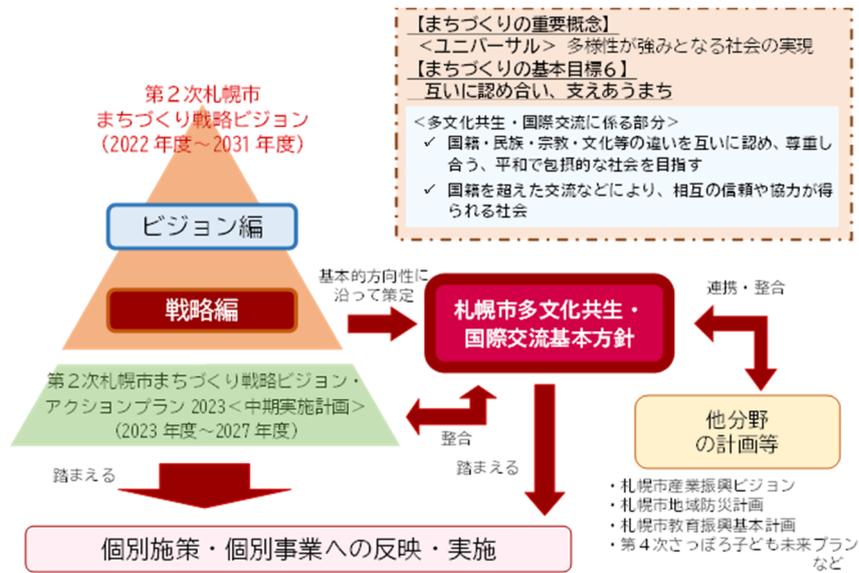
### 3 札幌市多文化共生・国際交流基本方針 ～世界中の多様な人々とともに生きる都市さっぽろ～

#### (1) 策定の目的

我が国では、少子高齢化や生産年齢人口の減少、それに伴う人手不足などの課題に対応するため、新たな在留資格「特定技能」を創設し、外国人材の適正な受け入れ・共生のための取組を推進している。

札幌市においても、近年外国人市民数は一貫して増加傾向にあり、今後も国の労働政策やグリーン・トランスフォーメーション（GX）等の投資活性化などを背景に更なる増加が見込まれることから、外国人市民も不便や不安を感じることなく、日本人市民と同じように安心して暮らすことのできる環境をつくっていくことが重要である。

そこで、行政、企業、市民活動団体などさまざまな主体が「多文化共生社会」を実現していくにあたり、目指す姿及び実現に向けた取組の方向性を共有し、今後 10 年間、ともに行動していくための基本的な考え方を示すものとして、「札幌市多文化共生・国際交流基本方針」（2023 年度（令和 5 年度）～2032 年度（令和 14 年度））を策定した。



#### (2) 目指す姿

世界中の多様な人々とともに生きる都市さっぽろ

基本方針においては、札幌市が世界中の様々な国や地域の人々を惹きつけ、国籍・民族・言語・文化的背景などが異なる人々が集うとともに、多様な価値観が共存することによって今までになかった新たな価値が生み出されている都市を目指すこととした。そして、それぞれの個人が持つ多様な価値観が強みとなり、また個人の能力が十分に発揮され、日本人、外国人が共に札幌市民として活力にあふれ、充実した暮らしを送ることができる都市を目指していく。

(3) 目指す姿の実現に向けた5つの目標

目標1 だれもがつながり伝えあえるまち <コミュニケーション支援>

相談体制の整備やことばのサポートなどを通じて、外国人市民が抱える日常生活における不便や不安の解消に取り組む。

(施策の方向性)

- 1 相談体制の整備、行政・生活情報の多言語化
- 2 日本語教育の推進

目標2 みんなが安心してくらせるまち <生活支援>

医療、子育て、福祉、災害など、特に日常生活に密接に関わる分野において、ライフステージに合わせた「生活支援」の取組を推進していく。

(施策の方向性)

- 1 多方面の生活支援
- 2 教育機会の確保
- 3 災害時の支援体制の整備

目標3 お互いをみとめあい、みんなが支えあうまち <意識啓発・社会参画>

「多文化共生意識の啓発」を通じて地域における意識情勢を図るとともに、「外国人市民の社会参画」を促進し、多様な価値観が活かされるまちを目指す。

(施策の方向性)

- 1 多文化共生の意識啓発・醸成
- 2 外国人市民の社会参画促進

目標4 世界とともに生きるまち <国際交流・国際協力>

さまざまな都市と幅広い分野における交流を通じて友好・親善関係を進めていくことに加え、国際社会の一員として地球規模の課題の解決に取り組んでいく。

(施策の方向性)

- 1 姉妹・友好都市をはじめとする国際交流の推進
- 2 世界冬の都市市長会の活用
- 3 国際協力への理解促進

目標5 みんながともに歩むまち <推進体制の整備>

市役所の組織横断的な体制により対応していくほか、札幌国際プラザ、市民活動団体、行政機関、企業、教育機関など様々な主体と協働していく。

(施策の方向性)

- 1 市役所の組織横断的な協働体制の構築
- 2 札幌国際プラザと一体となった施策推進体制の構築
- 3 市民活動団体等との連携
- 4 行政・関係機関、企業、大学等との連携

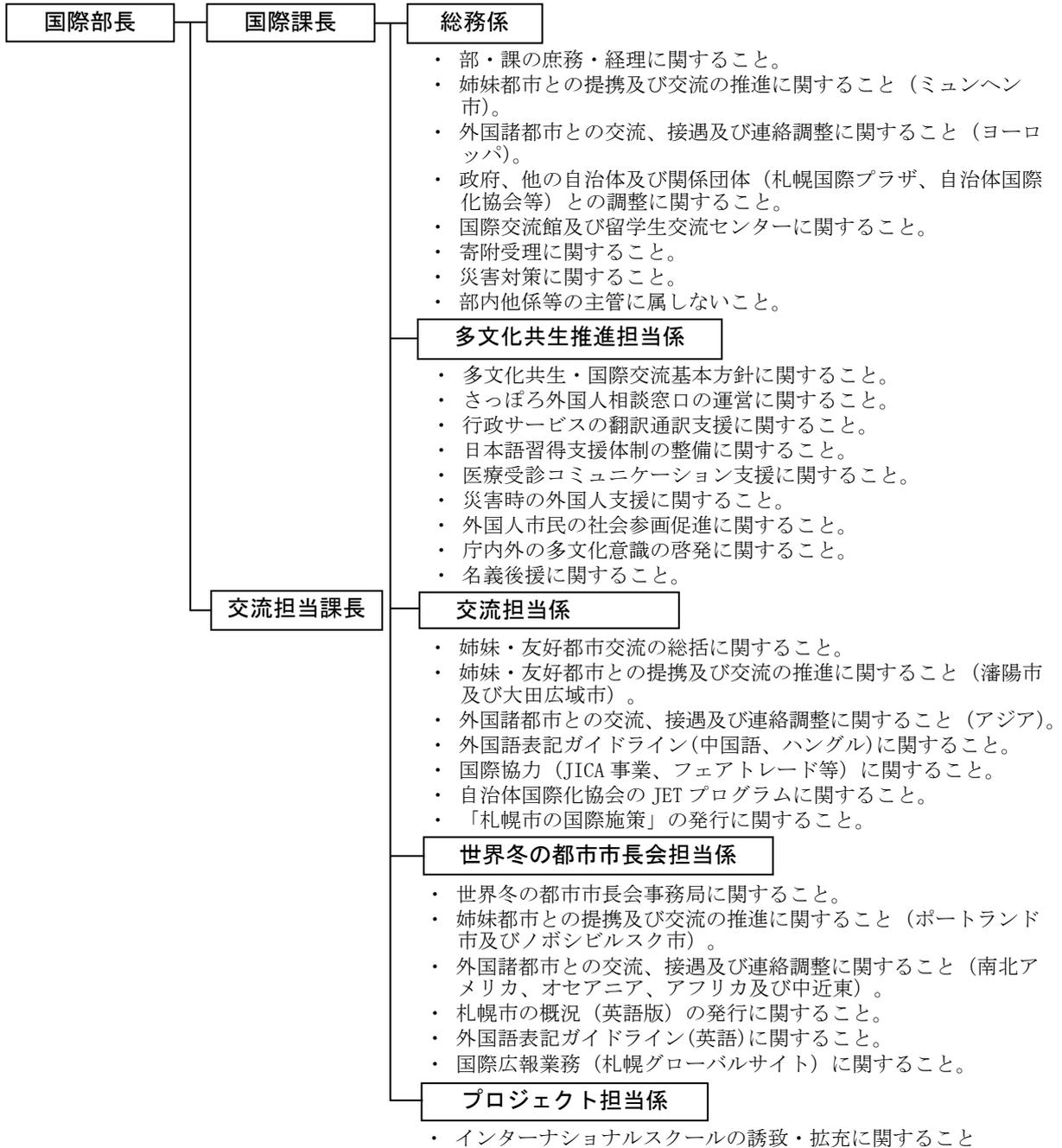
## 第 2 編

# 国際化推進にあたっての組織・体制

1 札幌市（国際部）	8
(1) 機構図	8
2 公益財団法人 札幌国際プラザ	9
(1) 沿革	9
(2) 設置目的	9
(3) 事業	9
(4) 機構図	9

# 1 札幌市（国際部）

## (1) 機構図（2025年（令和7年）4月1日現在）



### 〈参考〉国際部の機構の変遷

■1964(S39). 9. 1	総務局庶務課外事係	■2008(H20). 1. 1	総務局国際部交流課 国際交流担当課長
■1969(S44). 5. 1	秘書室渉外広報部秘書課外事係		サミット支援担当部長
■1975(S50). 7. 1	総務局秘書部秘書課外事主幹		サミット支援担当課長
■1984(S59). 5. 18	総務局秘書部国際交流課 課長職（コンベンション）	■2008(H20). 10. 1	総務局国際部交流課 国際交流担当課長
■1987(S62). 6. 1	総務局秘書部国際室交流課 企画情報課	■2009(H21). 7. 1	総務局国際部交流課 国際交流担当課長 APEC 担当課長
■1989(H1). 4. 1	総務局国際部交流課 企画情報課	■2009(H21). 10. 1	総務局国際部交流課 国際交流担当課長 APEC 担当部長 APEC 担当課長
■1991(H3). 7. 1	総務局国際部交流課	■2010(H22). 7. 1	総務局国際部交流課 国際交流担当課長
■1994(H6). 4. 1	総務局国際部交流課 国際交流主幹	■2011(H23). 4. 1	総務局国際部交流課
■1999(H11). 6. 1	総務局国際部交流課	■2024(R6). 4. 1	総務局国際部国際課 交流担当課長
■2005(H17). 4. 1	総務局国際部交流課 国際交流担当課長		
■2007(H19). 10. 1	総務局国際部交流課 国際交流担当課長 サミット支援担当部長 サミット支援担当課長		

## 2 公益財団法人 札幌国際プラザ

### (1) 沿革

札幌の市民や国際交流団体などが集い、また外国人住民や外国人観光客が気軽に訪れることができる場を創出するため、1987年、本市が中心となって任意団体札幌国際交流プラザを設立した。

その後国際交流プラザは、1990年に自治省より地域国際化協会に認定され、地域の国際交流を推進する中核的組織としての役割を果たしてきたが、1991年に、団体の財団法人化が図られ、3C（Communication、Convention、Citizen）方式を基本理念に掲げる、財団法人 札幌国際プラザが設立された。

2011年（平成23年）には、公益認定を受け、公益財団法人へ移行した。

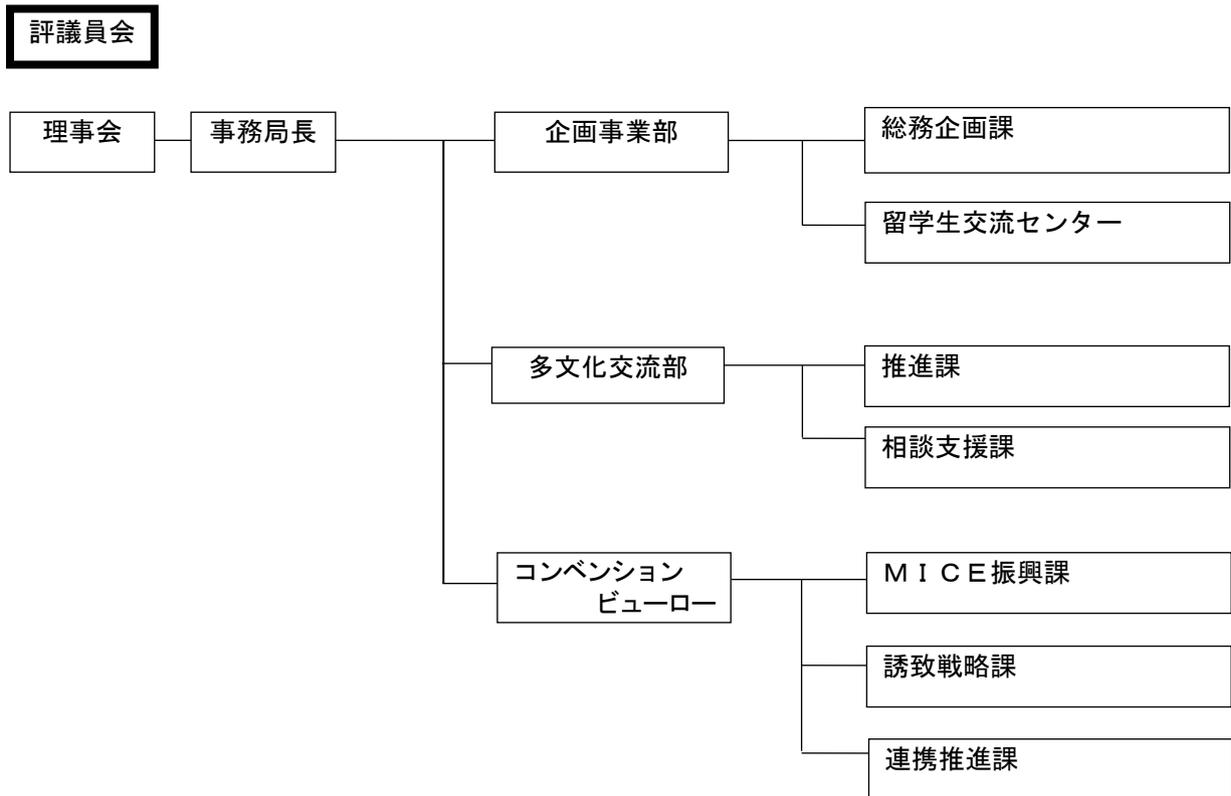
### (2) 設置目的（「公益財団法人 札幌国際プラザ定款 第3条」）

公益財団法人 札幌国際プラザは、国際都市札幌の実現を目ざし、札幌の有する歴史、文化、風土その他の地域特性を生かした多様な交流の振興を図るとともに、多文化共生を推進し、もって地域の発展と世界の平和に寄与することを目的とする。

### (3) 事業（「公益財団法人 札幌国際プラザ定款 第4条」より）

- ア 多様な国際交流や国際協力の促進
- イ 異なる文化を理解し、共生する街づくりの推進
- ウ 国際的な人材の育成
- エ 国際都市札幌の魅力の発信
- オ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### (4) 公益財団法人 札幌国際プラザ 機構図（2025年（令和7年）4月1日現在）



## 第 3 編

# 国 際 交 流 関 係 施 設

1 札幌国際交流館	11
2 札幌留学生交流センター	12

## 1 札幌国際交流館（Sapporo International Sports Hall）

札幌国際交流館は、市民と外国人が気軽に交流できる機会を創出するとともに、地域の国際交流の拠点施設として、1996年（平成8年）4月、国際協力事業団 北海道国際センター（現 独立行政法人国際協力機構（JICA）北海道センター（札幌））に隣接して設置された。

施設内には体育室、プール、トレーニングコーナーのほか、交流サロンや可動式観覧席を有するホールが設けられ、JICA 研修員をはじめとする外国人と市民がスポーツなどを通じて互いの交流や親善を深める場として利用されている。

### 【施設概要】

- |        |   |
|--------|---|
| ① 開設   | 1996年（平成8年）4月1日   |
| ② 場所   | 白石区本通16丁目南4番26号   |
| ③ 規模   | 鉄筋コンクリート造、地上3階建て<br>敷地面積 3,806 m <sup>2</sup> 、延床面積 3,809 m <sup>2</sup>                    |
| ④ 施設内容 | 体育室（738 m <sup>2</sup> ）、温水プール（25m×4コース）、トレーニングコーナー、<br>ホール（243 m <sup>2</sup> 、200席）、交流サロン |
| ⑤ 建設費  | 約15億5千万円  |

### 【施設利用状況】

	個人利用			専用利用		
	2022年度	2023年度	2024年度	2022年度	2023年度	2024年度
体育室	992人	10,248人	15,121人	1,173人	8,943人	13,968人
プール	2,777人	25,844人	23,994人	0人	0人	0人
総合	0人	93人	148人	—	—	—
ライラックホール	—	—	—	6件	42件	54件

## 2 札幌留学生交流センター（SAPPORO INTERNATIONAL STUDENT CENTER）

札幌留学生交流センターは、札幌市内や近郊の大学、専修学校等に通う留学生に良質で快適な住まいを提供するとともに、留学生と市民の交流機会を創出する拠点施設として、2000年（平成12年）4月に（財）内外学生センター（現 独立行政法人 日本学生支援機構。（財）内外学生センターの廃止に伴い、2004年（平成16年）4月に継承）と共同で設置された。2018年（平成30年）3月末には、同機構所有分を譲り受け、札幌市の単独所有となっている。

施設内には、留学生向け宿舎として単身者用宿泊室80室、世帯用宿泊室20室のほか、市民と留学生等との交流を深める場として、交流ラウンジ、軽スポーツ室、会議室などが設けられている。

### 【施設概要】

- ① 開設 2000年（平成12年）4月1日
- ② 場所 豊平区豊平6条6丁目5番35号
- ③ 規模 鉄骨鉄筋コンクリート造、地上11階、地下1階建て  
敷地面積 3,264.44 m<sup>2</sup>（札幌国際ユースホステルと共用）  
延床面積 5,022.28 m<sup>2</sup>
- ④ 施設内容 単身者用宿泊室 80室（約18 m<sup>2</sup>/室）、世帯用宿泊室 20室（約36 m<sup>2</sup>/室）、  
パントリー、交流ラウンジ（118.17 m<sup>2</sup>）、軽スポーツ室（175.59 m<sup>2</sup>）  
会議室（会議室 A；33.08 m<sup>2</sup>、B；35.29 m<sup>2</sup>、C；37.74 m<sup>2</sup>、可動間仕切壁を開放した使用も  
可、談話コーナーも含め最大利用可能面積は166.37 m<sup>2</sup>）
- ⑤ 建設費 約14億円（札幌国際ユースホステルを含む）

### 【施設利用状況】

#### 宿泊室

2025年（令和7年）3月31日現在

区分	室数	入室数 (率)	入居人数					
			許可を受けた者			同居者		
			男性	女性	その他	配偶者	子ども	
単身者用宿泊室	80	62 (77.5%)	62	32	29	1	—	—
世帯用宿泊室	20	19 (95.0%)	49	15	4	0	19	11
合計	100	81 (81.0%)	111	47	33	1	19	11

#### 会議室

利用月	2024年										2025年			合計 (月平均)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
件数	22	73	23	69	9	68	17	64	21	66	36	33	501(41.8)	

# 第 4 編

## 国際化の推進に向けた取組（2024 年度事業概要）

国際化の推進に向けた取組み 事業一覧（2024 年度）	14
1 国際交流	17
(1) 姉妹・友好都市交流	17
ア 姉妹・友好都市紹介（概況・沿革）	17
イ 2024 年度事業概要	24
ウ 姉妹・友好都市盟約書、交流確認書	26
(2) 世界冬の都市市長会	36
ア 沿革	36
イ 会員都市	36
ウ 事業概要	36
エ 2024 年度実施内容	37
オ 会議開催実績	38
(3) その他交流	41
ア 2024 年度事業概要	41
イ その他の都市との交流確認書	47
2 多文化共生	50
(1) 在住外国人の現況	50
(2) 生活・コミュニケーション支援	50
ア 2024 年度事業概要	50
(3) 多文化共生の地域づくり	54
ア 2024 年度事業概要	54
(4) 国際感覚豊かな人材の育成・活用、異文化理解の促進	55
ア 2024 年度事業概要	55
3 国際戦略	56
(1) 経済の国際化	56
ア 2024 年度事業概要	56
(2) 観光 PR	58
ア 2024 年度事業概要	58
(3) MICE	60
ア 2024 年度事業概要	60
(4) シティプロモート	62
ア 2024 年度事業概要	62
4 国際協力	63
(1) JICA 研修員の受入	63
(2) その他の視察等	63
5 国際施策の推進に関する出版物等	66
(1) 国際施策関連出版物（日本語）	66
(2) 外国語による生活・市政情報	68
(3) 外国語によるホームページ	72

■国際化の推進に向けた取り組み 事業一覧（2024年度（令和6年度））

1 国際交流

(1) 姉妹・友好都市交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

事業名	担当課	ページ
姉妹・友好都市交流関係事業	総務局国際部国際課	24
500m美術館	市民文化局文化部文化振興課	24
マラソン交流	スポーツ局 スポーツ部スポーツ振興担当課	25
札幌市立高校生・ポートランド市グラント 高校生交流事業	教育委員会 学校教育部教育課程担当課	25

(2) 世界冬の都市市長会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36

事業名	担当課	ページ
世界冬の都市市長会関連事業	総務局国際部国際課	36

(3) その他交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41

事業名	担当課	ページ
2025 さっぽろ雪まつり歓迎レセプション	総務局秘書部秘書課	41
札幌国際交流館国際交流事業	総務局国際部国際課	41
札幌留学生交流センター地域交流事業	総務局国際部国際課	42
札幌市グリーティングカード制作	総務局国際部国際課	42
語学指導等を行う外国青年招致事業 (JETプログラム)	総務局国際部国際課 教育委員会学校教育部教育推進課	43
国際招へいプログラム	市民文化局文化部文化振興課	43
創造都市ネットワーク活用事業	市民文化局文化部文化振興課	44
シンガポール少年少女交流事業	子ども未来局子ども育成部 子どもの権利推進課	44
サン・セバスティアン国際映画祭における プロモーション及び先行事例調査	経済観光局 産業振興部産業振興課	45
留学生支援団体への自転車譲渡事業	建設局 総務部自転車対策担当課	45
JICA 草の根技術協力事業「ネパール国ポカラ市給 配水管理業務の体系化を目指した技術協力事業」	水道局総務部企画課	45
白石区子どもワンダーランド	白石区市民部地域振興課	46

## 2 多文化共生

- (1) 在住外国人の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
- (2) 生活支援・コミュニケーション支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50

事業名	担当課	ページ
多文化共生推進事業	総務局国際部国際課	50
札幌市公式 LINE 情報配信システムの多言語対応	総務局広報部広報課	52
札幌市公式ホームページへの「自動翻訳機能」導入による多言語対応	総務局広報部広報課	52
札幌市コールセンター運營業務における多言語対応	総務局 広報部市民の声を聞く課	52
救急安心センター推進事業	保健福祉局 ウェルネス推進部医療政策課	53

- (3) 多文化共生の地域づくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 54

事業名	担当課	ページ
広報さっぽろ及び市が発行する冊子・パンフレット等の多言語対応	総務局広報部広報課	54
外国人患者受入れ医療機関確保事業	保健福祉局 ウェルネス推進部医療政策課	54
札幌市帰国・外国人児童生徒教育支援事業	教育委員会 学校教育部教育課程担当課	54

- (4) 国際感覚豊かな人材の育成・活用、異文化理解の促進・・・・・・・・・・・・ 55

事業名	担当課	ページ
札幌市外国人学校補助金交付事業	総務局国際部国際課	55
さっぽろ市民カレッジ	教育委員会 生涯学習部生涯学習推進課	55

## 3 国際戦略

- (1) 経済の国際化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 56

事業名	担当課	ページ
日経フォーラム「グローバル GX・金融会議札幌」	まちづくり政策局グリーントランスフォーメーション推進室推進担当課	56
国際芸術祭事業	市民文化局 文化部国際芸術祭担当課	56
食の輸出拡大支援事業	経済観光局 産業振興部産業振興課	57

(2) 観光 PR . . . . . 58

事業名	担当課	ページ
全市場向けプロモーション	経済観光局観光・MICE 推進部 観光・MICE 推進課	58
アジア向けプロモーション	経済観光局観光・MICE 推進部 観光・MICE 推進課	58
欧米豪向けプロモーション	経済観光局観光・MICE 推進部 観光・MICE 推進課	59

(3) MICE . . . . . 60

事業名	担当課	ページ
第 45 回札幌国際スキーマラソン大会	スポーツ局 スポーツ部スポーツ振興担当課	60
第 96 回宮様スキー大会国際競技会	スポーツ局 スポーツ部スポーツ振興担当課	60
さっぽろグローバルスポーツコミッション 事業	スポーツ局 スポーツ部スポーツ都市推進課	61

(4) シティプロモート . . . . . 62

事業名	担当課	ページ
公益財団法人フォーリン・プレスセンター への賛助会員登録及び同センターの活用	総務局広報部広報課	62

# 1 国際交流

## (1) 姉妹・友好都市交流

### ア 姉妹・友好都市紹介（概況・沿革）



#### (ア) ポートランド市（アメリカ合衆国・オレゴン州）との交流

「バラの都市」という愛称を持つポートランド市は、オレゴン州北西部に位置する全米でも屈指の美しい都市である。街はウィラメット川とコロンビア川の合流点に広がり、人口は約 63.6 万人（2024 年（令和 6 年）現在）で、アメリカ西海岸の貿易、商業の重要な拠点都市となっている。

本市とはほぼ同緯度に位置しており、地勢、風土なども似通っているほか、オレゴン州、北海道それぞれにおける産業、経済、文化の中心地となっているなど共通点が多かったことが契機となり、1959 年（昭和 34 年）11 月 17 日、両市の姉妹都市提携が実現した。

市民が中心となって進められてきた両市の交流はさまざまな分野にわたり、これまでに本市のおよそ 100 団体が姉妹団体提携を結んでいる。このような市民同士による活発な「草の根交流」は、ポートランドで交流の中心となっているポートランド・札幌姉妹都市協会が 2004 年（平成 16 年）に日本政府から「日米交流 150 周年記念外務大臣表彰」を授与されるなど、国際的にも高い評価を与えられている。

2024 年（令和 6 年）の姉妹都市提携 65 周年の際には、6 月に札幌市長を団長とする記念訪問団がポートランドを訪問、9 月にはポートランド市長を団長とする訪問団が来訪し、交流を深めた。

#### (イ) ミュンヘン市（ドイツ連邦共和国）との交流

ミュンヘン市はドイツ南部にあるバイエルン州の州都で、人口はおよそ 160 万人（2025 年（令和 7 年）現在）。ベルリン、ハンブルクに次ぐドイツ第 3 の都市である。バイエルン王国ヴィッテルスバッハ家 800 年の王城の地でもある街の中心には、ドナウ川の支流イザール川が流れ、その両岸に中世から続く古い街並みが広がっている。

ミュンヘン市は、ヨーロッパ経済の中心地の一つとして機械工業などが世界的にも知られているほか、地理的にもヨーロッパの中心であることを活かし、さまざまな分野の国際会議、国際見本市が数多く開催されている。

1966 年（昭和 41 年）、両市が夏と冬のオリンピックの開催都市に決定したことを契機に人の往来が頻繁になり、雪まつりにはミュンヘン市長からメッセージが送られるなど実質的な交流が盛んになったことから、1972 年（昭和 47 年）8 月 28 日、夏季オリンピック開催中のミュンヘン市において、両市長が両市の密接な連携と、あらゆる分野での交流を進めることを誓う提携盟約書に署名、ここに両市の姉妹都市提携が実現した。

これまで両市の交流は、芸術、文化、スポーツなどの分野で活発に展開されてきたが、姉妹都市提携 30 周年にあたる 2002 年（平成 14 年）にスタートした「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」は好評を博し、ドイツ文化を紹介する初冬季札幌の風物詩として市民に定着している。

姉妹都市提携 50 周年を迎えた 2022 年（令和 4 年）は、記念ロゴマークを作成し、両市で関連事業を実施したほか、9 月には札幌市長がミュンヘン市を訪問し、関係先の視察、企業訪問を通じて交流や意見交換を行った。一方、同年にミュンヘン市訪問団の受入れも予定していたが、ドイツ国内の新型コロナ情勢の悪化を受けて延期。令和 5 年 6 月に受入れが実現し、記念祝賀会や市内施設の視察等を行った。

#### (ウ) 瀋陽市（中華人民共和国）との交流

瀋陽市は中国東北地方の南部、遼寧省のほぼ中心に位置する同省の省都で、人口 920 万人（2025 年（令和 7 年）現在）を数える都市である。非常に長い歴史をもっており、今から 7,200 年以上も前の人類の生活の跡が、新楽遺跡に残されている。

現代では、瀋陽市は機械工業を中心とした中国有数の重工業都市に発展しており、ハイテク産業やサービス産業などの分野においても成長を図るなど、中国東北地方の政治、経済、文化、交通の中核都市となっている。

瀋陽市と本市との友好提携は、1979 年（昭和 54 年）5 月の「中日友好の船」の来札が契機となって進められたものである。1972 年（昭和 47 年）の日中国交正常化以来、日中両国で地域間友好提携への機運が盛り上がる中、来札した「中日友好の船」一行は、瀋陽市と札幌市の友好提携を提案し、翌 1980 年（昭和 55 年）11 月 18 日、瀋陽市長一行を札幌に迎えて、両国の友好関係と世界平和への貢献を念願した友好都市の議定書を交わすことにより両市の友好都市提携が実現した。

両市は、経済、科学技術、文化、スポーツなど多彩な交流を進めており、特に技術交流においては、1980 年代から 1990 年代にかけて、医療、上水道、都市建設などの分野で研修生の受入や技術者の派遣を行うなど特色ある交流を展開してきた。

2015 年（平成 27 年）には、瀋陽市人民代表大会常務委員会副主任を団長とする訪問団が来札、本市建設局と瀋陽市都市建設管理局が友好合作協議書の調印、札幌開成中等教育学校と瀋陽市渾南区第二中学校が友好校提携の調印など、行政、経済、教育、芸術といった分野での交流が行われた。また、札幌市長ら訪問団も瀋陽を訪問し、現地企業との交流や両市の将来を担う青少年の交流の重要性を改めて認識する機会となった。

#### (エ) ノボシビルスク市（ロシア連邦）との交流

ノボシビルスク市は、ノボシビルスク州の州都であり、シベリア連邦管区を中心都市である。また、現代ロシアにおける芸術、文化、学術の一大中心地として発展を続ける街である。街の起源は 1893 年のシベリア鉄道オビ川鉄橋建設に溯り、現在の人口はおよそ 163.7 万人。世界で最も人口が急成長した都市としても知られている。

本市との交流は、1974 年（昭和 49 年）に開催された「大シベリア博」へのノボシビルスク市の参加を契機に始まったもので、以後 16 年間にわたって、両市長の相互訪問を始め、市民レベルにあっても芸術、文化、スポーツ、青少年交流など多くの分野で着実に友好関係が育まれてきた。このような市民交流の活発化を背景に 1990 年（平成 2 年）6 月 13 日、両市の市長が姉妹都市として提携することを盟約し、ここに両市の姉妹都市提携が実現した。

ノボシビルスク市は旧ソ連時代から音楽、バレエ、演劇など優れた芸術・文化を誇っており、この特色を活かして本市との間でも多彩な芸術・文化交流が繰り広げられているほか、姉妹都市提携と同時に交わされた「札幌市とノボシビルスク市との交流に関する覚書」に基づき、学術、青少年、スポーツ、経済などの分野でも様々な交流が展開されている。

姉妹都市提携 25 周年を迎えた 2015 年（平成 27 年）にはノボシビルスク市から市長訪問団が来札、2016 年（平成 28 年）から 2018 年（平成 30 年）は札幌市から訪問団が現地を訪問し、交流を深めている。

#### (オ) 大田（テジョン）広域市（大韓民国）との交流

大田広域市はソウルから KTX（韓国高速鉄道）で 1 時間ほどの距離にあり、大韓民国の中心部に位置する、人口約 144 万人（2024 年（令和 6 年）現在）を擁する韓国 5 番目の都市で、韓国一の「科学技術都市」として発展を続ける若い都市である。市内には宇宙開発や生命工学、電子などの政府や民間の研究機関が集積し「韓国のシリコンバレー」とも呼ばれている。

2003 年（平成 15 年）6 月、姉妹都市であるノボシビルスク市の開基 110 周年記念事業出席のため、同市を訪問した当時の札幌市助役と、同じく招待を受け記念事業に出席していた大田広域市長が会談を行い、その中で大田広域市側より札幌市との姉妹都市提携が提案された。その後、両市間

では、経済や青少年などの分野を中心にさまざまな交流が行われ、友好関係が着実に深まっていた。

そのような中で札幌市では姉妹都市提携の気運が徐々に盛り上がりを見せ、市民や関係団体から大田広域市との姉妹都市提携の早期実現を求める要望書が提出された。

その後、大田広域市では2010年(平成22年)7月、札幌市では、同年9月の市議会においてそれぞれ姉妹都市提携の決議がなされ、2010年(平成22年)10月22日、札幌市において姉妹都市提携の盟約書が取り交わされた。

両市の姉妹都市提携にあわせて、様々な関係団体同士の交流覚書の調印が行われ、さらに姉妹都市提携を記念して、両市の動物園で動物の交換も行われた。

2021年(令和3年)からは、毎年、教育委員会と連携して「姉妹都市オンライン学校交流事業」を実施している。また、雪まつり開催期間にあわせて大田広域市の行政訪問団が札幌市を訪れるなどして交流を深めている。

### 【 姉妹・友好都市の概況 】

<p style="text-align: center;">ポートルランド (アメリカ合衆国・オレゴン州)</p> <p>1959年(昭和34年)11月17日提携 位置：北緯45度31分 西経122度40分 人口：63.6万人(2024年) 面積：346 km<sup>2</sup> 気候：夏は快晴が続く。冬季に雨が 多いが、雪はほとんど降らな い。</p>	<p style="text-align: center;">ミュンヘン (ドイツ連邦共和国・バイエルン州)</p> <p>1972年(昭和47年)8月28日提携 位置：北緯48度8分 東経11度34分 人口：160万人(2025年) 面積：310 km<sup>2</sup> 気候：内陸に位置しているため、四 季がはっきりしているが、温 和な気候地帯に属しており、 冬は比較的雪が少ない。</p>	<p style="text-align: center;">瀋陽 (中華人民共和国・遼寧省)</p> <p>1980年(昭和55年)11月18日提携 位置：北緯41度8分 東経123度4分 人口：924万人(2025年) 面積：12,860km<sup>2</sup> 気候：季節風の影響を受けるモン スーン型大陸性気候のため、四 季がはっきりしているが、乾 燥しており、雪は少ない。</p>
<p style="text-align: center;">ノボシビルスク (ロシア連邦・ノボシビルスク州)</p> <p>1990年(平成2年)6月13日提携 位置：北緯55度1分 東経82度55分 人口：163.7万人(2025年) 面積：502 km<sup>2</sup> 気候：厳しい大陸性気候で、夏は乾 燥し、30℃を越える暑い日も ある。冬は比較的雪が少ない が寒さが厳しい。</p>	<p style="text-align: center;">大田(テジョン) (大韓民国)</p> <p>2010年(平成22年)10月22日提携 位置：北緯36度33分 東経127度41分 人口：144万人(2025年) 面積：540km<sup>2</sup> 気候：四季が明瞭で温暖な気候。夏 に降水が多く、冬は乾燥して いる。</p>	<p style="text-align: center;">札 幌</p> <p>位置：北緯43度3分 東経141度21分 人口：197万人(2025年) 面積：1,121 km<sup>2</sup></p>

(参考) 札幌姉妹都市協会の概要

札幌市の姉妹都市交流は、1959年(昭和34年)のポートランド市との提携を皮切りに、1972年(昭和47年)にはミュンヘン市、1980年(昭和55年)には瀋陽市と姉妹・友好都市提携を結び、本市とこれら3都市間の交流の発展、拡大に伴い、市民の間に複合的な姉妹都市交流事業の展開や総合情報の提供を望む声が強くなってきたことから、1986年(昭和61年)4月23日、本市と3都市との間の教育、科学、芸術、体育、経済、技術の分野で総合的な交流を図る事業の推進と姉妹・友好都市間相互の友好親善に寄与することを目的に、札幌姉妹都市協会(事務局 国際部)が設立された。その後、1974年(昭和49年)以降友好関係を進めていたノボシビルスク市と1990年(平成2年)に、2010年(平成22年)に大田(テジョン)広域市と姉妹都市提携を結び、現在、本市はこの5つの都市と姉妹・友好都市交流を行っている。

札幌姉妹都市協会は、市民レベルでより活発な交流を推進するため、1997年(平成9年)に(財)札幌国際プラザに事務局を移管。2012年(平成24年)4月には、(公財)札幌国際プラザとの一体的な連携により一層効率的・効果的な姉妹都市交流事業を促進していくため、組織の改編を行った。現在、姉妹都市協会は、(公財)札幌国際プラザと一体となって事業を行い、各団体における新たな姉妹都市交流を促進するための情報交換や、事業実施の際の開催支援や協力等についての連絡協議の場として活動している。

【2024年度(令和6年度)の主な事業】

ア 友好交流事業

(ア) 姉妹都市交流事業

- ・札幌・ポートランド姉妹都市提携 65周年記念 市民向け交流イベント「行ったつもりでポートランド～お互いのまちの魅力を語ろう～」
- ・ポートランド・グラント高校生夏期研修プログラム
- ・札幌市立高校生ポートランド派遣事業
- ・レッツトークイングリッシュ高校生スペシャル 2024
- ・札幌・大田姉妹都市提携 15周年記念 韓国を知るセミナー「パンの都市、韓国・大田市を知ろう！大田市スタンプラリーも楽しもう」
- ・札幌・瀋陽 友好都市提携 45周年記念 中国を知るセミナー「国際交流員と一緒に瀋陽への旅気分を味わおう！」

(イ) 相互理解促進事業

- ・国際理解イベント「世界の遊び」

(ウ) 弁論・暗唱大会の開催

- ・全日本中国語スピーチコンテスト北海道大会

イ 姉妹団体の提携促進と活動支援

ウ 広報事業

(ア) 札幌姉妹都市協会 Facebook 等の SNS による情報発信

(イ) 姉妹都市パネル展

- ・世界ふれあいひろば 2024

(参考) 市民が支える国際交流

1 札幌国際プラザ・ホームステイ制度

日本の家庭、日本人の暮らしを体験したい外国人を一般家庭に受入れ、宿泊させる制度で、1968年(昭和43年)、全国に先駆けて発足した。2024年度末(令和6年度末)現在、ホームステイ家庭として登録されている家庭数は89家庭で、本制度が発足して以降、利用した外国人の数は145カ国・地域、8,157人に上っている。

1986年(昭和61年)には制度の充実と登録家庭の自主的活動を促すために「札幌市ホームステイ七区連絡会」(1989年(平成元年)に札幌市ホームステイ協会、さらに1991年(平成3年)には札幌ホームステイ協会に名称変更。)が組織され、活動領域を広げた。

【制度利用外国人数】

区 分		2017年度	2018年度	2019年度	2023年度	2024年度
性 別	男性	16	20	24	18	33
	女性	49	36	29	25	37
地 域 別	アジア	45	27	27	28	62
	ヨーロッパ	7	8	0	3	0
	ロシア・NIS諸国	5	4	0	0	0
	北アメリカ	2	13	21	12	8
	中央・南アメリカ	5	2	1	0	0
	オセアニア	0	0	0	0	0
	アフリカ	1	2	4	0	0
合 計	受入人数	65	56	53	43	70
	利用国・地域	22ヶ国・地域	17ヶ国・地域	10ヶ国・地域	9ヶ国	9ヶ国・地域
	受入家庭数	51	53	40	15	33
	登録家庭数	111	124	109	70	89

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年度(令和2年度)から2022年度(令和4年度)は活動休止

## 2 札幌国際プラザ・外国語ボランティア制度

国際交流を進めるうえでの「言葉の壁」を解消して、多様な交流活動を支援することを目的に、1977年(昭和52年)にスタートした登録制度。国際交流、コンベンションを支える大きな力として、言葉だけにとどまらない「おもてなし」の心遣いが高い評価を得ている。また、在住外国人がより暮らしやすい街にするための活動も行っている。また、登録者が自主的な活動を行うために「外国語ボランティアネットワーク」が組織されている。

### 【ボランティア登録者内訳】

言語	2019年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
英語	442	252	175	245	251
中国語	50	31	21	36	41
ドイツ語	23	12	10	15	16
韓国語	32	10	8	15	14
ロシア語	16	10	7	8	6
フランス語	24	11	8	9	11
イタリア語	8	2	1	2	2
スペイン語	17	5	6	6	6
インドネシア語	—	—	1	2	1
ベトナム語	1	—	—	—	—
フィリピン語	2	—	—	—	—
マレー語	1	1	1	—	—
タイ語	2	1	1	1	1
フィンランド語	1	—	—	—	—
ウズベク語	1	—	—	—	—
合計 登録言語数	14ヶ国語	10ヶ国語	11ヶ国語	10ヶ国語	10ヶ国語
登録人数 (実人数)	620人 (実人数500人)	335人 (実人数287人)	239人 (実人数204人)	339人 (実人数288人)	349人 (実人数290人)

※2020年度(令和2年度)は、活動休止により外国語ボランティアネットワークの一部役員のみ登録更新を行ったため、登録者内訳は非掲載。

### 3 日本文化体験ボランティア制度

国際学会などのコンベンションや国際交流プログラムなどで来札した外国人の方々に、日本文化の一端を実際に体験してもらうために、旧札幌天神山国際ハウスを拠点として平成4年に設立。平成20年に札幌国際プラザへと移管した。体験の種類は茶道、華道、書道、着付け、折り紙など。日本文化体験は外国人来札者が日本文化を通して地元市民と触れ合える場として大変好評を得ている。会員数は41名（2024年（令和6年）3月末現在）

#### 【ボランティア派遣実績】

種目	2017年度	2018年度	2019年度	2023年度	2024年度
茶道	24	14	54	24	5
華道	0	2	0	2	0
書道	0	4	3	0	0
着付け	47	58	53	16	18
折り紙	2	1	1	0	0
合計派遣人数(延べ)	73人	79人	111人	42人	23人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年度（令和2年度）から2022年度（令和4年度）は活動休止

イ 2024 年度（令和 6 年度）事業概要

事業名/担当部課名	姉妹・友好都市交流関係事業	総務局国際部国際課
趣旨・概要	事業内容のとおり	
実施日/参加人数	－	－
対象国（地域） ・対象都市	アメリカ・ポートランド市、韓国・大田広域市	
事業内容	<p>1 札幌・ポートランド姉妹都市提携 65 周年事業</p> <p>(1) 65 周年記念訪問団の派遣（令和 6 年 6 月） 札幌市長をはじめとする札幌市からの訪問団 36 名がポートランド市を訪問、ポートランド市による姉妹都市連合式典に参加したほか、オレゴン州屈指の祭典である「ローズフェスティバル」のグランド・フローラル・パレードに参加し、札幌とポートランド市の友好関係を PR した。</p> <p>(2) 65 周年記念訪問団の受入（令和 6 年 9 月） テッド・ウィーラーポートランド市長をはじめとした訪問団 32 名が札幌市を訪問、65 周年を記念したビジネス向けセミナーや、ポートランド市を紹介する市民向けセミナーなどを実施した。</p> <p>(3) 北海道（札幌）フェアにかかる訪問団の派遣（令和 6 年 11 月） 姉妹都市提携 65 周年を記念し、ポートランド市近郊にある日系スーパー宇和島屋にて「北海道（札幌）フェア」を実施。日本からは 25 社が参加し、そのうちの 5 社が現地で実演販売及びデモ販売を行ったほか、オープニングセレモニーには町田副市長が参加した。</p> <p>2 大田広域市との交流</p> <p>(1) 姉妹都市オンライン学校交流事業 札幌市と大田広域市の中学校がマッチングし、オンラインを通じて両校の生徒が学校や文化などについて紹介しあい交流を深めた。 以下、国際部と教育委員会が初回のマッチング支援を実施した学校。 ・札幌市立八軒東中学校×大田広域市新灘津（シンタンジン）中学校 ・札幌市立元町中学校×大田広域市新灘津（シンタンジン）中学校</p> <p>(2) 副市長訪問団の大田広域市への訪問（令和 6 年 8 月） 0 時祭りの開催に合わせて、副市長訪問団が大田広域市を訪問した。</p> <p>(3) 大田広域市副市長訪問団受入（令和 7 年 2 月） さっぽろ雪まつりの開催に合わせて、大田広域市の副市長訪問団が来札した。大田広域市副市長が雪まつり開会式に出席したほか、姉妹都市提携 15 周年のプレ事業として、さっぽろ雪まつりにて、「姉妹都市提携 15 周年記念広報館」ブースを出展した。</p>	

事業名/担当部課名	500m 美術館	市民文化局文化部文化振興課
趣旨・概要	韓国／大田広域市との国際交流展	
実施日/参加人数	2024 年 10 月 26 日から 2025 年 1 月 8 日	4 名（アーティストの人数）
対象国（地域） ・対象都市	韓国／大田広域市	
事業内容	展覧会	

事業名/担当部課名	マラソン交流	スポーツ局 スポーツ部スポーツ振興担当課
趣旨・概要	<p>令和6年2月のさっぽろ雪まつりにて来札した大田広域市長から依頼があり、令和6年度より相互のマラソン大会での姉妹都市交流を実施している。</p> <p>初年度となる令和6年度は、三大河川マラソン大会への派遣および札幌マラソンへの受入を行った。令和7年度以降は、隔年で派遣と受入を交互に実施することとしている。</p>	
実施日/参加人数	令和6年5月10日～13日、 令和6年10月4日～7日	13人
対象国（地域） ・対象都市	韓国・大田広域市	
事業内容	<p>(1) 第20回三大河川マラソン大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日程：令和6年5月10日～13日（大会は12日）</li> <li>・会場：エキスポ科学公園（大田広域市）</li> <li>・札幌市から7名派遣（市職員3名、スポーツ協会職員3名、市民ランナー1名）</li> </ul> <p>(2) 第49回札幌マラソン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日程：令和6年10月4日～7日（大会は6日）</li> <li>・会場：真駒内セキスイハイムスタジアム（札幌市）</li> <li>・大田広域市から6名受入（市職員1名、体育会職員1名、市民ランナー4名）</li> </ul>	

事業名/担当部課名	札幌市立高校生・ポートランド市 グラント高校生交流事業	教育委員会 学校教育部教育課程担当課
趣旨・概要	<p>○ポートランド市グラント高校の生徒との交流を通して、次のことを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラント高校から各市立高校に生徒を招へいし、授業や学校行事を経験してもらうなどして、異文化を理解し尊重する態度を養うとともに、相互の交流を図る。</li> <li>・各市立高校からグラント高校に生徒を派遣し、ホームステイを通じてアメリカの人々の日常生活を知ることにより、自国の文化と伝統を大切にするとともに、世界の人々の多様な生活や文化を理解し尊重する態度を養う。</li> <li>・札幌市平和都市宣言の趣旨を踏まえ、世界の平和に貢献し、国際社会で信頼と尊敬を得るにふさわしい資質を身に付ける。</li> <li>・国際化の進展に伴い、豊かな国際感覚を育むとともに、国際化に柔軟に対応できる人間を目指す。</li> <li>・英語を中心とした実践的なコミュニケーション能力及び自己表現能力の育成を目指す。</li> </ul>	
実施日/参加人数	受入：2024年6月29日(土)～7月16日(火) 派遣：2025年3月13日(木)～3月22日(土)	16名（うち引率1名）
対象国（地域） ・対象都市	アメリカ合衆国・ポートランド市	
事業内容	<p>○2024年度の入受及び派遣に係る内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立高校での授業、部活動並びに学校祭への参加</li> <li>・市内小学校及び北海道大学への訪問</li> <li>・日本文化体験（人形浄瑠璃等）</li> <li>・グラント高校訪問（授業体験：日本語・日本文化クラスに参加）</li> <li>・オレゴン日系アメリカ人博物館見学</li> <li>・Mt. テーバー中学校訪問（交流）</li> <li>・リッチモンド小学校訪問（交流）</li> <li>・ポートランド市内研修</li> </ul>	

【盟約書】

ポートランド市と札幌市との間における  
姉妹都市提携に関する盟約

アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド市と日本国北海道札幌市とは、相互に産業、経済、文化の交流を図るとともに両市の友好を深めることを念願し、併せてアメリカ合衆国と日本国との親善を促進し、ひいてはこれが世界平和に貢献する所以であることを確信し、ここに両市が姉妹都市として提携することを盟約する。

1959年11月17日

アメリカ合衆国オレゴン州  
ポートランド市長 **Terry D SCHRUNK**  
テリー D シュランク

日本国北海道  
札幌市長 **原 田 興 作**

札幌市とミュンヘン市との  
姉妹都市提携に関する盟約書

オリンピック大会の開催によって結ばれた日本国北海道札幌市とドイツ連邦共和国バイエルン州ミュンヘン市は、たがいに自由に密接な関係を保ち、あらゆる分野で交流をすすめ、親善のきずなを強め、国際間の平和と向上に寄与することを両市を代表する市長の名においてここに厳粛に宣言する。

ミュンヘンにて 1972年8月28日

ミュンヘン市長 **Georg KRONAWITTER**  
ゲオルク クローナヴィッター

札幌市長 **板 垣 武 四**

日本国札幌市と中華人民共和国瀋陽市  
との友好都市提携に関する議定書

日本国札幌市と中華人民共和国瀋陽市は日中平和友好条約の精神に基づき、経済、科学技術、文化等各分野の交流を進め信頼と理解を深めて親善のきずなを強め子子孫孫にわたり、ますますこれを発展させ両国間の友好関係を促進しさらに世界の平和に貢献することを念願して、ここに友好都市の議定書を交すものである。

1980年11月18日

瀋陽市長 **宋 光**

札幌市長 **板 垣 武 四**

札幌市とノボシビルスク市との間における  
姉妹都市提携に関する盟約

日本国北海道札幌市とソビエト社会主義共和国連邦ロシア共和国ノボシビルスク市は、相互に文化、学術、経済等の分野で交流を図り両市の友好と相互理解を深め、併せて両国の友好親善を促進することを念願し、ひいてはこれが世界平和に貢献する所以であることを確信し、ここに両市が姉妹都市として提携することを盟約する。

1990年6月13日

日本国北海道  
札幌市長

**板 垣 武 四**

ソビエト社会主義共和国連邦  
ロシア共和国  
ノボシビルスク市長

**Иван Иванович ИНДИНОК**  
イワン イワノビッチ インディノク

## 日本国札幌市と大韓民国大田広域市の 姉妹都市提携に関する盟約書

日本国札幌市と大韓民国大田広域市は、文化芸術、スポーツ、学術、青少年、経済など幅広い分野における市民主体の交流をすすめ、相互理解と信頼を深め、両市民の恒久的な友好関係を樹立するとともに、両市の発展と、日韓両国の平和と繁栄、ひいては世界の平和と発展に資することを念願し、ここに札幌市と大田広域市の姉妹都市の提携を盟約する。

2010年10月22日

大田広域市長

廉 弘 喆

札幌市長

上 田 文 雄

## 札幌市、ポートランド市、ミュンヘン市及び瀋陽市、 国際親善ジュニアスポーツ交流代表者会議に関する確認書

札幌市、ポートランド市、ミュンヘン市及び瀋陽市の代表者は、スポーツを通じ、青少年の健やかな育成を目指すと共に、青少年の諸外国での見聞を広め、重ねて4都市間の親善を図るため、1984年10月6日、札幌市で会合し下記事項について確認をした。

### 記

#### 1. 1985年に関する交流の方針

- (1) 開催期日 瀋陽市で開催される第2回北方都市会議の会期（1985年9月19日～22日）を目どとする。
- (2) 開催都市 瀋陽市
- (3) 参加対象 札幌市・ポートランド市・ミュンヘン市・瀋陽市
- (4) 競技種目 12歳～14歳の少年（男子）
- (5) 競技種目 サッカー
- (6) 費用 瀋陽市までの旅費は参加都市の負担とする。  
滞在費は瀋陽市で負担する。
- (7) 役員・選手 20人以内とする。

#### 2. 1986年以降に関する交流の方針

- (1) 開催期日 毎年開催することとし、その前年の開催都市において、各都市代表者により協議する。
- (2) 開催都市 別表のとおり
- (3) 参加対象 札幌市・ポートランド市・ミュンヘン市・瀋陽市
- (4) 競技種目 12歳～14歳の中学生レベルで位置づける。
- (5) 競技種目 その前年の開催都市において、各都市代表者により協議する。
- (6) 費用 開催市までの旅費は参加都市の負担とする。  
滞在費は開催市で負担する。
- (7) 役員・選手 20人以内とする。

#### 3. その他

上記事項を各都市で検討し、結果を札幌市に報告することとする。

本書は、日本語、英語、中国語で作成する。

1984年10月7日

札幌市教育長  
**遠藤高志**

ミュンヘン市スポーツ局長  
**E.KUPNER**  
エルヴィン・クフナー

ポートランド市カスケード・ラン・オフ理事  
**Patricia A.KNOLL**  
パトリシア A ノール

瀋陽市体育委員会秘書長  
**呂順興**

※ノボシビルスク市は、1991年に加入

1986年6月28日  
於 札幌市

## 経済、技術、文化の分野における友好交流及び協力

札幌市、ポートランド市、ミュンヘン市及び瀋陽市の市長と代表は1986年6月28日札幌市で会し、友好と平等互恵の基盤に立って、4市間の経済、科学技術、芸術、体育、教育等の友好交流を積極的に発展させ、相互理解と親善を深め、4市の繁栄に貢献することをここに念願するものである。

日本国札幌市長  
**板垣武四**

ドイツ連邦共和国 ミュンヘン市代表  
**Dr.Klaus HAHNZOG**

アメリカ合衆国 ポートランド市長  
**J.E.Bud CLARK**

中華人民共和国 瀋陽市代表  
**徐 峻 泉**

## 札幌市水道局と瀋陽市自來水總公司の 友好合作協議書

札幌市と瀋陽市の友好都市提携十周年を契機とし、札幌市水道局と瀋陽市自來水總公司は下記のことについて合意する。

### 一、友好親善

双方は水道事業発展のために、今後、継続した深い友好親善関係の構築に努める。

### 二、技術交流

双方は、職員の相互交流を実施し、下記の項目について協力関係の構築に努める。

- (一) 水源に関する考察
- (二) 水質改善に関する共同研究
- (三) 配水管、給水管の維持管理に関する考察
- (四) 経営管理に関する考察

1990年9月9日

札幌市水道局  
水道事業管理者  
出来岡 謙三

瀋陽市自來水總公司  
總經理  
張 守恵

## 日本国札幌市と大韓民国大田広域市の 経済交流促進のための覚書

札幌市と大田広域市は都市の規模や産業構造など多くの共通点があり、今後、両市において、行政、大学・研究機関、企業などの様々な分野の人々が多く、情報を交換・共有し行動することによって、両市の経済産業の一層の発展が期待されます。そこでここに本日、下記の内容で相互に経済交流を進めることを確認し、覚書を締結いたします。

### 記

- 1 札幌市及び大田広域市は、それぞれの経済産業振興施策を担当する部所における職員相互の情報交換・共有に努める。
- 2 札幌市及び大田広域市は、それぞれが関連する大学・研究機関、産業振興団体において情報の交換・共有が行われ、さらに、事業連携が推進されるように努める。
- 3 札幌市及び大田広域市は、両市内の企業相互間の連携・協業を容易にする仕組みの構築・運用に努める。
- 4 この覚書は、署名の日から効力を有する。  
また、この覚書は、日本語と韓国語の各2部を作成して各々保管するものとする。

2004年2月26日

札幌市長  
上田 文雄

大田広域市長  
廉 弘喆

## 札幌市及び瀋陽市における情報関連産業の 連携協働関係を支援するための協定書(抜粋)

札幌市及び瀋陽市は「札幌市及び瀋陽市における情報関連産業の連携協働関係を推進するための協議書」(2007年3月15日締結)第1項に規定するSSプランについて下記の事項を確認する。

- (1) 技術者の育成
- (2) 情報の提供
- (3) アウトソーシング等マッチング・コンサル支援
- (4) 瀋陽技術者に対するビザ発給の円滑化に向けた協働の取組み
- (5) 瀋陽企業支援スペースの札幌市施設内への設置
- (6) 企業の両市進出の円滑化に向けた支援の実施

2007年9月20日

札幌市 経済局長 福井 知克  
瀋陽市 科学技術局長代理 常 亮

瀋陽市 情報産業局長 楊 洪峰

## 瀋陽市環境保護局と札幌市環境局の 友好合作協議書

瀋陽市環境保護局と札幌市環境局は、地球規模での環境問題が深刻化する中、両市の友好都市提携30周年を契機に、環境負荷の少ない持続可能な都市の構築を目指し、環境保護分野における取組を一層推進するため、下記のとおり合意する。

- 1 双方は、両市の環境保護分野の発展のために、今後、継続した深い友好親善関係の構築に努める。
- 2 双方は、職員の相互交流などを通し、情報の共有化を図り、環境保護分野における問題解決に向けた協力関係の構築に努める。
- 3 双方は、本協議書調印ののち、連携・協力の具体的な内容を記した覚書を取り交わすこととする。

本協議書は、中国語、日本語を各2部作成し、双方署名後、各1部を保有するものとする。

2010年9月15日

札幌市環境局  
局長  
山崎 亘

瀋陽市環境保護局  
局長  
李 超

## 札幌市建設局と瀋陽市都市建設管理局の 友好合作協議書

札幌市と瀋陽市の友好都市提携三十五周年を契機とし、両都市の友好関係をより深め、建設行政に関する技術交流を図るため、札幌市建設局と瀋陽市都市建設管理局は下記について合意する。

### 一 友好親善

双方は、道路・公園建設事業発展のために、今後、継続した深い友好親善関係の構築に努める。

### 二 技術交流

双方は、職員の相互交流を行うことにより、道路・公園建設技術及び施設管理の向上について協力関係の構築に努める。

### 三 技術研修

札幌市は、瀋陽市都市建設管理局の職員を対象に、道路・公園建設工事及び維持管理に関する研修を実施し、技術向上に向けての支援体制の構築に努める。

2015年10月29日

札幌市建設局  
局長 若松 郁郎

瀋陽市都市建設管理局  
副局長 李 榮波

## 姉妹都市間民間交流活性化に関する協定書

日本国札幌市と大韓民国大田広域市（以下「両都市」という。）は、2010年10月22日に姉妹都市提携に関する盟約書を交わし、以来、様々な分野における活発な交流を通し、友好を深め、信頼関係を築いてきた。

札幌市長と大田広域市長は、この友好かつ実りある協力関係をさらに強固なものとし、両市の人的往来を一層活発にするため、両市の観光・文化・スポーツ施設の相互利用に関し、次のとおり協定を締結する。

### 第1条（目的）

本協定は、日本国札幌市と大韓民国大田広域市が運営する施設の利用において、協定相手都市の市民が割引特典を受けることができるようにし、姉妹都市間の民間交流を活性化し、もって両市の友好関係を一層深めることを目的とする。

### 第2条（協定原則）

両都市は相互発展的協力関係を維持し、協定事項を信義誠実の原則に従い誠実に履行するよう努める。

### 第3条（協定事項）

両都市は本協定に係る施設の利用について以下の各号のとおり合意し、これを遵守することを約定する。

1. 本協定による利用対象施設は両都市が運営する施設とするが、その対象及び割引額又は割引率は、別途定める。
2. 本協定による利用者は、両都市の市民とする。
3. 利用者は、協定相手都市の第1号に定める施設を利用する際、所定の割引特典を受けることができる。
4. 割引を受けようとする利用者は、協定相手都市の市民であることを確認できる証票を提示しなければならない。

### 第4条（協定期間）

本協定の有効期間は1年とし、満了日の30日前までにいずれかから書面による解約または内容変更の意思表示がない限り、同じ条件の契約を1年単位で自動的に延長するものとする。

### 第5条（協定書の効力）

本協定の効力は協定当事者が署名した日から発生する。ただし、条例改正等の事前手続きが必要な場合は、この手続きが終わった後、両都市の協議により定める日から発生する。

### 第6条（その他）

本協定書に明記されていない事項やその他の事項に関しては、両都市の協議に基づき決定する。

本協定書は韓国語、日本語、英語で各2部を作成し、両当事者が署名した後、言語別にそれぞれ1部ずつ保管する。解釈上の違いが発生した場合は、英語版を優先とする。

2023年8月11日

日本国 札幌市  
市長 秋元 克広

大韓民国 大田広域市  
市長 李 莊雨

(参考) 主な姉妹・友好提携団体 (姉妹・友好都市分)

※ 札幌姉妹都市協会調べ

【ポートランド市】

提携年月		提携団体	
1	1960年4月	北海道大学交響楽団	州立ポートランド大学音楽部
2	1960年5月	東ロータリークラブ	北ポートランドロータリークラブ
3	1960年9月	全日本写真連盟札幌支部	オレゴンカメラクラブ
4	1961年6月	全日本精覚流家元直門北海道支部	オレゴン料理長協会
5	1962年1月	札幌エスペラント会	ポートランド世界理解委員会
6	1962年4月	北海道札幌旭丘高校	ジェファーソン高校
7	1962年12月	札幌中央ライオンズクラブ	ダウンタウンライオンズクラブ
8	1963年10月	聖マーガレット教会	セントポール教会
9	1963年11月	北海道札幌山の手高校	オレゴンエписコパルスクール
10	1963年12月	札幌市医師会	マルトノーマ群医師会
11	1964年2月	札幌市立南小学校	メリーズバル小学校
12	1964年3月	日本キリスト教会月寒教会	第一コングリゲーション教会
13	1964年4月	クリスチャン文書伝導団	良書と聖書普及会
14	1964年9月	札幌婦人団体連絡協議会	ポートランド婦人団体連合会
15	1964年10月	札幌歯科医師会	マルトノーマ群歯科医師会
16	1964年10月	札幌市立真駒内小学校	クレストン小学校
17	1964年10月	札幌市立琴似小学校	エインズワース小学校
18	1964年11月	北海道札幌西高校	ウイルソン高校
19	1965年1月	北海道札幌新川小学校	ヤングサン校
20	1965年2月	北海道日米協会	オレゴン日米協会
21	1965年3月	日本キリスト教会北光教会	ノースミンスター教会
22	1965年3月	北海道札幌月寒高校	レイノルズ高校
23	1965年4月	札幌市立幌西小学校	ジョン・ジャコブ・アスター小学校
24	1965年4月	手稲養護学校	ホラディーセンター
25	1965年4月	肢体不自由児総合療育センター	シュライナーズ肢体不自由児病院
26	1965年4月	パークホテル	ベンソンホテル
27	1965年5月	ロイヤルホテル	ポートランド・ヒルトンホテル
28	1965年5月	北海道文教大学付属明清高校	セント・メアリーズ高校
29	1965年5月	北星学園大学	ルイス・アンド・クラーク大学
30	1965年10月	日本電信電話(株)札幌支店	ノースウエストベル社
31	1965年12月	イケバナインターナショナル 札幌支部	イケバナインターナショナル ポートランド支部
32	1966年9月	みなみ幼稚園	ホリールード校
33	1966年9月	ホクレン農業共同組合連合会	パシフィックサブライ・コーポレイティブ
34	1966年9月	草和会	ウィラメットアレンジャーズギルド
35	1967年2月	札幌市立月寒小学校	レント校
36	1967年2月	国際ビューティーサロンひぐち美容室	マクレー兄弟美容院
37	1967年3月	日本キリスト教会札幌桑園教会	聖マルコ教会
38	1967年6月	札幌市立柏丘中学校	ウェストシルバン校
39	1967年6月	北海道札幌東高校	グラント高校
40	1967年10月	札幌山岳会	クラグラッツ山岳会
41	1968年10月	札幌青年会議所	ポートランド青年会議所
42	1969年8月	札幌市立手稲東小学校	アラメダ小学校
43	1970年2月	札幌市立南郷小学校	アトキンソン小学校
44	1971年4月	札幌ゾントクラブ	ポートランドゾントクラブ
45	1971年6月	札幌消費者協会	オレゴン消費者リーグ
46	1972年1月	喫茶ウエスト	喫茶ジェードウエスト
47	1972年2月	札幌アーチェリー協会	クイバーラトラーズアーチェリークラブ
48	1972年2月	札幌ゴルフ倶楽部輪厚コース	ポートランドゴルフクラブ
49	1972年6月	四番街商店街	モール 205

提携年月		提携団体	
50	1972年12月	北海道大学	ポートランド州立大学
51	1972年12月	北海道YMCA	ポートランドYMCA
52	1972年12月	三ッ輪航空サービス	アズマノ・トラベル・サービス
53	1973年8月	北海道大学歯学部	オレゴン大学歯学部
54	1973年12月	嵯峨御流北海道司所	嵯峨御流北米司所
55	1975年1月	北海道札幌北陵高校	リンカーン高校
56	1975年5月	北海道テレビ放送(株)	フィッシャーズ・ブレンド局
57	1976年4月	日本アマチュア無線連盟北海道事務局	ポートランドアマチュア無線クラブ
58	1976年7月	山本建築設計事務所	ラッド・ヨドガワ・マッカートン建築会社
59	1976年12月	札幌市立新川中央小学校	チーフ・ジョゼフ校
60	1977年1月	北海道札幌工業高校	ベンソン工業高校
61	1977年5月	北海道放送(株)	KGW AM-TV
62	1977年10月	天政	ブッシュガーデン
63	1978年4月	若菜会	みやび会
64	1979年8月	円山動物園	ワシントン・パーク動物園
65	1979年8月	北区連合町内運営協議会	北ポートランド近隣協会
66	1979年11月	札幌三信倉庫	ルディ・ウィルヘルム倉庫
67	1979年11月	ニューフラワー美容室・クニ美容室	ゲーリーラッキー美容室
68	1981年8月	札幌草月会	ポートランド草月会
69	1982年6月	国際ソロブチミスト	国際ソロブチミスト・ポートランド
70	1982年6月	ガールスカウト北海道支部	コロンビア・リバー・ガールスカウト
71	1982年6月	札幌市立向陵中学校	バーモント中学校
72	1982年6月	札幌市立もみじ台南中学校	マーカム中学校(現:ジャクソン中学校)
73	1982年6月	札幌市立手稲東中学校	ファーンウッド中学校
74	1983年6月	札幌市立澄川南小学校	キャピタルヒル校
75	1983年8月	札幌市立北九条小学校	バーノン小学校
76	1983年8月	札幌市立篠路中学校	ウィンタカー中学校
77	1984年9月	北海道札幌丘珠高校	マーシャル高校
78	1984年9月	札幌花き地方卸売市場	オレゴン花き生産者協会
79	1984年11月	清田・北野地区町内会連合会	ウエスト・ノースウエスト近隣協会
80	1984年11月	札幌いづみ幼稚園	ヘイハースト小学校付属幼稚園
81	1985年6月	市立札幌病院	グッド・サマリタン・ホスピタル
82	1985年6月	石王写真産業(株)	サンデーズカメラストア
83	1985年6月	エフエム北海道	KM J K 107 FM
84	1985年6月	北海道デザイナー専門学校	オレゴン・スクール・オブ・アート・アンド・クラフト
85	1985年8月	札幌市立札幌中学校	マウント・テーバー校
86	1986年12月	白石区ふるさと会	サウス・イースト・アップリフト・ネイバーフッド・プログラム
87	1986年12月	札幌市立厚別西小学校	ジョン・ウェットン小学校
88	1987年1月	日本ボーイスカウト札幌地区	コロンビアバシフィック連盟
89	1987年2月	琴似ルーテル教会	聖ジェームズルーテル教会
90	1988年8月	札幌市立西岡中学校	ハリエット・タブマン中学校
91	1988年9月	札幌市立北の沢小学校	ウィリアム・ナイト小学校
92	1989年6月	真駒内ロータリークラブ	東ポートランドロータリークラブ
93	1991年1月	(株)濱建	スナイダー・ルーフィング・カンパニー
94	1991年6月	札幌まるやまライオンズクラブ	ベンサム・ライオンズクラブ
95	1991年7月	札幌市立白楊小学校	スイットン小学校
96	1992年5月	北海道札幌開成高校	クリーブランド高校
97	1992年10月	北海道新聞社	オレゴニアン社
98	1994年8月	北海道電力	ポートランド電力
99	2005年11月	北海道札幌山の手高校	セントラルハイスクール
100	2009年11月	札幌市立宮の森小学校	リッチモンド小学校
101	2015年7月	北海道情報大学	ポートランド州立大学

【ミュンヘン市】

提携年月		提携団体	
1	1974年5月	札幌市立豊水小学校	イットリンガー通り小学校
2	1975年8月	サッポロインターナショナルアンサンブル	ミュンヘン独仏合唱団
3	1976年5月	札幌市立真駒内緑小学校	ディーゼル通り小学校
4	1978年4月	(株)日本調理師倶楽部	バイエルン調理師会
5	1982年7月	ソロプチミスト札幌	ソロプチミストミュンヘン
6	1982年7月	札幌ゾンタクラブ	ミュンヘンゾンタクラブ I・II
7	1982年9月	札幌花き地方卸売市場	ミュンヘン花き卸売市場
8	1983年1月	北海道大学	ミュンヘン大学
9	1987年9月	札幌市立稲積中学校	マクシミリアン・ギムナジウム
10	1987年9月	札幌市立宮の森中学校	リカルダ・フーホ実科学校
11	1992年8月	札幌市電の会	ミュンヘン市電の会
12	2010年7月	北海道大学	ミュンヘン工科大学
13	2022年9月	北海道日独協会	バイエルン独日協会

【瀋陽市】

提携年月		提携団体	
1	1981年4月	学校法人大藤学園	瀋陽市第一商業局付設幼稚園
2	1981年4月	札幌市立三角山小学校	瀋陽市和平区南京街第一小学校
3	1982年8月	北海道札幌清田高校	瀋陽市第二中学校
4	1985年5月	札幌フラワー保育園	瀋陽市鉄西区教職員幼稚園
5	1985年5月	札幌藻南自動車学校	瀋陽市自動車運輸技工学校
6	1985年6月	株式会社丸井今井	瀋陽市連営公司
7	1985年6月	札幌聴力障害者協会	瀋陽市盲人聾啞人協会
8	1985年9月	ニューフラワー美容室・(株)クニ美容室	瀋陽市高級美髪庁
9	1985年9月	札幌市役所労働組合連合会	瀋陽市総工会
10	1986年9月	札幌大谷短期大学	瀋陽音楽学院
11	1988年7月	北海道教育大学札幌校	瀋陽師範大学
12	1988年9月	HBC 北海道放送(株)	遼寧電視台
13	1989年1月	STV 札幌テレビ放送(株)	瀋陽電視台
14	1990年6月	札幌サンプラザ	瀋陽迎賓館
15	1996年4月	学校法人浅井学園大学(現北翔大学)	魯迅美術学院
16	1999年9月	札幌観光協会	瀋陽市旅游協会
17	1999年10月	北海学園大学	遼寧大学
18	2000年9月	(社)札幌市身体障害者福祉協会	瀋陽市身体障害者連合会
19	2000年9月	北海学園大学	瀋陽農業大学
20	2003年8月	北海道薬科大学	瀋陽薬科大学
21	2015年3月	北海道教育大学札幌校	遼寧大学
22	2015年10月	札幌開成中等教育学校	瀋陽市渾南区第二中学校
23	2017年6月	札幌学院大学	瀋陽大学

【ノボシビルスク市】

提携年月		提携団体	
1	1980年5月	日ソ協会(現日本ユーラシア協会)札幌支部	ソ日協会(現ロシア日本協会)ノボシビルスク支部
2	1988年5月	北海道インターナショナル・ダンスシアター 主催小沢輝佐子舞踊団	ノボシビルスク国立アカデミー・オペラ・バレエ 劇場
3	1990年6月	札幌市立桑園小学校	第163中等学校
4	1990年6月	北海道教育大学札幌校	ノボシビルスク国立教育大学
5	1990年6月	北海道大学考古学研究室	ロシア科学アカデミー・シベリア支部「考古 学・民俗学研究所」
6	1990年7月	北海道大学経済学部	ロシア科学アカデミー・シベリア支部「経済・ 工業生産組織研究所」
7	1990年9月	北海道放送(株)	ノボシビルスク・テレビラジオ委員会
8	1991年6月	札幌演劇鑑賞協会	ノボシビルスク国立劇場「クラスヌィ・ファケル」

提携年月		提携団体	
9	1992年3月	アイセック・北海道大学委員会	アイセック・ノボシビルスク委員会
10	1992年3月	北海道大学理学部	ロシア科学アカデミー・シベリア支部「地質学・地球物理学・鉱物学連合研究所」
11	1993年6月	北海道大学理学部	ノボシビルスク国立大学
12	1995年6月	北海道国際音楽交流協会 (HIMES)	ノボシビルスク国立グリーンカ記念音楽院附属日本音楽文化センター
13	2000年6月	(公財)札幌国際プラザ	ノボシビルスク市立「シベリア・北海道文化センター」(現ノボシビルスク市立「シベリア・北海道」観光・姉妹都市交流センター)
14	2000年6月	北海学園大学	ノボシビルスク国立大学
15	2000年6月	北海商科大学	ノボシビルスク国立大学
16	2000年8月	北海学園大学	シベリア国立交通大学
17	2000年8月	北海商科大学	シベリア国立交通大学
18	2005年6月	札幌国際日本語学院	シベリア国際関係・地方学大学
19	2013年6月	武蔵野美術学院	ノボシビルスク国立美術学院
20	2014年11月	北海道大学文学研究科	ロシア科学アカデミー・シベリア支部「凍土圏生物問題研究所」
21	2016年6月	札幌市立山鼻南小学校	ノボシビルスク市立4番ギムナジウム
22	2020年10月	北海道札幌国際情報高等学校	ロシア連邦ノボシビルスク国立工科大学附属 IT リツェイ校

【大田 (テジョン) 広域市】

提携年月		提携団体	
1	1995年11月	北海学園北見大学 (現北海商科大学)	大田中学校
2	1996年7月	北海商科大学	大田中学校
3	1999年2月	北海学園大学	大田中学校
4	2001年7月	北海道大学	忠南中学校
5	2005年11月	北海高等学校・北海学園札幌高等学校	大田中学校
6	2007年11月	札幌大学文化学部	培材 (ペジェ) 中学校
7	2010年2月	北海道テレビ放送 (株) (HTB)	(株) 大田放送 (TJB)
8	2010年10月	(公財)札幌国際プラザ (コンベンションビューロー)	大田コンベンションビューロー (現大田観光公社)
9	2010年10月	(公財)札幌国際プラザ	国際交流文化院
10	2010年10月	札幌旭丘高等学校	大田外国語高等学校
11	2012年2月	札幌姉妹都市協会	大田一札幌姉妹都市委員会
12	2013年2月	(公財)札幌国際プラザ	大田国際交流センター (現テジョン外国住民統合支援センター)
13	2017年9月	札幌市立大倉山小学校	鶴下 (ハッカ) 小学校
14	2018年11月	公益社団法人 札幌聴覚障害者協会	社団法人韓国ろうあ者協会テジョン広域市協会
15	2023年2月	札幌市立澄川西小学校	ドゥンサン小学校
16	2025年2月	北星学園大学	韓南中学校

## (2) 世界冬の都市市長会

### ア 沿革

冬の都市は、積雪寒冷の厳しい気象条件に適したまちづくりを行わなければならないという共通した課題を抱えている。「世界冬の都市市長会」は、“冬は資源であり、財産である”というスローガンのもと、気候・風土の似ている世界の冬の都市が集まり、共通する課題について話し合うことを目的に1981年（昭和56年）に「北方都市会議」を札幌市が提唱したのが始まりである。翌年、第1回北方都市会議が札幌で開催され、その後の継続的な開催を通じて、北方都市間の独自のネットワークに成長した。

このネットワークを更に強化し、北方圏全体の発展のために北方都市が連帯して行動することを目的に、1994年（平成6年）に会員制を導入した恒常的な組織「北方都市市長会」を設立し、会議の名称を「北方都市市長会議」に変更した。

2002年（平成14年）からは、会員都市の実務者による「実務者会議」を開催し、市長会議で議論するテーマや市長会の運営等について協議している。

2004年（平成16年）に米国・アンカレッジ市で開催された第11回会議において、冬の課題を抱えるより多くの都市と“快適な冬のまちづくり”に関する課題について話し合うために、会員の対象範囲を北方地域以外の都市にも拡大することとし、会の名称を「世界冬の都市市長会」に変更した。

これまでの会議では、設立初期には「冬の生活課題の解決」について、2000年代に入ってから「冬の都市における地球環境問題」など、時代に合わせてその議論も変化をし、2024年（令和6年）の札幌市長会議では、「冬の都市の新たな可能性～持続可能な社会の実現～」をメインテーマとして話し合っている。

会長は設立当初から現在に至るまで札幌市長が務め、札幌市国際部に事務局が置かれている。

#### \*冬の都市とは…

積雪または寒冷という気象条件のもとでまちづくりを行う都市。

積雪の基準 … 1年間のうちで積雪量の最大値が概ね20cm（8インチ）以上となること。

寒冷の基準 … 1年間のうちで最も寒い月の平均気温が概ね摂氏0度（華氏32度）以下となること。

### イ 会員都市

9カ国 22都市

(2025年(令和7年)4月現在)

国名	都市名
カナダ	エドモントン、ウィニペグ
中国	長春、大慶、ハルビン、ジャムス、吉林、鶏西、牡丹江、チチハル、瀋陽
エストニア	ヴィームシ
フィンランド	ロヴァニエミ
日本	札幌
モンゴル	ウランバートル
韓国	華川、麟蹄、太白
ロシア	マガダン、ノリリスク、ノボシビルスク
米国	アンカレッジ

### ウ 事業概要

#### 【世界冬の都市市長会議】

世界冬の都市市長会の主要事業として2年に1回開催されている。

これまでに20回の会議が開催され、都市計画、環境、自然災害、除排雪などについて市長同士が知恵と経験を共有し、“まちづくり”へのヒントや厳しい気象条件を克服する手立てを学んできた。市長会議は、市長自らが各都市の取組事例を紹介し、市長同士が率直な意見交換を行う格好の機会となっている。

#### 【冬の見本市、冬の都市フォーラム】

市長会議の併催事業として、「冬の見本市」、「冬の都市フォーラム」が開催されている。

「冬の見本市」では、開催市および会員都市の企業や団体が中心となって、冬や雪に関連する機材や製品の展示をはじめ、さまざまな技術などが紹介されている。

「冬の都市フォーラム」は、さまざまな分野の専門家、学術研究者、市民が、日頃の研究成果について発表する学術交流の場である。

これらが 1988 年(昭和 63 年)の第 3 回会議から併催されるようになったことで、世界冬の都市市長会議は大きなイベントに発展した。

### 【実務者会議】

2002 年(平成 14 年)から会員都市の行政実務者が集まり、次期市長会議の開催計画案や市長会議で議論するテーマの選定、市長会の運営などに関して協議している。

2024 年(令和 6 年)1 月には、札幌市で実務者会議を開催し、2024 年(令和 6 年)12 月に日本・札幌市で開催される第 20 回市長会議の開催計画案などについて話し合った。

なお、実務者会議は原則、市長会議の開催前 1 年以内に事務局がある札幌市で開催することとなっているが、2019 年の会議については、会員都市であるロシア・ノリリスク市から開催希望があり、11 月に同市にて開催している。

### 【小委員会】

1990 年(平成 2 年)にノルウェー・トロムソ市で開催された第 4 回北方都市会議から、行政実務者および技術者が専門的な技術・情報の交換、調査・研究を行うための機関として小委員会が設置されている。これまでに、「冬季都市環境問題小委員会」、「ウィンターネット小委員会」、「リサイクル小委員会」、「観光促進小委員会」、「経済振興小委員会」、「雪対策小委員会」、「自然災害対策小委員会」、「持続可能な冬の都市づくり小委員会」、「テロ対策小委員会」、「環境保全小委員会」などが設置され、それぞれのテーマに基づいて調査・研究成果をまとめている。札幌市が事務局となり活動した「冬の都市環境問題小委員会」は、2010 年マールドゥ市長会議において最終報告を行って活動を終了した。2015 年(平成 27 年)2 月にはロヴァニエミ市が事務局となり「北極圏デザイン小委員会」が設置され、2021 年(令和 3 年)11 月の市長会議において最終報告を行った。

## エ 2024 年度(令和 6 年度)実施内容

### 第 20 回世界冬の都市市長会議(札幌会議)

○開催期間：2024 年(令和 6 年)12 月 17 日～12 月 21 日

○開催地：札幌市

○参加都市：8 개국 21 都市・団体

#### [分科会]

【分科会 1】サブテーマ「冬の都市における都市開発」について、4 都市(札幌市、フィンランド・タンペレ市、韓国・華川郡、韓国・麟蹄郡)のプレゼンテーションが、サブテーマ「冬の都市における環境施策」について、2 都市(札幌市、モンゴル・ウランバートル市)のプレゼンテーションが行われた。

【分科会 2】サブテーマ「冬の都市における観光施策」について、2 都市(フィンランド・ロヴァニエミ市、韓国・太白市)のプレゼンテーションが行われた。

#### [政策研究会]

トピック「冬を活かした文化芸術」について、3 都市(中国・長春市、フランス・アンギャン＝レバン市、札幌市)のプレゼンテーションが、トピック「冬の都市におけるエネルギー」について、1 都市・1 団体(札幌市、ベースロードグループ)のプレゼンテーションが行われた。

#### [環境保全に関する行動目標の中間報告]

前回のロヴァニエミ市長会議で会員都市が各自取り組むことを決議した「エネルギーの転換と削減に関する取り組み」と「大気汚染などに関する環境保全の取り組み」について、参加都市から取組結果の中間報告が行われた。

#### [特別テーマ「冬の都市における GX」に関する講演]

札幌・北海道が進めている GX(グリーントランスフォーメーション)に関する取組を紹介、共有し、冬の都市に共通するエネルギー課題について考える機会とするため、札幌市から発表したほか、デンマーク大使館や北海道大学などの関係者による講演も実施された。

このほか、関連イベントとして以下の催しを開催した。

#### [見本市「ウインターシティーズ・ショーケース」]

世界冬の都市市長会議の会員都市や市長会議参加都市の PR 展示などを実施した。

[世界冬の都市市長会×札幌国際芸術祭「札幌の冬を変える！札幌国際芸術祭の10年を振り返る」]

市長会議の開催にあわせ、世界冬の都市市長会と札幌国際芸術祭の連携企画展を実施した。

[ビジネス交流会]

冬の都市市長会議の開催にあたり、モンゴル企業が複数札幌を訪問することから、セミナーと交流会を通じてモンゴル国が持つ魅力をPRし、日本企業のモンゴル国進出の可能性を探った。

[冬の都市フォーラム]

市民を対象に世界冬の都市市長会の紹介や、国立大学法人東京海洋大学名誉博士・客員教授のさかなクンをお招きして、近年の市長会議において主要なテーマとなっている地球環境に関する講演を行った。

## オ 会議開催実績

### 第1回 札幌会議 <1982年2月7日～1月10日>

参加都市：6カ国9都市

エドモントン（カナダ）、ハルビン、瀋陽（以上、中国）、ヘルシンキ（フィンランド）、ミュンヘン（西ドイツ）、札幌（日本）、アンカレッジ、ミネアポリス、ポートランド（以上、米国）

テーマ：・北方における都市づくりの方向

- ・北方都市の交通問題
- ・北方都市の住環境整備
- ・北方の芸術、文化、スポーツ、レクリエーションの振興

### 第2回 瀋陽会議 <1985年9月19日～9月22日>

参加都市：6カ国10都市

エドモントン（カナダ）、長春、ハルビン、瀋陽（以上、中国）、ミュンヘン（西ドイツ）、トリノ（イタリア）、札幌、滝川（以上、日本）、シカゴ、ポートランド（以上、米国）

テーマ：・北方都市の設計と建設

- ・北方都市におけるエネルギー利用と経済発展
- ・北方都市の緑化と文化活動
- ・北方都市における水資源の開発・利用と文化遺産の発掘保存

### 第3回 エドモントン会議 <1988年2月13日～2月15日>

参加都市：12カ国17都市

インスブルック（オーストリア）、エドモントン、ハル（以上、カナダ）、長春、ハルビン、瀋陽（以上、中国）、ヘルシンキ（フィンランド）、アルペールビル（フランス）、ミュンヘン（西ドイツ）、札幌、滝川（以上、日本）、オスロ、トロムソ（以上、ノルウェー）、ストックホルム（スウェーデン）、レニングラード（ソ連）、ミネアポリス（米国）、サラエボ（ユーゴスラビア）

テーマ：メインテーマ『ビジネス・オブ・ウィンター』

- ・経済発展～北方都市の可能性
- ・環境～健康な冬の都市をめざして
- ・北方の芸術、文化、スポーツ、レクリエーションの振興

### 第4回 トロムソ会議 <1990年3月2日～3月4日>

参加都市：10カ国20都市

インスブルック（オーストリア）、カルガリー、エドモントン、ハル、モントリオール（以上、カナダ）、ハルビン、瀋陽（以上、中国）、オウル、タンペレ（以上、フィンランド）、アルペールビル（フランス）、ヌーク（グリーンランド）、札幌、滝川（以上、日本）、リレハンメル、オスロ、トロムソ（以上、ノルウェー）、ルレオ、ストックホルム（以上、スウェーデン）、アンカレッジ、ミネアポリス（以上、米国）

テーマ：メインテーマ『暖かな冬の都市～暮らしの向上と経済発展』

- ・総合的な街づくり
- ・冬の技術開発
- ・冬の都市交通
- ・小都市の挑戦
- ・冬の都市の芸術文化

### 第5回 モントリオール会議 <1992年1月17日～1月21日>

参加都市：11カ国34都市

インスブルック（オーストリア）、カルガリー、エドモントン、ハリファクス、ハル、ラバル、モントリオール、オタワ、ケベック・シティ、レジナ、セント・ジョーンズ、ウィニペグ、イエローナイフ（以上、カナダ）、長春、ハルビン、ジャムス、吉林、チチハル、瀋陽（以上、中国）、プラハ（チェコスロバキア）、ヘルシンキ、オウル（以上、フィンランド）、グルノーブル（フランス）、ヌーク（グリーンランド）、青森、札幌、滝川（以上、日本）、リレハンメル、オスロ、トロムソ（以上、ノルウェー）、ルレオ、ストックホルム（以上、スウェーデン）、アンカレッジ、ミネアポリス（以上、米国）

テーマ：メインテーマ『冬と調和した暮らし』

- ・環境
- ・都市計画
- ・健康と体力づくり

第6回 アンカレッジ会議 <1994年3月5日～3月10日>

参加都市：10カ国30都市

インスブルック（オーストリア）、カルガリー、エドモントン、ハル、モントリオール、ケベック・シティ、ウィニペグ、イエローナイフ（以上、カナダ）、ハルビン、ジャムス、吉林、チチハル、瀋陽（以上、中国）、ヘルシンキ（フィンランド）、ヌーク（グリーンランド）、青森、千歳、札幌、滝川（以上、日本）、トロムソ（ノルウェー）、ブラーツク（ロシア）、キルナ、ルレオ、ストックホルム（以上、スウェーデン）、アンカレッジ、パロー、ベゼル、キナイ半島市、マーケット、バルディーズ（以上、米国）

テーマ：メインテーマ『未来を求めて北へ』

- ・コミュニケーション「コミュニケーション・テクノロジーの発達」
- ・輸送「国際航空産業」
- ・健康「地球の気候変動」
- ・ビジネス「冬の観光市場」

第7回 ウィニペグ会議 <1996年2月9日～2月12日>

参加都市：9カ国33都市

ブランドン、チャーチル、エドモントン、ハル、モントリオール、プリンス・ジョージ、ケベック・シティ、サスカトゥーン、ストラスコーナ、セント・アルバート、チューロン、トンブソン、ホワイトホース、ウィニペグ、イエローナイフ（以上、カナダ）、長春、ハルビン、ジャムス、瀋陽（以上、中国）、ヌーク（グリーンランド）、レイキヤビク（アイスランド）、青森、札幌、滝川（以上、日本）、カウトケイノ、トロムソ（以上、ノルウェー）、ブラーツク、ウスチ・イリムスク（以上、ロシア）、キルナ、ルレオ、ストックホルム（以上、スウェーデン）、アンカレッジ、グラント・フォークス、マーケット（以上、米国）

テーマ：メインテーマ『グローバル・リビング～冬の都市の生活と労働、余暇』

- ・経済振興「北方都市の経済活動の発展をめざして」
- ・アクセスビリティ「冬の都市における交通とアクセスビリティ」
- ・余暇とレクリエーション「長期計画における余暇とレクリエーション施策」

第8回 ハルビン会議 <1998年1月15日～1月18日>

参加都市：10カ国49都市

エドモントン、ハッピーバレー・グース・ベイ、プリンス・ジョージ、セント・アルバート、ウィニペグ（以上、カナダ）、北京、長春、大連、大慶、ハルビン、黒河、フフホト、ジャムス、吉林、鶏西、満州里、牡丹江、青島、チチハル、瀋陽、ウルムチ、西安、牙克石、伊春（以上、中国）、オールフス（デンマーク）、ケミ、オウル（以上、フィンランド）、ヌーク（グリーンランド）、青森、旭川、新潟、札幌、滝川（以上、日本）、ウランバートル（モンゴル）、ノールカップ、トロムソ（以上、ノルウェー）、チタ、ドウジンカ、インタ、ハバロフスク、ロヴオゼコ、ムルマンスク、ノリリスク、ストレジエヴオイ、ウラジオストク（以上、ロシア）、キルナ、ルレオ（以上、スウェーデン）、アンカレッジ、ミネアポリス（以上、米国）

テーマ：メインテーマ『みんなで多姿多彩の北方都市を創りあげよう』

- ・高齢者と子供にとって冬とは
- ・冬の観光資源の開発と利用
- ・氷と雪の文化芸術の振興

第9回 ルレオ・キルナ会議 <2000年2月12日～2月16日>

参加都市：10カ国26都市

ゼニカ（ボスニア）、プリンス・ジョージ（カナダ）、長春、ハルビン、ジャムス、鶏西、瀋陽（以上、中国）、ケミ、オウル（以上、フィンランド）、ヌーク（グリーンランド）、青森、札幌（以上、日本）、太白（韓国）、バルドゥ、モールセル、トロムソ（以上、ノルウェー）、エルスピン、ボーデン、ハバランダ、キルナ、ルレオ、バヤラ、ピーティオ、ストックホルム（以上、スウェーデン）、アンカレッジ、ミネアポリス（以上、米国）

テーマ：メインテーマ『冬の都市における持続可能な開発』

- ・自然災害時における相互支援体制
- ・除雪体制と市民参加

第10回 青森会議 <2002年2月7日～2月10日>

参加都市：13カ国28都市

プリンス・ジョージ、スーセント・マリー（以上、カナダ）、長春、ハルビン、ジャムス、吉林、鶏西、チチハル、瀋陽（以上、中国）、マールドゥ（エストニア）、ケミ（フィンランド）、ヌーク（グリーンランド）、テヘラン（イラン）、青森、千歳、函館、札幌、滝川、横手（以上、日本）、平澤、太白（以上、韓国）、ウランバートル（モンゴル）、トロムソ（ノルウェー）、ハバロフスク、ユジノサハリンスク（以上、ロシア）、キルナ、ルレオ（以上、スウェーデン）、アンカレッジ（米国）

テーマ：メインテーマ『豊かな北の暮らしを育む～環境・文化・生活～』

- ・中心市街地の活性化
- ・環境負荷の小さい都市システム

第11回 アンカレッジ会議 <2004年2月18日～2月22日>

参加都市：11カ国27都市

プリンス・ジョージ、カルガリー、フォートネルソン、ルダック、プリンス・ルバート、スーセント・マリー、イエローナイフ（以上、カナダ）、長春、ハルビン、ジャムス、チチハル、瀋陽（以上、中国）、マールドゥ（エストニア）、ヌーク（グリーンランド）、青森、札幌、千歳（以上、日本）、太白（韓国）、ウランバートル（モンゴル）、トロムソ（ノルウェー）、マガダン（ロシア）、キルナ（スウェーデン）、アンカレッジ、パロー、エリム、ジュノー、メトラカトラ（以上、米国）

テーマ：メインテーマ『未知なる冬への挑戦』

- ・冬の都市デザイン：サテライトセンター
- ・市の行政サービスと地域開発におけるスポーツコミュニティの役割

第12回 長春会議 <2006年1月15日～1月18日>

参加都市：13カ国29都市

ルドゥック、プリンス・ジョージ（以上、カナダ）、白銀、長春、ハルビン、ジャムス、吉林、鶏西、昆明、綿陽、チチハル、瀋陽、四平、天津、通化、ウルムチ（以上、中国）、マールドウ（エストニア）、ヌーク（グリーンランド）、青森、札幌、仙台（以上、日本）、太白（韓国）、カウナス（リトアニア）、トロムソ（ノルウェー）、マガダン（ロシア）、ノビ・サド（セルビア・モンテネグロ）、ジリナ（スロバキア）、カルマル（スウェーデン）、アンカレッジ（米国）

テーマ：メインテーマ『冬における発展』

- ・冬季における環境問題
- ・冬季における市民生活の課題の克服

第13回 ヌーク会議 <2008年1月18日～1月20日>

参加都市：8カ国22都市

長春、ハルビン、ジャムス、鶏西、瀋陽（以上、中国）、ヌーク、アシアート、イトコトルミット、イヒドゥート、ナノルタリーク、パーミュート、カコトック、シシミュート、ウベルナビク、ウマナック（以上、グリーンランド）、札幌（日本）、太白（韓国）、カウナス（リトアニア）、トロムソ、ハンメルフェスト（以上、ノルウェー）、アンカレッジ（アメリカ）、オールボー（デンマーク）

テーマ：メインテーマ『北極圏における気候変動』

- ・地球温暖化の影響を抑制する手段
- ・冬の都市における持続可能な発展

第14回 マールドウ会議 <2010年1月20日～1月22日>

参加都市：11カ国18都市、1団体

長春、ハルビン、ジャムス、鶏西、瀋陽（以上、中国）、マールドウ、シンディ（以上、エストニア）、ヌーク（グリーンランド）、札幌（日本）、太白、華川（以上、韓国）、エーカプビル（ラトビア）、カウナス（リトアニア）、ウランバートル（モンゴル）、トロムソ、ロングイェールピエン、ノルウェー国立住宅銀行（以上、ノルウェー）、イリチェフスク（ウクライナ）、アンカレッジ（アメリカ）

テーマ：メインテーマ『北の都市における環境保全の特性』

- ・冬の都市の多文化社会
- ・電子情報化社会

第15回 ウランバートル会議 <2012年1月13日～1月15日>

参加都市：7カ国13都市

長春、ハルビン、ジャムス、チチハル、瀋陽（以上、中国）、マールドウ、ヴィームシ（以上、エストニア）、札幌（日本）、ウランバートル（モンゴル）、華川、太白（以上、韓国）、ウラン・ウデ（ロシア）、アンカレッジ（アメリカ）

テーマ：メインテーマ『冬の都市におけるエネルギー供給と熱の効率的な利用』

- ・熱エネルギーの効率的な利用
- ・電力の効率的な利用
- ・冬の都市における大気汚染と対策

第16回 華川会議 <2014年1月16日～1月18日>

参加都市：4カ国12都市

長春、ハルビン、ジャムス、鶏西、チチハル、瀋陽（以上、中国）、松本、札幌（以上、日本）、華川、麟蹄、太白（以上、韓国）、ロヴァニエミ（フィンランド）

テーマ：メインテーマ『冬の都市におけるありのままの自然と資源としての自然を保全し、それらを将来に渡って活用していける有効な方法について』

- ・資源としての自然を活用した観光コンテンツの充実と観光産業の促進
- ・自然環境保護活動を通じた「冬の都市」のイメージアップ

第17回 札幌会議 <2016年7月27日～7月30日>

参加都市：8カ国32都市

エドモントン（カナダ）、長春、ハルビン、ジャムス、鶏西、チチハル、瀋陽（以上、中国）、コペンハーゲン（デンマーク）、ロヴァニエミ（フィンランド）、松本、札幌、弘前、金ケ崎、福岡、留萌、苫小牧、美唄、千歳、滝川、恵庭、ニセコ、倶知安、月形、下川（以上、日本）、ウランバートル（モンゴル）、華川、麟蹄、太白（以上、韓国）、ノボシビルスク、グブキンスキー、プーロヴスキー地区、ヤマロ・ネネツ自治管区（以上、ロシア）

テーマ：メインテーマ『冬の都市のまちづくり～独自性とその魅力～』

- ・冬を活用したまちづくり
- ・冬以外の気候特性を生かしたまちづくり
- ・冬の都市における環境に配慮した持続可能なまちづくり

第18回 瀋陽会議 <2018年9月12日～9月13日>

参加都市：21カ国46都市

ビクトリア州（オーストラリア）、ガラダグ地区（アゼルバイジャン）、ミンスク（ベラルーシ）、エドモントン、バンクーバー（以上、カナダ）、長春、ハルビン、ジャムス、吉林、鶏西、牡丹江、チチハル、瀋陽（以上、中国）、ロヴァニエミ、ケミ、ヤムサ（以上、フィンランド）、クレルモン＝フェラン、ギヨーム（以上、フランス）、バイエルン州、プレーメン、フライブルク（以上、ドイツ）、松本、札幌、函館、釧路（以上、日本）、ユールマラ（ラトビア）、ウランバートル（モンゴル）、ラバト（モロッコ）、ブラガ（ポルトガル）、華川、麟蹄、太白、ソウル、仁川、大田、春川、群山、公州、平昌（以上、韓国）、ノリリスク（ロシア）、ズレニャニン（セルビア）、ジンジャ（ウガンダ）、アンディジャン州（ウズベキスタン）、ベルファスト（イギリス）、ソルトレークシティ（アメリカ）、フロリダ県（ウルフアイ）

テーマ：メインテーマ『冬の都市の暮らしをより良くしよう！』

- ・冬のまちづくりにおけるイノベーション
- ・冬のスマートシティの創造
- ・冬の都市における持続可能なまちづくり
- ・幸せで美しい冬の都市を作ろう

第19回 ロヴァニエミ会議 <2021年11月5日、11月15日～11月16日>

参加都市：7カ国21都市

エドモントン（カナダ）、長春、大慶、ハルビン、ジャムス、吉林、チチハル、瀋陽（以上、中国）、ロヴァニエミ（フィンランド）、札幌、函館、鹿児島、北広島、北九州、松本（以上、日本）、ウランバートル（モンゴル）、華川、春川（以上、韓国）、ノリリスク、ノボシビルスク、ハバロフスク（以上、ロシア）

テーマ：メインテーマ『寒冷気候の冬の都市における高齢化社会』

- ・社会的孤立への挑戦と解決策
- ・高齢者の活躍
- ・すべての人のためのインフラと建築

第20回 札幌会議 <2024年12月17日～12月21日>

参加都市：8カ国21都市・団体

うち参加自治体は、長春（中国）、ロヴァニエミ、タンペレ（以上、フィンランド）、アンギャン＝レーバン（フランス）、札幌、福岡（以上、日本）、アルマティ（カザフスタン）、ウランバートル（モンゴル）、華川、麟蹄、太白（以上、韓国）

テーマ：メインテーマ『冬の都市の新たな可能性～持続可能な社会の実現』

- ・冬の都市におけるGX（グリーントランスフォーメーション）
- ・冬の都市における環境施策、冬の都市における都市開発、冬の都市における観光施策
- ・冬を活かした文化芸術、冬の都市におけるエネルギー

(3) その他交流

ア 2024度（令和6年度）事業概要

事業名/担当部課名	2025 さっぽろ雪まつり 歓迎レセプション	総務局秘書部秘書課
趣旨・概要	さっぽろ雪まつりの開催に合わせて札幌を訪れる各国駐日大使や札幌駐在総領事及び雪まつりの開催を支える関係者を招き、昭和62年より毎年歓迎レセプションを開催している。開催の目的は、主に、シティプロモートと、さっぽろ雪まつりの円滑な開催につなげることである。	
実施日/参加人数	2月3日	97名
対象国（地域） ・対象都市	アメリカ、大韓民国、中華人民共和国	
事業内容	1,595千円 在札幌米国総領事館広報外交担当領事、駐札幌大韓民国総領事館総領事・令夫人、中華人民共和国駐札幌総領事館・令夫人、大田広域訪問団（行政副市長等）	

事業名/担当部課名	札幌国際交流館国際交流事業	総務局国際部国際課
趣旨・概要	スポーツ・文化活動を通じて、地域住民を始めとした市民の国際交流への理解・学習機会の提供及び多文化共生の意識醸成や外国籍市民を含めた地域コミュニティの活性化を目的として実施している。	
実施日/参加人数	事業内容のとおり	事業内容のとおり
対象国（地域） ・対象都市	札幌市	
事業内容	以下の事業を行い、国際交流への理解・学習機会の提供及び多文化共生の意識醸成や地域コミュニティの活性化を図った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の文化体験 七夕短冊を書こう（令和6年7月1日実施）</li> <li>・国際交流 大運動会（令和6年7月7日実施）</li> <li>・国際交流 ダンスフェスティバル（令和6年9月29日実施）</li> <li>・国際交流 体育発表会（令和6年11月10日実施）</li> <li>・世界ふれあいひろば（令和6年12月14日実施）</li> <li>・国際交流 クリスマス会（令和6年12月21日実施）</li> <li>・国際交流 ドッチボール大会（令和7年3月16日実施） など</li> </ul> 事業合計186回 利用者数合計5,097人	

事業名/担当部課名	札幌留学生交流センター地域交流事業	総務局国際部国際課
趣旨・概要	市民の国際理解の増進を図り、留学生の地域理解を深めることを目的として、札幌留学生交流センターが供用開始となった2000年度から実施している。	
実施日/参加人数	事業内容のとおり	事業内容参照
対象国（地域） ・対象都市	札幌市	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会との花植え（2024年5月19日（日）、47名参加）</li> <li>・地域との合同防災訓練（2024年10月5日（土）、90名参加）</li> <li>・世界探検まつり2024（2024年12月7日（土）、約170名参加） 等</li> </ul>	

事業名/担当部課名	札幌市グリーティングカード制作	総務局国際部国際課
趣旨・概要	<p>1969年（昭和44年度）より、毎年12月に札幌市のPRを兼ねたグリーティングカードを制作し、札幌市長名で国内外へ発送している。デザイン制作は、2000年（平成12年）から2007年（平成19年）は札幌市立高等専門学校に、2008年（平成20年）からは札幌市立大学に依頼している。</p> <p>また、年初には、国際理解のきっかけの場として、世界各国から札幌市長に届いたグリーティングカードを展示する「ワールドグリーティングカード展・姉妹都市パネル展」を開催している。</p>	
実施日/参加人数	12月～1月	—
対象国（地域） ・対象都市	事業内容のとおり	
事業内容	<p>&lt;主な発送先&gt; 姉妹・友好都市、世界冬の都市市長会会員都市、在札・在日外国公館</p> <p>&lt;発送した国・地域数（日本除く）&gt; 33か国（計283通）</p> <p>&lt;到着した国・地域数&gt; 31か国（計267通）</p> <p>&lt;ワールドグリーティングカード展&gt; 1月20日～24日 札幌地下街オーロラスクエア</p>	

事業名/担当部課名	語学指導等を行う外国青年招致事業 (JET プログラム)	総務局国際部国際課・教育 委員会学校教育推進課
趣旨・概要	<p>JET プログラムとは、総務省、外務省、文部科学省及び（一財）自治体国際化協会の協力の下で、地方自治体が主体となって実施している国際人的交流事業。外国語教育の充実と地域レベルの国際交流の進展を図ることを目的として 1987 年（昭和 62 年）8 月に開始された。同プログラム開始依頼以来、全国で延べ 7 万 9 千人以上が参加している。</p> <p>本事業で来日する外国青年は、日本全国の小・中学校や高校で英語の指導助手を務めるほか、各自治体の進める国際交流事業に携わることにより地域住民とさまざまな形で交流を深めている。</p>	
実施日/参加人数	通年	41 人
対象国（地域） ・対象都市	事業内容のとおり	
事業内容	<p>【国際交流員：CIR (Coordinator for International Relations)】 地域において国際交流活動に従事する外国青年。 本市では、市の国際政策に係る調査、助言、立案及び実施のほか、出前講座へ派遣されるなどの諸活動に従事している。</p> <p>【外国語指導助手：ALT (Assistant Language Teacher)】 教育委員会に所属し、外国語教育に従事する外国青年。 本市では、英語教員の指導助手として市立の中学校や高等学校等に配置されている。</p> <p>【配置人数】 国際交流員：7 人（米国 1、ドイツ 1、ロシア 1、中国 1、韓国 1、英国 2） 外国語指導助手：34 人（米国 10、カナダ 9、英国 3、フィリピン 7、オーストラリア 5）</p> <p>※令和 7 年 3 月現在</p>	

事業名/担当部課名	国際招へいプログラム	市民文化局文化部文化振興課
趣旨・概要	<p>国際公募により選定したアーティストを招聘し、札幌でのリサーチや作品制作、地域との交流等を含む創作環境を提供し、またその様子を広報することで、国際的な文脈における札幌の文化事業の認知度向上を図る。AIR(アーティストインレジデンス)拠点事業の一環として、さっぽろ天神山アートスタジオが開館した平成 26 年度以降毎年実施している。</p>	
実施日/参加人数	令和 7 年 1 月 7 日～令和 7 年 3 月 7 日	2 名
対象国（地域） ・対象都市	国籍不問	
事業内容	<p>令和 6 年度は米国人アーティストギャノン・マーフィーと日本人アーティスト冬木遼太郎氏を招へい。マーフィーは札幌のブランド SOUTH2WEST8 に協力いただき、本を製作。冬木氏は作品のリサーチのため、道内各施設をめぐり、多くの人と交流した。活動期間中に市民との交流会も実施。</p>	

事業名/担当部課名	創造都市ネットワーク活用事業	市民文化局文化部文化振興課
趣旨・概要	文化芸術に代表される創造性を生かした産業振興・まちづくりを進め、人材育成・集積を図ることで、まちを活性化し、都市ブランド向上にもつなげるため、ユネスコ創造都市ネットワークを活用した都市間交流やメディアアーツ都市の啓発イベントなどを実施。	
実施日/参加人数	令和6年7月、9月、令和7年2月	2都市
対象国（地域） ・対象都市	ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市（世界408都市。令和7年10月31日時点）	
事業内容	<p>（継続） ◎会議等への参加 ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市で開催されたイベント・会議等において、令和8年度に開催する札幌国際芸術祭2027での連携事業の調整やシティプロモーション等を実施。</p> <p>（新規） ・メディアアーツ都市のコロンビア・カリ市と連携事業として「未来のさっぽろで遊ぶゆるキャラを作ろう」を実施。両市の中学生が都市の特徴を示すキーワードを交換し、相手都市をイメージしたキャラクターを制作した。制作されたキャラクターは3DCGで映像化し、背景映像には、札幌市のメディアアーツ人材育成事業「Creative Knock」で制作された未来の札幌の風景「Sapporo2122」を使用。完成した映像は令和7年2月に札幌駅前通地下歩行空間で放映した。 ・令和6年9月に実施された浜松市・札幌市音楽文化都市交流事業の中で、札幌市がユネスコ創造都市ネットワーク（メディアアーツ分野）に加盟した経緯や、これまでの取組をパネル展示した。</p>	

事業名/担当部課名	シンガポール少年少女交流事業	子ども未来局 子ども育成部子どもの権利推進課
趣旨・概要	<p>昭和62年、札幌市長がシンガポール共和国を訪問した際に、同国首相との会談で、中学生の相互交流を提案し、シンガポール共和国の賛同を受け昭和63年度より事業を開始。</p> <p>各種交流を通じて相互交流と友好親善を深め、相手国の生活習慣や文化の違いを体験することにより、国際的視野を広め、豊かな国際感覚を身につけた少年少女の育成を目的に、札幌市・シンガポール共和国が相互に中学生の派遣と受入を隔年で実施している。</p> <p>令和6年度は、札幌市で16回目の受入を行った。</p>	
実施日/参加人数	5月26日～6月8日	13名（うち引率2名）
対象国（地域） ・対象都市	シンガポール共和国	
事業内容	シンガポール共和国の3年生11名の受入を実施した。札幌市でホームステイをしながら、自国の文化や風土との違いを実感できるよう、中学校体験入学、市内視察、体験学習などのプログラムを実施した。	

事業名/担当部課名	サン・セバスティアン国際映画祭におけるプロモーション及び先行事例調査	経済観光局 産業振興部産業振興課
趣旨・概要	令和5年度札幌市（さっぽろ産業振興財団）映像制作助成金により制作された映画がサンセバスティアン国際映画祭カリナリー・シネマ部門の上映作品として決定されたことを受け、イベントでの札幌のPR、関連施設の視察	
実施日/参加人数	9月24日～9月26日	1人
対象国（地域） ・対象都市	スペイン、サン・セバスティアン市	
事業内容	北海道フービーフェスティバル（当時は北海道フードフィルムフェスティバル）の企画・開催	

事業名/担当部課名	留学生支援団体への自転車譲渡事業	建設局総務部自転車対策担当課																																									
趣旨・概要	地下鉄駅駐輪場等に長期間放置された自転車を、保管期間の経過後、本市が取得し、留学生支援団体等を通じて留学生に無償で譲渡しているもの。留学生の生活利便向上を図る目的で年2回実施している。																																										
実施日/参加人数	第1回 5月19日～20日 第2回 10月6日～7日	事業内容のとおり																																									
対象国（地域） ・対象都市	事業内容のとおり																																										
事業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>相手方</th> <th>第1回</th> <th>第2回</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駐札幌大韓民国総領事館</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>札幌日中友好協会</td> <td>19</td> <td>14</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>札幌ランゲージセンター</td> <td>19</td> <td>—</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>北海道中国会</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>学校法人吉田学園</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>北海道大学生生活協同組合</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>札幌国際大学</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>学校法人西野学園</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>譲渡台数計</td> <td>70</td> <td>35</td> <td>105</td> </tr> </tbody> </table>			相手方	第1回	第2回	合計	駐札幌大韓民国総領事館	7	3	10	札幌日中友好協会	19	14	33	札幌ランゲージセンター	19	—	19	北海道中国会	7	3	10	学校法人吉田学園	3	1	4	北海道大学生生活協同組合	12	9	21	札幌国際大学	3	2	5	学校法人西野学園	—	3	3	譲渡台数計	70	35	105
相手方	第1回	第2回	合計																																								
駐札幌大韓民国総領事館	7	3	10																																								
札幌日中友好協会	19	14	33																																								
札幌ランゲージセンター	19	—	19																																								
北海道中国会	7	3	10																																								
学校法人吉田学園	3	1	4																																								
北海道大学生生活協同組合	12	9	21																																								
札幌国際大学	3	2	5																																								
学校法人西野学園	—	3	3																																								
譲渡台数計	70	35	105																																								

事業名/担当部課名	JICA 草の根技術協力事業「ネパール国ポカラ市給配水管理業務の体系化を目指した技術協力事業」	水道局総務部企画課
趣旨・概要	令和6年度は、第2回札幌研修及び第2回ネパール研修を行い、漏水対応標準作業手順書及び水質管理計画の見直しや、実習・視察による技術の習得等を実施した。また、第3回ネパール研修にてクロージングセッションを実施し、本事業を完了した。	
実施日/参加人数	令和6年4月～令和7年1月	約40名（派遣：15名、受入：9名）
対象国（地域） ・対象都市	ネパール国ポカラ市	
事業内容	<p>本事業はネパール国ポカラ市のモデルエリアにおいて、「水道水の質・量の維持管理に必要な業務が体系的に継続して実施されること」を目標とし、漏水対応と水質管理業務を体系的に実施できるネパール人技術者の育成を目指す。</p> <p>事業の前半の1年半は、オンライン会議ツールを利用したオンラインでの研修やディスカッションを実施した。事業の後半の1年半は互いの国を往来し、実習や視察の研修を行っている。</p>	

事業名/担当部課名	白石区子どもワンダーランド	白石区市民部地域振興課
趣旨・概要	<p>白石区内の子どもたちが札幌市に滞在している外国人(留学生、JICA 研修員など)と、ゲームや軽食を通して諸外国の異なる文化・習慣・考え方を体験し、国際親善の大切さを学ぶ機会を提供する。</p> <p>平成 17 年から実施。白石区ふるさと会と白石区が主催し、白石区市民部地域振興課が実行委員会事務局となっている。</p>	
実施日/参加人数	11 月 9 日	外国人 20 名、小学生 61 名、保護者 29 名、未就学児 8 名
対象国 (地域) ・対象都市	<p>参加外国人の国籍：アイスランド、アルゼンチン、インドネシア、ガーナ、カナダ、韓国、タイ、チリ、ドイツ、ナイジェリア、ネパール、フィリピン、ベナン、マラウイ、ミャンマー</p>	
事業内容	<p>留学生と JICA 研修員などが白石区内の小学生と、じゃんけん列車などのゲーム、サイン集め、おやつタイム、マカレナダンスなどのプログラムを通じて、交流を深めた。</p>	

## イ その他の都市との交流確認書

### 【交流確認書】

#### 日本国北海道札幌市・中華人民共和国 浙江省杭州市 交流覚書

札幌市と杭州市は共に豊かな自然に恵まれた著名な国際都市として、将来に亘り幅広い交流と協力の可能性を持っている。両市の発展を推進するため、平等互惠の原則に基づき、双方は下記の事業について交流と協力を進めることを確認する。

- 1 職員の相互派遣の実施  
両市の職員交流を進め人材を養成するため、2005年に相互に職員を派遣し、言語及び行政分野の研修を行う。
- 2 都市PRと情報交換の推進  
両市の特性を活かした都市PRを実施し、まちづくりや都市活動など幅広い分野の情報交換を進める。
- 3 市民交流の推進  
市民が相互に訪問しさまざまな事業に参加できるよう、市民向け情報提供の充実に努める。
- 4 双方の交流と協力を継続していくため、杭州市政府は担当部として杭州市外事弁公室を指定し、札幌市は総務局国際部を指定する。
- 5 本協議書は一式2部とし、それぞれ日本語、中国語の2ヶ国語で作成し、調印の日から効力を有する。両国語は共に正本である。

2004年7月30日

日本国 北海道札幌市 市長 上田 文雄	中華人民共和国 浙江省杭州市 人大常委会主任 王 国平
------------------------------	--------------------------------------

#### 札幌市「ライラックまつり」・大連市「アカシアまつり」 まつり交流協定書

札幌市の「ライラックまつり」と大連市「アカシアまつり」は、共に毎年5月に「花・木」を題材にしたまつりを開催している。国際観光都市として成長する可能性を持った両市において、観光発展をさらに推進するため、平等互惠の原則に基づき、双方のまつりは今後下記のとおり交流を進めることを目的として、ここに協定書を調印する。なお、この協定書は、調印してから5年間有効であり、双方のうちいずれかが協定の継続が不可能であることを表明しない限りは、自動的に延長されるものとする。

- 1 札幌市の「ライラックまつり」及び大連市の「アカシアまつり」を通じ、相互の観光交流を推進する。
- 2 双方のまつりを通じて、まつりに関連した文化交流を行い、両市のまつりの発展に努める。
- 3 両市の市民が相互に訪問し、さまざまな事業への参加や交流を通じて、双方の観光の発展を推進する。
- 4 双方のまつりにおいて、相手方のまつりや都市の観光情報をPRする場を設け、市民の理解促進に努める。
- 5 双方の交流を継続していくため、札幌市は担当部として観光文化局観光部を指定し、大連市政府は大連市旅游局を指定する。
- 6 本協定書は一式2部とし、それぞれ日本語、中国語の2ヶ国語で作成し、調印の日から効力を有する。両国語は共に正本である。

2008年8月28日

日本国 北海道札幌市 市長 上田 文雄	中華人民共和国 遼寧省大連市 市長 夏 徳仁
------------------------------	---------------------------------

#### 札幌市と高雄市との観光交流に関する覚書

札幌市と高雄市(以下「双方」という)は、都市間で緊密な交流や協力による互惠関係の構築を目指し、次のとおり覚書を締結する。

- 1 双方は観光に関する情報交換を通じて、相互送客の規模拡大に向けた協議を行っていく。
- 2 双方の都市が持つスポーツや環境、交通などの資源を通じて、相互の集客交流人口の拡大、都市の魅力向上に資する取組の創造に両都市が努めていく。
- 3 双方の交流を継続していくため、札幌市は窓口として経済観光局観光・MICE推進部を指定し、高雄市政府は高雄市観光局観光マーケティング課を指定する。なお、特定の分野に限定した協議については、個別に担当部での対応とする。
- 4 本覚書は、日本語と中国語の各2部を作成して、双方が各1部を保有する。どちらも共に正本であり、調印の日から効力を有する。
- 5 本覚書に記載されていない事項が発生した場合、双方は友好交流の精神に基づいて、これに対処する。

署名人 札幌市経済観光局観光・MICE担当局長 青山 智則	署名人 高雄市政府観光局 局長 高関琳
-------------------------------------	---------------------------

2023年3月16日

## 札幌市 釜山広域市

### 了解覚書 (MEMORANDUM OF UNDERSTANDING)

日本国札幌市と大韓民国釜山広域市は、両市の経済産業の一層の発展に向けて、下記の内容で映像産業振興の分野において、相互に協力していくことを確認し、覚書を締結いたします。

#### <序文>

両市は、大韓民国と日本の映像制作者にとって新しい道筋をつくるための協力関係を構築する。

両市は、世界共通の芸術文化として認知、評価される映像産業の振興に向けて、そのビジョンを共有する。

両市は、この映像産業振興分野における相互連携が、各々の地域はもちろん、大韓民国・日本両国、そして世界的にも商業的、技術的、そして文化的な交流の促進に繋がると確信する。

両市は、主に以下3部門において連携し、両国の映像産業の発展に寄与する協力関係を構築していく。

- 映像教育・人材育成
- 国際共同制作
- 国際共同映像流通

#### <目的>

両市は、お互いの文化を交流・結合させ、新たな作品制作の機会を増やすよう努力する。

両市の映像制作者により、伝統文化・歴史・自然等を題材にした映像が数多く輩出されるよう、その制作活動、上映活動を協力して支援する。

両市は、国際情勢や映像産業の技術革新・市場変化に柔軟に対応して、この協力関係を運用する。

両市は、この連携がお互いの地域経済振興に繋がるように努力する。

両市は、この連携がお互いの地域の映像制作者、映像産業の発展に繋がるように努力する。

#### <目的達成に向けての具体策>

両市は、この覚書の範囲に基づき、共有するビジョンの推進に向けて提供可能な範囲内において協力関係を継続・拡大し、協力的プロジェクトを実施する。

##### 1 映像教育・人材育成

- ・両市は、お互いの地域における映像教育、人材育成において、人的交流・企画交流を推進し、相互理解の促進を深めると同時に、将来的な国際協同制作促進にむけての基盤整備を行う。

##### 2 国際共同制作

- ・両市は、お互いの地域の映像制作者による共同制作機会増加を目指し、お互いの地域で支援している制作支援事業を相互に適用する。
- ・両市は、制作や上映に関わる技術革新情報の共有を進める。

##### 3 国際共同映像流通

- ・両市は各々の地域において、お互いの地域の映像制作者、あるいは共同制作された映像作品の流通促進に向けて努力する。
- ・札幌国際短編映画祭と釜山国際映画祭・釜山アジア短編映画祭において、お互いに作品を推薦し合い、上映機会増加に向けて努力するとともに、相互の映画祭プロモーションを実施する。
- ・両市は、この連携を自国内、及び世界の映像産業界に対して広報宣伝する。

##### 4 その他

- ・本覚書は署名の日から効力を有するが、法的拘束力はなく、両市に対していかなる法的権利や法的責任も発生させない。また両市は、この覚書を根拠とした法的請求は行使出来ない。
- ・本書は、日本語と韓国語の各2部を作成し、各々保管するものとする。

2008年10月4日

日本国 札幌市  
市長 上田 文雄  
代理 経済局長  
井上 唯文

大韓民国 釜山広域市  
市長 許 南植  
代理 文化体育観光局長  
金 亨洋

## 札幌市と香港貿易発展局との相互協力に関する覚書

日本国札幌市と香港貿易発展局(以下「両者」とする)は、札幌市と香港間の貿易や相手地域への事業展開などの経済交流を一層促進するため、相互に支援・協力することについて合意した。

合意内容は下記条項のとおりである。

### 第1条

両者は、両地域の貿易・ビジネス関係の発展のため最大限の支援に努めるとともに、重要な経済や貿易に関する情報について共有を図る。また、両地域の経済交流を推進するため、それぞれの地域に属する企業に対し、産業情報の提供やビジネス交流の機会を適宜設け、ビジネス関係構築を支援するために最善を尽くすこととする。

### 第2条

両者は見本市・展示会や商談会等を自己の地域内又は、相手方の地域内において開催するときは、相互に協力をする。両者は、特に食品関連産業とコンテンツ産業の分野において、企業間の連携と相互交流の促進に努める。

### 第3条

両者は、産業使節団が来訪した際には、双方の産業や企業、関係機関を紹介すること等、適切な支援を行う。

### 第4条

本覚書の改正または補足が必要な場合、両者による協議・同意の上、それぞれが書面に署名を行うものとする。

### 第5条

本覚書は、日本語及び英語で作成された各2部(それぞれが日本語、英語各1部づつを保有)を正本とし、2014年8月14日、両者の代表による署名を持って効力が発生し、2年間効力を有する。本覚書を改正または補足する場合は、両者による協議・同意の上、それぞれが書面に署名を行うこととする。

本覚書は、有効期間が終了する日の2ヶ月以上前までに、一方が相手方に書面をもって合意書を終了する旨を通知する場合を除き、その有効期間を1年間自動的に延長するものとする。

香港貿易発展局総裁  
林天福

日本国 札幌市長  
上田 文雄

## 日本国札幌市と中華人民共和国青島市との 経済協力パートナーに関する覚書

日本国札幌市と中華人民共和国青島市(以下「双方」と称す)は、経済や貿易に関する緊密な協力を通じた互惠関係の構築をめざし、次の通り覚書を締結する。

一、双方は貿易と投資に関する情報交換を実施し、貿易規模拡大に向けて相互に協力する。双方は相互訪問やビジネスセミナー、商談会等の経済交流が円滑に実施されるよう、可能な限り協力に努める。

二、双方は、両市内の企業等が相手方へ投資活動を行う際、その投資活動を支援する。また、投資後に円滑な経営活動が行われるよう協力に努める。なお、農水産品、食品加工、物流、観光、IT、環境、高齢者/福祉などを重点分野とする。

三、双方は札幌市経済局と青島市商務局を本覚書に関する連絡窓口とし、具体的な協力事項について協議・推進する。

四、本覚書は調印日より、効力を有するが、法的拘束力はなく、双方に対していかなる法的権利や法的責任も発生させない。また、双方はこの覚書を根拠とした法的請求を行使できない。双方のいずれかが締結関係解消を希望する場合、関係解消予定日から起算して90日前までにその旨を書面で相手方に通知しなければならない。

五、本覚書は、日本語と中国語の各2部を作成して、双方が各1部を保有する。両国語の覚書は共に正本として同等の効力を有する。

六、本覚書に記載されていない事項が発生した場合、双方は友好交流の精神に基づいてこれに対処しなければならない。

2015年11月16日

札幌市経済局  
局長 荒井 功

青島市商務局  
局長 馬 衛剛

## 2 多文化共生

### (1) 在住外国人の現況

#### ア 人口トレンド

2016 年ころから毎年 1,000 人程度のペースで外国人市民が増加しており、2020 年 2 月に 15,073 人と当時のピークに到達。その後、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、2022 年 4 月には 13,095 人にまで減少したが、国の水際対策緩和に伴って再び増加傾向となった。2024 年 11 月には市政史上初めて 2 万人に到達し、総人口に占める割合も 1 %を超えた。

#### イ 在留資格の変化

「技能実習」及び 2019 年 4 月に創設された「特定技能」の在留資格をもつ外国人が増加している。

「技能実習」においては、本来の目的と実態がかけ離れている等の指摘があり、2025 年 9 月の閣議で、技能実習に代わる「育成就労」を新設する入管難民法などの改正法を 2027 年 4 月 1 日に施行すると決定した。育成就労では、監理団体の許可基準の厳格化や、条件付きで転籍が容認されるほか、「特定技能 1 号」と対象業種が同じになる。

また、「特定技能」においては、2023 年に、熟練した技能をもつ「特定技能 2 号」の対象業種が 2 業種から 11 業種に拡大。さらに 2024 年には「特定技能 1 号」の対象業種が 4 業種が追加された。

以上により、今後は在留期間の長期化（永住化）や、家族帯同が増加する見込みである。

#### ウ 国籍の変化

近年、ベトナムやミャンマー、インドネシアなど、東南アジア諸国からの流入が増加している。

### (2) 生活支援・コミュニケーション支援

#### ア 2024 年度（令和 6 年度）事業概要

事業名/担当部課名	多文化共生推進事業	総務局国際部国際課
趣旨・概要	国籍や文化的背景などの違いに関わらず、日本人市民も外国籍市民も誰もが不便や不安を感じることなく、安心して暮らすことのできる多文化共生社会を実現する。	
実施日/実施周期	事業内容のとおり	継続
対象者/参加人数	日本人市民・外国籍市民	事業内容のとおり
事業内容	<p>(1) さっぽろ外国人相談窓口 在留資格、子育て・教育、医療、雇用など暮らしに関わる情報提供や相談を多言語で行う総合相談窓口。不安や問題を抱える外国人がその解消に向けて自ら行動できるよう、関係する機関と連携を図りながら対応する。また、札幌市や国などの関係機関が発出する情報を必要に応じて多言語化し発信することで、外国人に必要な情報を届ける。 《概要》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開設：2019 年 11 月 28 日（木）</li> <li>・場所：札幌国際プラザ</li> <li>・対応方法：来館、電話、メールなど</li> <li>・相談員による対応言語：やさしい日本語、英語、中国語、ベトナム語</li> </ul> <p>※その他の言語は電話通訳を利用（32 言語に対応） ※年 6 回、弁護士や行政書士、税理士等の専門家が一堂に会する無料相談会を実施</p> <p>(2) 行政サービスの多言語発信・やさしい日本語の活用 外国人の不便不安を軽減し、孤立を防止するための行政サービスの多言語発信と“やさしい日本語”の活用。 ○さっぽろ外国人相談窓口ホームページの運用（2021 年 3 月公開） 相談窓口寄せられる相談実績等を踏まえて相談窓口ホームページを構築し、暮らしにかかわる情報を一元的に発信。（やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語）</p>	

- (3) コミュニティ通訳の育成  
区役所等の行政窓口や学校、保育所などの依頼に応じて、行政手続きや懇談等のコミュニケーション支援を行う外国語通訳ボランティアの育成・派遣を行っている。  
・2024年度：240件派遣
- (4) 日本語学習支援  
札幌で暮らす日本語初学者を対象に、日常生活に必要な初級日本語を学ぶ講座「はじめてのにほんごくらす」と、会話の実践講座「ぺらぺらすいようび」を開催。また、日本語を教える日本語学習支援ボランティアを育成するためのセミナーを開催し、修了後は各講座にサポーターとして参加している。  
・2024年度：「はじめてのにほんごくらす」年4コース、各6回開催  
「ぺらぺらすいようび」毎週水曜日開催  
「日本語学習支援者になるための講座」年3回開催
- (5) 生活ルール・法令理解促進  
新着外国人向けに、日本や札幌で暮らすための生活ルール、生活習慣等を学ぶオリエンテーションを開催。  
・2024年度：生活オリエンテーションを春と秋の2回開催
- (6) 医療通訳派遣制度の整備  
病院受診時の外国人ならではの不便不安を解消するための仕組みを構築し、外国人患者の受入れ体制を整備。  
○札幌メディカルコミュニケーションホットライン  
外国人がスムーズに医療へアクセス出来るようにするため、医療機関への問い合わせ・予約代行、医療通訳者の派遣調整、電話通訳の提供を一体的に実施。  
・2024年度：外国人患者の予約・問合せにおける通訳支援1,025件  
(うち、受診時の電話通訳195件、同行通訳78件)
- (7) 異文化理解促進 地域における交流の促進  
国際交流や国際協力を通じて、市民の海外への関心度を高めるとともに、多様な文化を尊重し、多文化共生意識の醸成に取り組む。  
・姉妹都市・韓国の大田市とは、例年小・中・高校生を対象としたオンライン学校交流を行っている。
- (8) 災害時の外国人対策  
外国人の防災意識の啓発や、2020年度に発足した外国人市民を中心とした有償ボランティアグループ「札幌災害外国人支援チーム(SAFE)」の育成・認定により災害時の避難所巡回や情報発信、相談対応を強化する。  
・2024年度 第5期メンバー4人を認定  
・2025年2月 東区で実施された冬季の防災訓練に参加
- (9) 外国人市民の社会参画促進  
より効果的な多文化共生施策を展開するため、外国籍市民の意見やニーズを直接把握する場を設ける。  
・2025年1月「区役所における転出・転入手続きについて」をテーマとして実施(豊平区と連携)  
・2025年2月「救急車の利用について」をテーマとして実施  
・2025年3月「結核予防普及啓発について」をテーマとして実施(保健福祉局と連携)
- (10) 外国人市民意識調査  
多文化共生社会に向けたまちづくりの推進及び情報発信手法の検討のための基礎資料として、外国籍市民への意識調査を隔年で実施する。  
・2024年度は、18歳以上の外国籍市民3,000人を無作為抽出し、5言語(日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語)で実施。  
  
施策展開にあたっては、関係機関や近隣自治体、外国人支援団体等と連携した取組が求められる。また、外国人相談窓口の活用等、多言語による情報発信や日本語習得支援をはじめとするコミュニケーション支援を強化していく必要がある。  
今後も、札幌に暮らす日本人市民・外国籍市民の双方が安心・安全に暮らせるような仕組みづくりを行っている。

事業名/担当部課名	札幌市公式 LINE 情報配信システムの多言語対応	総務局広報部広報課
趣旨・概要	外国人にとって暮らしやすい街を目指すため、外国人市民が必要とする生活情報や市政情報をわかりやすく発信する。	
実施日/実施周期	令和6年3月28日からサービス開始	継続
対象者/参加人数	外国人市民	138人（内訳不明・R7/3/31時点）
事業内容	札幌市公式 LINE アカウントにおいて、多言語で配信できるシステムを用いた情報発信を実施	

事業名/担当部課名	札幌市公式ホームページへの「自動翻訳機能」導入による多言語対応	総務局広報部広報課
趣旨・概要	平成30年9月に発生した北海道胆振東部地震の際、外国人が公式ホームページから最新の情報をリアルタイムで確認できないといった課題が顕在化した。これを解消するため、日本語で作成したホームページのテキスト文を外国語へ自動翻訳する機能を導入した（令和元年9月導入）。 当該機能の導入により、外国人が災害時の情報をリアルタイムで確認できるほか、平常時においても、市の制度やイベント情報、施設案内、交通情報等を札幌市公式ホームページから確認できるようになった。	
実施日/実施周期	令和元年9月導入	継続
対象者/参加人数	札幌市公式ホームページ利用者	214,647人
事業内容	外国籍市民や外国人観光客が、市の制度やイベント情報、施設案内、災害関連情報等を札幌市公式ホームページから確認できるよう、日本語で作成したホームページのテキスト文を外国語へ自動翻訳する機能を提供するもの。英語、中国語（簡体）、中国語（繁体）、ハングルに対応。	

事業名/担当部課名	札幌市コールセンター運營業務における多言語対応	総務局広報部市民の声を聞く課
趣旨・概要	多言語対応により、外国籍市民や観光客が、市の制度、イベント情報、施設案内、交通案内等の不明点・疑問点に対し、母国語で手軽に情報を得ることができるようにする。 国籍や言語を原因とした情報格差を解消し、外国籍市民の方がまちづくりに参画しやすい環境を目指す。 また、外国人観光客が安心できる環境を提供し、観光地としての札幌の評価を高めることを目指す。	
実施日/実施周期	通年	継続
対象者/参加人数	外国籍市民、外国人観光客	—
事業内容	札幌市コールセンターにおいて、市の制度、イベント情報、施設案内、交通案内等の不明点・疑問点に対し、手軽に情報を得ることができるよう日本語だけではなく、英語・中国語・ハングルにも対応する。 <対応可能時間>英語・中国語・ハングル: 8時から21時まで(年中無休) <対応件数>英語 131件、中国語 34件、韓国語 12件	

事業名/担当部課名	救急安心センター推進事業	保健福祉局 ウェルネス推進部医療政策課
趣旨・概要	<p>救急安心センターさっぽろは、急な病気やケガなどの救急医療相談に対応し、救急車の利用や医療機関の受診の要否など緊急度を判定する電話相談窓口である。平成 28 年 10 月から 3 者間通話による英語、中国語、韓国語、ロシア語、タイ語、マレー語の 6 か国語、令和 4 年 8 月から 6 か国語に加え、ベトナム語、タイ語、フランス語、ドイツ語等計 21 か国語の対応を行っている。また、令和 2 年 2 月から令和 5 年 5 月 7 日まで、新型コロナウイルス感染症に対応するため、発熱等があった際の相談窓口として、受診・相談センターの役割も兼ねて実施。</p>	
実施日/実施周期	24 時間 365 日	継続
対象者/参加人数	救急安心センターさっぽろに相談する市民	113,692 人（うち外国語による対応人数 779 人）
事業内容	<p>救急安心センターさっぽろにおいて、24 時間 365 日、電話による医療相談に対応している。</p> <p>1 救急医療相談 急な病気やケガなどの救急医療相談に看護師が対応し、救急車の利用、医療機関の受診など緊急度を判定する。</p> <p>2 医療機関案内 診察時間中の医療機関や休日当番医療機関等を案内</p> <p>2023 年度（令和 5 年度）の救急医療相談・医療機関案内の相談総数 113,692 件のうち、英語での対応が 544 件、中国語 133 件、韓国語 65 件、その他の言語 37 件、合計 779 件（2023 年度 703 件）であった。</p>	

## (3) 多文化共生の地域づくり

## ア 2024年度（令和6年度）事業概要

事業名/担当部課名	広報さっぽろ及び市が発行する冊子・パンフレット等の多言語対応	総務局広報部広報課
趣旨・概要	さまざまな言語を使う外国人市民が必要とする生活情報や市政情報を得られるようにし、まちづくりへの参加機会等の創出につなげる。	
実施日/実施周期	令和6年4月～	新規
対象者/参加人数	外国人市民	－
事業内容	広報さっぽろや市で配布している冊子やパンフレット等を、多言語情報配信クラウドサービスを用いて、多言語で配信する。	

事業名/担当部課名	外国人患者受入れ医療機関確保事業	保健福祉局 ウェルネス推進部医療政策課
趣旨・概要	夜間・休日等における外国人患者の受け入れを円滑にし、安心して医療が受けられる体制を構築するため、札幌市と札幌東徳洲会病院にて協定を締結し、平日17時から翌朝9時、土日祝日の9時から翌朝9時の間に直接来院した外国人患者や札幌市内の医療機関・救急隊から受入要請のあった患者の受入れ対応を行っている。	
実施日/実施周期	平成28年10月～	継続
対象者/参加人数	夜間、休日等に医療機関の受診が必要となった外国人患者	1,250人（日本人0人、外国人1,250人）
事業内容	札幌市と札幌東徳洲会病院にて協定を締結し、平日17時から翌朝9時、土日祝日の9時から翌朝9時の間に直接来院した外国人患者や札幌市内の医療機関・救急隊からの受入要請のあった患者の受入れ対応を行っている。  2024年度（令和6年度）は協定による夜間、休日等の受入患者数は1,250人（2023年度1,111人）であった。また、英語、中国語、ロシア語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語、タイ語、ネパール語、ミャンマー語、スペイン語、フランス語、タガログ語等に対応した。	

事業名/担当部課名	札幌市帰国・外国人児童生徒教育支援事業	教育委員会 学校教育部教育課程担当課
趣旨・概要	札幌市立小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校に在籍する、日本語指導等が必要な帰国・外国人児童生徒に対する支援の充実を図るため、指導協力者の派遣による教育支援を行う。	
実施日/実施周期	通年	継続
対象者/参加人数	札幌市立小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校に在籍する、日本語指導等が必要な帰国・外国人児童生徒	200人（日本人39人、外国人161人）
事業内容	日本語指導等が必要な帰国・外国人児童生徒に対して、日本語指導を行う指導協力者（有償ボランティア）を在籍校へ1回につき2時間以内、週2回を目安に派遣し、日本語指導の支援を実施している。	

(4) 国際感覚豊かな人材の育成・活用、異文化理解の促進

ア 2024年度（令和6年度）事業概要

事業名/担当部課名	札幌市外国人学校補助金交付事業	総務局国際部国際課
趣旨・概要	<p>民族・国籍を問わず、札幌市に暮らす未来を担う子ども達の健やかな成長を願い、市民が異文化に対する理解を深め互いを尊重し合う意識を醸成するとともに、外国籍市民が札幌市民とともに能力を発揮し協力し合う社会をめざし、外国人学校に補助金を交付する。</p> <p>補助の対象となる事務又は事業は、外国人学校が行う次に掲げる事務又は事業。</p> <p>(1) 教材・教具並びに教育備品及び学校備品の整備</p> <p>(2) 外国人学校が実施する活動及び行事のうち、児童又は生徒の市民との交流又は本市内の他の学校との交流に資するもの</p>	
実施日/実施周期	—	継続
対象者/参加人数	—	—
事業内容	<p>市内にある外国人学校2校(北海道インターナショナルスクール・北海道朝鮮学園)に対し、外国人学校に通う子ども達の教育環境の整備及び外国人学校が行う地域社会又は他の学校との交流の取組を支援するため、補助金を交付した。</p>	

事業名/担当部課名	さっぽろ市民カレッジ	教育委員会 生涯学習部生涯学習推進課
趣旨・概要	<p>市民のさまざまな学習ニーズに対応し、総合的かつ継続的に学べる場や、学んだ成果をまちづくり活動や産業の振興につなげていくことを目的として、さっぽろ市民カレッジを開設しており、その中で、「国際理解・世界」コースを中心に、外国の文化や言語について学び、国際交流等に興味を持つきっかけづくりとなる講座を実施した。</p>	
実施日/実施周期	事業内容のとおり	継続
対象者/参加人数	札幌市民	事業内容のとおり
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイ語を話そう (5/20～6/17 16人、11/18～12/16 12人)</li> <li>・はじめてのイタリア語 (5/25～6/22 18人、11/9～12/14 12人)</li> <li>・学び直しの英文法 (9/4～10/2 20人)</li> <li>・イタリア語超入門 (9/5～10/3 16人)</li> <li>・タイの言語と文化を学ぼう！ (10/9～11/20 15人)</li> <li>・イタリアの言語と文化を学ぼう！ (12/4～2/26 24人)</li> </ul>	

### 3 国際戦略

#### (1) 経済の国際化

##### ア 2024年度（令和6年度）事業概要

事業名/担当部課名	日経フォーラム「グローバル GX・金融 会議札幌」	まちづくり政策局グリーントランス フォーメーション推進室国際金融 誘致・広報担当課
趣旨・概要	GXに係る国内外のステークホルダー、専門家が集まり、2日間にわたり、 基調講演、トークセッション等を開催。	
実施日/参加人数	令和6年12月16日、17日	来場者 2日間合計 延べ607名（関 係者含む）オンライン登録者数 1,260 名（ライブ視聴再生回数 1,746回）
対象国（地域） ・対象都市	北米、欧州、オーストラリア、東南アジアなどから参加あり	
事業内容	札幌市が令和6年6月に北海道とともに「金融・資産運用特区」及び「国 家戦略特区」に指定されたことを背景に、海外からの企業誘致や投資促進に あたって、欧米諸国、東南アジアに向けても札幌・北海道のポテンシャルを アピールし、国際連携の重要性を発信。GXをめぐる各分野の注目トピックの セッションにおいて、最新の取り組み状況や課題についての議論を行った。 会議の様子は、日本経済新聞や Nikkei Asia 等で、フォーラムの全体像を紹介 する広告特集が掲載された。	

事業名/担当部課名	国際芸術祭事業	市民文化局 文化部国際芸術祭担当課
趣旨・概要	札幌国際芸術祭（Sapporo International Art Festival 略称：SIAF（サイ アフ））は、3年に一度、札幌で世界の最新アート作品に出合える特別なア ートイベント。2014年に第1回、2017年に第2回を開催し、札幌市内のさまざ まな場所で展覧会やパフォーマンスなど、多彩なプログラムを繰り広げた。3 回目となる2020年の開催は残念ながら中止となったが、「SIAF2020 特別編」 として、オンラインプログラムや企画の紹介展示、記録集の発行を行った。 そして、2024年1月20日～2月25日（一部例外あり）にはディレクター に小川秀明氏（アルスエレクトロニカ・フューチャーラボ共同代表）を迎え、 「SIAF2024」を開催し、海外からの観光客にも多く来場していただいた。 芸術祭の開催年度以外の年度においても、継続的な普及・発信の取組を行 っており、令和7年度もプレイベント等の実施を予定している。	
実施日/参加人数	通年	合計人数は出していない
対象国（地域） ・対象都市	なし	
事業内容	○プレスリリース SIAF2027 開催に向け、令和7年2月に記者発表を実施。SIAFのメールマガ ジンでも、日本語及び英語により世界に向け情報を発信した。 ○普及啓発活動 さっぽろ雪まつりとコラボレーションし、「札幌国際芸術祭 in さっぽろ雪 まつり大通6丁目会場」を開催。「雪のアート広場」に芸術祭が手掛ける2 つのアート作品を展示し、国内外から多くの観光客が訪れた。 ・作品：Yukikaki Research Station ・作品：みんなのコード [雪・木・星] ・会期：令和7年2月4日～11日	

事業名/担当部課名	食の輸出拡大支援事業	経済観光局 産業振興部産業振興課
趣旨・概要	食関連企業の国内外への販路拡大を目的に、官民連携による商談機会の創出や、海外進出に取り組む企業へのニーズに応じた支援を実施する。	
実施日/参加人数	2005年度（平成17年度）～	延べ参加企業数：859社
対象国（地域） ・対象都市	アジア、米国、欧州など	
事業内容	<p>以下の取組により、市内食関連企業の国内外への販路拡大を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・官民連携の実行委員会による、展示商談会への出展支援や国内外のバイヤーを招聘した商談会の開催等</li> <li>・北海道と連携した、ASEAN 諸国や欧米市場を対象とした商談会及びワークショップの開催等</li> </ul>	

## (2) 観光PR

## ア 2024年度(令和6年度)事業概要

事業名/担当部課名	全市場向けプロモーション	経済観光局観光・MICE 推進部 観光・MICE 推進課
趣旨・概要	WEB・SNS を活用した情報発信、国内で開催された訪日旅行商談会への出展を実施。	
実施日/参加人数	2024年4月～2025年3月	—
対象国(地域) ・対象都市	全市場	
事業内容	<p>&gt;WEBサイトを活用した情報発信 海外観光客向けWEBサイト「Visit Sapporo」にて、札幌の四季の魅力を紹介する記事を新たに公開するとともに、海外に向けたプレスリリースサービスを活用し、札幌の認知拡大に向けた観光情報を発信。</p> <p>&gt;SNSを活用した情報発信 Facebook 及び Instagram アカウントを活用し、札幌で開催中のイベントなど、旬の情報やまだ知られていない観光コンテンツ等を発信。</p> <p>&gt;訪日旅行商談会への参加 国内で開催された世界中から訪日旅行関係者が集う商談会及び富裕層市場として近年注目の集まる LGBTQ 市場に特化した商談会に参加し、札幌の観光情報を発信したほか、各市場の情報を収集。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・VISIT JAPAN Travel &amp; MICE Mart</li> <li>・IGLTA Global Convention2024 大阪大会</li> </ul>	

事業名/担当部課名	アジア向けプロモーション	経済観光局観光・MICE 推進部 観光・MICE 推進課
趣旨・概要	現地旅行博への出展による一般消費者に向けた札幌の観光の魅力のPRや、現地旅行会社との商談のほか、メディア・SNSを活用した情報発信を実施。	
実施日/参加人数	2024年8月～2025年3月	—
対象国(地域) ・対象都市	中国、香港、台湾、タイ、マレーシア、フィリピン、インドネシア、インド	
事業内容	<p>&gt;東アジア・東南アジアにおける現地プロモーション 以下の旅行博に出展し、現地一般消費者に向けて札幌の観光の魅力のPRしたほか、現地旅行関係会社との商談等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台湾：台北国際旅行博、ランタンフェスティバル</li> <li>・タイ：Visit Japan FIT Fair</li> <li>・マレーシア：MATTA Fair September</li> <li>・フィリピン：Travel Tour Expo</li> <li>・インドネシア：Japan Travel Fair</li> </ul> <p>&gt;インド市場プロモーション インドで現地旅行会社・メディアに対する観光PRセミナーを開催したほか、現地商談会に参加するなど、現地旅行会社へのセールスを実施。また、現地旅行会社に対するウェビナーや、広告記事・ニュースレター・SNSでの情報発信を実施。</p> <p>&gt;アジア向けスノーリゾートプロモーション 都市型スノーリゾートとしてのブランド化を図るため、中国、台湾、香港よりメディア・インフルエンサーを招請し、スキーを含めた幅広い雪のアクティビティーや、グルメ・文化体験など、複合的な冬の札幌の魅力を、各メディア・SNSにて発信した。</p> <p>&gt;さっぽろ連携中枢都市圏観光協議会事業 札幌市と近隣11市町村で観光協議会を形成し、台湾市場に向けて、着地型商品の造成や情報発信などの共同プロモーションを実施。</p>	

事業名/担当部課名	欧米豪向けプロモーション	経済観光局観光・MICE 推進部 観光・MICE 推進課
趣旨・概要	<p>現地商談会、旅行博への出展により、現地旅行会社や一般消費者に向けて札幌の観光の魅力を訴求したほか、メディア・SNS を活用した情報発信を実施。また、今後より効果的なプロモーションを行うためのマーケティングを実施。</p>	
実施日/参加人数	2024 年 12 月～2025 年 3 月	—
対象国（地域） ・対象都市	アメリカ・イギリス・ドイツ・オーストラリア	
事業内容	<p>&gt;欧米豪における現地プロモーション 以下の商談会に参加し札幌の観光情報を発信したほか、旅行博への出展により一般消費者に向けて札幌の観光の魅力を訴求。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカ：Japan Showcase</li> <li>・ドイツ：ITB Berlin</li> </ul> <p>&gt;欧米豪におけるメディアを活用した情報発信 アメリカ・イギリス・オーストラリアの旅行検討者層に効果的に情報発信ができるメディアを活用し、来札意欲の向上を図る記事発信や広告掲出を実施。</p> <p>&gt;欧米豪向けスノーリゾートプロモーション 都市型スノーリゾートとしてのブランド化を図るため、本格スキーヤー・スノーボーダー層や、スキーと合わせて都市観光も求めるライフスタイル層へ訴求可能なメディア・インフルエンサーを招請し、各メディア・SNSにて情報発信。</p> <p>&gt;欧米豪市場におけるマーケティング調査 アメリカ・イギリス・オーストラリアに向けてより効果的なプロモーションを実施するため、現地一般消費者への定量調査、来札経験者の SNS 分析、旅行会社のヒアリング等をもとにマーケティング調査を実施。</p>	

## (3) MICE

## ア 2024年度（令和6年度）事業概要

事業名/担当部課名	第45回札幌国際スキーマラソン大会	スポーツ局 スポーツ部スポーツ振興担当課
趣旨・概要	本大会は、冬季における市民の健康維持と体力増進に寄与するとともに、クロスカンリースキーの振興と国際交流を図ることを目的として、昭和56年（1981年）から開催。また、昭和61年（1986年）から世界的なクロスカンリースキーレースの連合体であるワールドロペットに加盟している。	
実施日/参加人数	2月2日	752名（うち海外からの参加者18カ国・地域/100人）
対象国（地域） ・対象都市	アイスランド、アメリカ、イギリス、エストニア、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カナダ、スイス、スウェーデン、デンマーク、ドイツ、ニュージーランド、フィンランド、フランス、ポーランド、ロシア、中国	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキーマラソン（50km、25km）</li> <li>※ 積雪不足により、50kmについては10km×3周、25kmについては10km×2周として実施した。</li> <li>・歩くスキー（10km、4km）</li> </ul>	

事業名/担当部課名	第96回宮様スキー大会国際競技会	スポーツ局 スポーツ部スポーツ振興担当課
趣旨・概要	1930年（昭和5年）の秩父宮、高松宮両殿下のご来道を記念して開催されたスキー大会。	
実施日/参加人数	令和7年2月27日～3月2日	909人（うち海外からの参加者2カ国・地域/3人）
対象国（地域） ・対象都市	韓国、ハンガリー	
事業内容	趣旨・概要のとおり	

事業名/担当部課名	さっぽろグローバルスポーツ コミッション事業	スポーツ局 スポーツ部スポーツ都市推進課
趣旨・概要	<p>札幌市のみならず北海道の豊富なスポーツ資源を最大限活用することにより、国際競技大会やオリンピック・パラリンピック等の事前合宿の誘致、開催支援のほか、ウインタースポーツを中心とするスポーツツーリズムを推進し、北海道・札幌市の魅力発信を図るとともに、市民や団体の多様な交流を交え、地域活性化と交流人口拡大に資する活動をおこなっている。</p> <p>北海道、札幌市、札幌商工会議所、一般財団法人札幌市スポーツ協会、一般社団法人札幌観光協会、株式会社札幌ドーム、公益財団法人札幌国際プラザの7団体により実施している。</p>	
実施日/参加人数	2016年（平成28年）3月31日～	2025FIS パラノルディックスキーアジアカップ（5か国70名）
対象国（地域） ・対象都市	<p>各種国際競技大会の実施：R6年度FISパラノルディックスキーアジアカップ 札幌大会開催支援</p> <p>スキープロモーション：中国、台湾各博覧会にてPRブースを出展</p> <p>マラソンを契機とした相互交流：韓国、台湾にて実施されるマラソン大会と相互協力の実施</p>	
事業内容	<p>1. FIS パラノルディックスキーアジアカップ 札幌市では2年ぶりとなるパラノルディックスキーの国際大会であり、世界5か国からトップ選手が札幌に集結。ウクライナ選手も前回大会同様招聘され、日本の金メダリストである新田選手や川除選手とともに厚別南児童会館を訪問し、子供たちと交流をお子の愛、国際理解や共生社会の実現にも寄与する大会となった。</p> <p>2. スポーツツーリズムの推進（国際プロモーション） 姉妹都市連携を結んでいる韓国・大田広域市において開催される「三大河川マラソン」との交流を新規に実施したとともに、台湾・高雄市との相互交流も引き続き実施し、高雄市民ランナーの受入や札幌市民ランナーの派遣を行うことにより、交流人口の拡大に寄与した。</p>	

## (4) シティプロモート

## ア 2024年度(令和6年度)事業概要

事業名/担当部課名	公益財団法人フォーリン・プレスセンターへの賛助会員登録及び同センターの活用	総務局広報部広報課
趣旨・概要	<p>本市では、海外観光客の誘客や外国人市民の増加をはじめ、経済成長の著しい地域への販路拡大などを図るため、積極的に札幌の魅力を海外へ発信することが求められている。この発信に当たっては、外国の報道関係者に情報を確実に届ける必要があることから、本市では平成14年から、海外へのシティプロモーションの一環として、外国メディアの取材支援や日本各地の情報発信・資料配布などを行う公益財団法人フォーリン・プレスセンターの賛助会員となっており、海外メディア等を対象としたプレスリリースの実施やプレスツアーの開催など、同センターのサービスを無料または割引価格で利用している。</p>	
実施日/参加人数	—	—
対象国(地域) ・対象都市	30か国/地域の外国メディア145機関	
事業内容	<p>毎年、同センターに賛助会費を20万円納付し、下記の賛助会員特典を活用できるようにしている。</p> <p><b>【賛助会員特典】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同センターが主催する外国メディアを対象とした記者会見及びブリーフィングへのオブザーバーとしての参加</li> <li>・外国メディアとの懇親会への参加</li> <li>・同センターが主催するシンポジウム・セミナーへの参加</li> <li>・外国メディア向けプレスリリース配信サービス・プレスツアー・イベント開催のサポート料金の割引</li> <li>・同センターウェブサイトを通じた会員の情報発信</li> <li>・パンフレットを展示・配布できるコーナーを同センター内で提供</li> <li>・週報「在日主要外国メディアの日本報道」の提供</li> </ul>	

#### 4 国際協力

##### (1) JICA研修員の受入

開発途上国諸都市との友好親善を深めるとともに、開発途上国の「ひとつづくり」に協力するため、本市では、積雪・寒冷など北の風土に適合した生活基盤づくりを行ってきた経験・ノウハウを活かした寒冷地水道技術者養成をはじめ、環境、保健衛生、教育等の分野で研修員受入を行っている。

##### <2024年度 研修コース一覧> (2024年度(令和6年度))

研修コース	関係国・地域名	受入人数	実施内容	所管
JICA 課題別研修 「固形廃棄物管理の基礎 (A)」コース	コスタリカ、キューバ、ドミニカ共和国、エクアドル、グアテマラ、ホンジュラス、パナマ、ボリビア、ペルー、メキシコ	10	札幌市における廃棄物行政及び廃棄物処理全般に関わる内容（ごみの分別区分や有料化、焼却・埋立処理、収集業務・施設見学等）	環境局
アンゴラ・モザンビーク国別研修 「固形廃棄物管理の基礎」コース	アンゴラ、モザンビーク	10	札幌市における廃棄物行政及び廃棄物処理全般に関わる内容（ごみの分別区分や有料化、焼却・埋立処理、施設見学等）	環境局
JICA 課題別研修 「道路維持管理 (B)」コース	カンボジア、ラオス、ネパール、フィリピン、東ティモール	5	道路の維持管理に関する講義／道路、橋梁工事現場等の現場見学	建設局
JICA 課題別研修 「上水道施設技術総合 (B)」コース	セネガル、バヌアツ（2名）、ミクロネシア、モロッコ、リビア、ネパール（2名）、バングラデシュ（2名）	10	札幌市の水道技術全般（水源保全・浄水場の形態と仕組み・漏水防止対策・配水管の維持管理等）	水道局

##### (2) その他の視察等 (2024年度(令和6年度))

所管	件名	期間	人数	関係国・地域	内容
まちづくり政策局					
グリーントランスフォーメーション推進室	アメリカ・ポートランド市長訪問団によるGX・水素利活用関連の取組事例視察	9月26日	14人	アメリカ・ポートランド市	札幌市のGX投資推進事業・水素事業に関わる取組について意見交換を行った後、水素ステーション建設現場（中央区大通東5 旧中央体育館跡地）の視察を実施
スポーツ局					
スポーツ部	韓国・華城市体育振興課による視察	10月21日	12人	韓国・華城市	札幌ドーム及び中央体育館を視察、施設運営等について質疑応答、意見交換を実施
保健福祉局					
高齢保健福祉部	ソウル市社会福祉協議会一行 視察	5月22日	7人	韓国	札幌市の「孤独・孤立対策」、「高齢者の医療・介護統合支援」、「高齢者の就労」についての説明・意見交換
子ども未来局					
子ども育成部	韓国ソウル広域市鍾路区による視察	3月6日	4人	韓国	札幌市における青少年健全育成推進事業及びフリースクール等民間施設事業費補助金について説明を実施
経済観光局					
経済戦略推進部	海外企業による拠点進出検討のための視察	10月24日～10月27日	1人	アメリカ	地元企業との商談・都市視察等

経済戦略推進部	海外企業による拠点進出検討のための視察	10月21日～ 10月23日、 2月17日～ 2月20日	2人	フィリピン	地元企業との商談・イベント参加、都市視察など
経済戦略推進部	海外企業による拠点進出検討のための視察	11月20日～ 11月26日、 2月17日～ 2月23日	2人	台湾	地元企業との商談、都市視察など
経済戦略推進部	海外企業による拠点進出検討のための視察	2月10日～ 2月20日	3人	インド	地元企業との商談・イベント参加、都市視察など
経済戦略推進部	海外企業による拠点進出検討のための視察	2月14日～ 2月20日	1人	インド	地元企業との商談・イベント参加、都市視察など
経済戦略推進部	海外コングロマリットによるテクニカルビジット	11月9日～ 11月14日	1人	UAE	地元企業等との意見交換、札幌近郊の都市視察など
経済戦略推進部	海外企業による拠点進出検討のための視察	7月2日～ 7月10日	2人	韓国	副市長表敬、オフィス確保等の立地準備など
観光・MICE 推進部	韓国・ヨジュ市公務員海外研修による行政視察	4月25日	26名 ほか通訳1名	韓国・ヨジュ市	雪まつり・夏まつりについて
観光・MICE 推進部	韓国・大田広域市中区議会訪問団による行政視察	5月22日	16人	韓国・大田広域市	札幌市の祭りについて
観光・MICE 推進部	姉妹都市であるポートランド市から、65周年記念訪問団としてポートランド市長や市民関係者等約30名の団体が来札	9月26日	30人	アメリカ・ポートランド市	オータムフェストについて
観光・MICE 推進部	韓国・華川郡訪問団第1班による行政視察	2月6日	24人	韓国・華川郡	さっぽろ雪まつりについて
観光・MICE 推進部	韓国・華川郡訪問団第2班による行政視察	2月10日	22人	韓国・華川郡	さっぽろ雪まつりについて
中央卸売市場	JETRO 関連の海外バイヤー視察	9月24日	20人	フィリピン、タイ、アメリカ、UAE、フィンランド、ベトナム、香港、イギリス	海外バイヤーによる中央卸売市場視察
建設局					
土木部雪対策室	ケベック市役所による行政視察	1月20日～ 1月24日	2人	カナダ・ケベック市	札幌市の雪対策についての説明。除雪機械や、除排雪現場等の見学
下水道河川局					
経営管理部	タイ王国首相府公共部門開発委員会事務局による視察	1月28日	42人	タイ	札幌市下水道科学館の見学
経営管理部	カザフスタン共和国クズロルダ代表団による視察	11月6日	3人	カザフスタン	創成川水再生プラザ及び札幌市下水道科学館の見学
交通局					
事業管理部	韓国・釜山広域市運輸従事者等一行 視察	5月23日	27人	韓国	札幌市交通資料館を視察
消防局					
総務部	フィンランド消防官協会行政視察	10月22日	2人	フィンランド	訓練視察、施設見学（中央消防署・札幌市消防学校）、組織概要説明
総務部	韓国・京畿道消防災難本部	10月21日	7人	韓国	施設見学（消防指令管制センター・中央消防署車両見学）
総務部	韓国・仁川消防団の消防学校視察	4月17日	24人	韓国・仁川市	札幌市消防学校の各訓練施設を視察
総務部	韓国・京畿道消防職員視察	9月6日	25人	韓国・京畿道	札幌市消防学校の各訓練施設を視察

教育委員会					
中央図書館	Sampoerna Academy グランドパクウォン図書館による訪問	12月19日	1人	インドネシア	中央図書館の取組み説明及び施設見学
議会事務局・教育委員会					
政策調査課 中央図書館	韓国・巨済市議会による行政視察	11月8日	9人	韓国・巨済市	韓国・巨済市議会から議会事務局に行政視察の申し込みがあり、「大通・西まちづくりセンター」、「社会福祉総合センター」、「札幌市中央図書館」及び「札幌市図書・情報館」の現地視察を行い、各担当者より説明を実施
議会事務局・保健福祉局					
政策調査課 高齢保健福祉部	韓国・永川市議会による行政視察	11月13日	19人	韓国・永川市	韓国・永川市議会から議会事務局に行政視察の申し込みがあり、「介護保険制度の現状と今後の課題」及び「老人クラブ」について、(保) 高齢福祉課及び介護保険課より説明を実施

## 5 国際施策の推進に関する出版物等

### (1) 国際施策関連出版物（日本語）

名 称	表記言語	内 容	種 類	所管・発行元
札幌市国民保護計画	日本語, 英語, 中国語(簡), ハングル, ロシア語	札幌市国民保護計画の概要	PDF データ, PDF データを ホームページ上で公開	危) 危機管理課
札幌・瀋陽友好都市提携 35 周年記念誌	日本語	札幌・瀋陽友好都市提携 35 周年記念誌	冊子・パンフレット	総) 国際課(交流担当課)
札幌・ポートランド姉妹都市提携 60 年のあゆみ	日本語	札幌・ポートランド姉妹都市提携 60 周年記念誌	PDF データ	総) 国際課(交流担当課)
札幌・ミュンヘン姉妹都市提携 50 周年記念誌	日本語	札幌・ミュンヘン姉妹都市提携 50 周年記念誌	冊子・パンフレット	総) 国際課
札幌・ノボシビルスク姉妹都市提携 25 周年記念誌	日本語	札幌・ノボシビルスク姉妹都市提携 25 周年記念誌	冊子・パンフレット	総) 国際課(交流担当課)
<a href="#">外国語表記ガイドライン</a>	日本語	札幌市行政機構、役職、施設等の英語表記、中国語表記、ハングル表記のガイドライン	PDF データ, PDF データを ホームページ上で公開	総) 国際課(交流担当課)
<a href="#">世界冬の都市市長会</a>	日本語, 英語, 中国語(簡), ハングル, ロシア語	世界冬の都市市長会及びこれまで開催された会議の内容を紹介したパンフレット	PDF データ	総) 国際課(交流担当課) 発行元: 世界冬の都市市長会事務局
<a href="#">World Winter City News</a>	日本語, 英語	世界冬の都市市長会に関する広報誌	PDF データ	総) 国際課(交流担当課) 発行元: 世界冬の都市市長会事務局
<a href="#">札幌市やさしい日本語ガイドライン</a>	日本語	難しい言葉を言い換える等、相手に配慮した「やさしい日本語」を使用する際のガイドライン	PDF データ	総) 国際課(札幌国際大学(協力・監修))
さっぽろの姉妹都市	日本語	札幌の 5 姉妹都市を紹介した冊子	パンフレット	札幌姉妹都市協会
時計台前から	日本語	札幌国際プラザ実施事業等を紹介するニューズレター	パンフレット	(公財) 札幌国際プラザ
<a href="#">Team Sapporo-Hokkaido パンフレット</a>	日本語, 英語	海外企業誘致の礎を築くため、「Team Sapporo-Hokkaido」の取組や北海道の可能性、札幌の魅力等を海外に対して PR するパンフレット	冊子・パンフレット	政) 国際金融誘致・広報担当課 発行元: Team Sapporo-Hokkaido
PMF パンフレット	日本語	PMF の開催スケジュール等を掲載したもの	冊子・パンフレット	市) 文化振興課 発行元: (公財) PMF 組織委員会
PMF 公式報告書	日本語, 英語	PMF の開催実績等をまとめたもの	冊子・パンフレット	市) 文化振興課 発行元: (公財) PMF 組織委員会

<a href="#">新しい芸術祭の作り方</a>	日本語, 英語	札幌国際芸術祭 2024 をどのようにつくっていったのかを振り返り、その過程を含めて紹介する記録集	冊子・パンフレット	市) 国際芸術祭担当課 発行元: 札幌国際芸術祭実行委員会
<a href="#">新しい芸術祭の作り方・SIAF よもやま本</a>	日本語	『新しい芸術祭の作り方』副読本	冊子・パンフレット	市) 国際芸術祭担当課 発行元: 札幌国際芸術祭実行委員会
<a href="#">中野北溟記念室</a>	日本語, 英語	中野北溟記念室の案内リーフレット (記念室オープンは 2025 年度、リーフレットの作成は 2024 年度に行った)	チラシ・リーフレット	市) 文化振興課
さっぽろ観光マップ	日本語, 英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル, タイ語	札幌の観光マップ	チラシ・リーフレット	経) 観光・MICE 推進課
SAPPORO ぶらり手帖	日本語, 英語	市内観光スポットやまち歩きコースの紹介	チラシ・リーフレット	経) 観光・MICE 推進課
<a href="#">札幌もいわ山ロープウェイ</a>	日本語, 英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル, ドイツ語, フランス語, スペイン語, ロシア語, インドネシア語, タイ語, ベトナム語	もいわ山観光施設の紹介	冊子・パンフレット, PDF データ	経) 観光・MICE 推進課 発行元: (株) 札幌振興公社
<a href="#">ポイ捨て等防止条例啓発チラシ</a>	日本語, 英語, 中国語 (簡), ハングル	ポイ捨て防止条例に係る啓発	チラシ・リーフレット	環) 事業廃棄物課
就学援助申請書	日本語, 英語, 中国語 (簡)	札幌市の就学援助の申請書	申請書	教) 教育推進課
札幌市就学援助申請要領	日本語, 英語, 中国語 (簡)	札幌市の就学援助制度の案内	冊子・パンフレット	教) 教育推進課

## (2) 外国語による生活・市政情報

【冊子、DVD など】

名 称	表記言語	内 容	種 類	所管・発行元
<a href="#">札幌市防災アプリ「そなえ」</a>	日本語、英語	札幌市防災アプリ「そなえ」の紹介	チラシ・リーフレット	危) 危機管理課
札幌市コールセンター	日本語、英語、 中国語（簡）、 中国語（繁）、 ハングル	札幌市コールセンターの紹介	カード	総) 市民の声を聞く課
札幌国際交流館 PR パンフレット	英語	札幌国際交流館の施設案内	冊子・パンフレット	総) 国際課
札幌留学生交流センターPR パンフレット	英語	札幌留学生交流センターの施設案内	冊子・パンフレット	総) 国際課
<a href="#">災害時ポケットガイド</a>	英語、 中国語（簡）、 ハングル、 ロシア語、 ベトナム語	災害啓発、災害多言語支援センターについて	リーフレット	総) 国際課 発行元：（公財）札幌国際プラザ
<a href="#">Sapporo 2024 Facts and Figures</a>	英語	「札幌市の概況」の英語版	PDF データ	総) 国際課（交流担当課）
札幌に住む外国人親子のための小学校入学ガイドブック	英語、 中国語（簡）、 ハングル、 ベトナム語、 モンゴル語、 ネパール語	小学校での1日、入学までに準備するものなどの情報	パンフレット	（公財）札幌国際プラザ（札幌市教育委員会（協力））
<a href="#">外国人向け文化芸術情報</a>	英語、 中国語（簡）、 中国語（繁）、 ハングル	文化イベントや文化施設などの紹介	ラジオ放送 （週1回）	市) 文化振興課 放送：三角山放送局
札幌市民交流プラザ	日本語、英語、 中国語（簡）、 中国語（繁）、 ハングル	札幌市民交流プラザの紹介	冊子・パンフレット	市) 文化振興課 発行元：（公財）札幌市芸術文化財団
<a href="#">丘珠縄文遺跡リーフレット</a>	日本語、英語、 中国語（簡）、 中国語（繁）、 ハングル	丘珠縄文遺跡の紹介	チラシ・リーフレット	市) 文化財課（札幌市埋蔵文化財センター）
Kitara（札幌コンサートホール）	日本語、英語、 中国語（簡）、 ハングル、 ドイツ語、 フランス語、 ロシア語	「札幌コンサートホールの紹介（簡易版）」	チラシ・リーフレット	市) 文化振興課 発行元：（公財）札幌市芸術文化財団
さっぽろ天神山アートスタジオ	日本語、英語	さっぽろ天神山アートスタジオの施設紹介	チラシ・リーフレット	市) 文化振興課（事業調整担当）
Kitara（札幌コンサートホール）	英語、 中国語（簡）、 ドイツ語、 フランス語、 ロシア語	札幌コンサートホールの紹介	冊子・パンフレット	市) 文化振興課 発行元：（公財）札幌市芸術文化財団
クラウド型収蔵品管理システム「ポケット学芸員」運用	日本語、英語、 中国語（簡）、 ハングル	展示案内の多言語化を実施。	文字データ	市) アイヌ施策課

札幌市アイヌ文化交流センター サッポロピリカコタン	日本語, 英語, 中国語 (簡), ハングル	札幌市アイヌ文化交流 センターの紹介	チラシ・リ ーフレット	市)アイヌ施策課
八窓庵	英語	文化財の紹介	チラシ・リ ーフレット	市)文化財課
清華亭	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル, ロシア語	文化財の紹介	チラシ・リ ーフレット	市)文化財課
豊平館	英語	豊平館の歴史や建物の 概要と館内案内	チラシ・リ ーフレット	市)文化財課 発行元: (一財)北 海道歴史文化財団 (指定管理者)
豊平館	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	豊平館の展示や見ど ころの紹介	チラシ・リ ーフレット	市)文化財課 発行元: (一財)北 海道歴史文化財団 (指定管理者)
PMF チラシ (インバウンド向け)	英語	PMF の公演情報等を掲 載したもの	チラシ・リ ーフレット	市)文化振興課 発行元: (公財) PMF 組織委員会
旧永山武四郎邸館内案内ハンドア ウト	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	文化財の紹介	冊子・パン フレット	市)文化財課 発行元: NC・MMS 永 山邸等運営管理共同 事業体
旧永山武四郎邸館内展示音声案内 (Uni-Voice)	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	旧永山武四郎邸館内展 示音声案内 ※日本語の 展示に音声案内を付与	音声データ	市)文化財課 発行元: NC・MMS 永 山邸等運営管理共同 事業体
旧黒岩家住宅パンフレット	英語	文化財の紹介	冊子・パン フレット	市)文化財課
時計台パンフレット	英語	文化財の紹介 ※日本語 パンフレットの一部分に 英語を併記	冊子・パン フレット	市)文化財課 発行元: (株)エム エムエスマンション マネージメントサー ビス (指定管理者)
時計台館内展示解説シート	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	時計台館内展示の解説	冊子・パン フレット	市)文化財課 発行元: (株)エム エムエスマンション マネージメントサー ビス (指定管理者)
時計台の概要	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル, タイ語	時計台の概要について	チラシ・リ ーフレット	市)文化財課 発行元: (株)エム エムエスマンション マネージメントサー ビス (指定管理者)
時計台の歩み	英語	時計台の沿革について	冊子・パン フレット	市)文化財課 発行元: (株)エム エムエスマンション マネージメントサー ビス (指定管理者)
時計台館内展示音声案内 (Uni- Voice)	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	時計台館内展示音声案 内 ※日本語の展示に音 声案内を付与	音声データ	市)文化財課 発行元: (株)エム エムエスマンション マネージメントサー ビス (指定管理者)

札幌芸術の森ガイドマップ	英語	札幌芸術の森の紹介	冊子・パンフレット	市) 文化振興課 作成：(公財) 札幌市芸術文化財団
本郷新記念札幌彫刻美術館	英語	本郷新記念札幌彫刻美術館の紹介	冊子・パンフレット	市) 文化振興課 作成：(公財) 札幌市芸術文化財団
さっぽろグルメガイド	日本語, 英語	MICE 参加者向け食体験情報の紹介	冊子・パンフレット, PDF データ	経) 観光・MICE 推進課 発行元：札幌おもてなし委員会
The Other Japan SAPPORO	英語, ドイツ語, フランス語	札幌市全般の紹介	冊子・パンフレット	経) 観光・MICE 推進課
GO NORTH !	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル, ドイツ語, フランス語, タイ語	観光誘致用パンフレット	冊子・パンフレット	経) 観光・MICE 推進課 発行元：札幌市国際観光誘致事業実行委員会
<a href="#">さっぽろテレビ塔展望台</a>	日本語, 英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	さっぽろテレビ塔の紹介	チラシ・リーフレット	経) 観光・MICE 推進課 発行元：株式会社さっぽろテレビ塔
<a href="#">札幌市中央卸売市場案内</a>	英語, 中国語 (簡), ハングル, ロシア語	市場の概要	冊子・パンフレット	経) 管理課 発行元：(一社) 札幌市中央卸売市場協会
<a href="#">さっぽろ気候変動対策ガイドブック</a>	英語	札幌市の気候変動対策に関する取組の紹介	PDF データ	環) 環境政策課
<a href="#">ヒグマのこと知ってますか?</a>	日本語, 英語, 中国語 (簡), ハングル	ヒグマの生態と事故防止のための注意事項	チラシ・リーフレット	環) 環境共生担当課
<a href="#">ごみ分けガイド ～資源とごみの分け方&amp;出し方～</a>	英語, 中国語 (簡), ハングル, ベトナム語	家庭から出るごみの分け方や出し方の案内	冊子・パンフレット	環) 業務課
MOERENUMA PARK The Introduction DVD	日本語, 英語, 中国語 (簡), ハングル	モエレ沼公園の紹介	DVD	建) みどりの管理課
モエレ沼公園	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	モエレ沼公園の紹介	冊子・パンフレット	建) みどりの管理課
モエレ沼公園～誕生への歩み～(ダイジェスト版)	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	モエレ沼公園の紹介	DVD	建) みどりの管理課
大通公園	英語	大通公園の紹介	冊子・パンフレット	建) みどりの管理課
豊平公園	英語	豊平公園の紹介	冊子・パンフレット	建) みどりの管理課
中島公園	英語	中島公園の紹介	冊子・パンフレット	建) みどりの管理課
円山公園	英語	円山公園の紹介	冊子・パンフレット	建) みどりの管理課

創成川公園	英語	創成川公園の紹介	冊子・パンフレット	建) みどりの管理課
百合が原公園の植物リサイクル	英語	百合が原公園における植物リサイクルの紹介	冊子・パンフレット	建) みどりの管理課
百合が原公園	英語, 中国語(繁)	百合が原公園の紹介	冊子・パンフレット	建) みどりの管理課 発行元: (公財) 札幌市公園緑化協会
札幌市豊平川さけ科学館	英語, 中国語(繁)	さけ科学館の紹介	冊子・パンフレット	建) みどりの管理課
<a href="#">札幌市下水道科学館</a>	日本語, 英語, 中国語(簡)	札幌市下水道科学館の施設案内	冊子・パンフレット	下) 経営企画課
<a href="#">札幌市営住宅入居者募集のご案内</a>	英語, 中国語(簡), 中国語(繁), ハングル	市営住宅の募集案内	冊子・パンフレット	都) 住宅課 発行元: 札幌市住宅管理公社
<a href="#">市営住宅ガイド</a>	英語, 中国語(簡), 中国語(繁), ハングル	市営住宅にお住まいの方へ入居中の各種届出や注意事項の案内	冊子・パンフレット	都) 住宅課 発行元: 札幌市住宅管理公社
さっぽろの地下鉄・路面電車	英語	地下鉄・路面電車の紹介	冊子・パンフレット	交) 総務課
札幌市民防災センター	英語	札幌市民防災センターパンフレット	冊子・パンフレット	消) 総務課 発行元: (公財) 札幌市防災協会
<a href="#">札幌の消防</a>	英語	札幌市の消防行政の紹介	PDFデータ	消) 総務課
Welcome to Sapporo Municipal Central Library	英語	中央図書館内の洋書・視聴覚コーナーの紹介	チラシ・リーフレット	教) 中央図書館利用サービス課
Guide to Sapporo Municipal Central Library	英語	中央図書館の利用案内	チラシ・リーフレット	教) 中央図書館利用サービス課

## (3) 外国語によるホームページ

名 称	表記言語	内 容	所管・発行元
<a href="#">札幌市公式ホームページ</a>	日本語, 英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	英語・中国語 (簡・繁)・ 韓国語の自動翻訳に対応	総) 広報課
<a href="#">札幌国際交流館</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル, ロシア語, ドイツ語, フランス語, ベトナム語	国際交流館の施設案内等	総) 国際課 作成：セントラルスポーツ (株)
<a href="#">世界冬の都市市長会</a>	日本語, 英語, 中国語 (簡), ハングル, ロシア語	市長会の概要、活動内容 等	総) 国際課 (交流担当課) 発行元：世界冬の都市市長会事務局
<a href="#">札幌グローバルサイト</a>	英語, 中国語 (簡), ハングル, フランス語, インドネシア語, ベトナム語	札幌の概要、観光情報、ビジネス情報、留学情報、等 ※フランス語、インドネシア語、ベトナム語は一部コンテンツのみ	総) 国際課 (交流担当課)
<a href="#">札幌留学生交流センター</a>	英語	施設紹介、入居案内、イベント情報	(公財) 札幌国際プラザ
<a href="#">札幌国際プラザ多文化交流部ホームページ</a>	英語	国際プラザのイベント、事業情報	(公財) 札幌国際プラザ
<a href="#">さっぽろ外国人相談窓口「さっぽろくらしのガイド」ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), ハングル, ベトナム語, やさしい日本語	住民手続や相談先、災害・防災についてなど暮らしに関わる情報	(公財) 札幌国際プラザ
<a href="#">札幌多言語ニュースレター</a>	英語, 中国語 (簡), ハングル, ベトナム語, やさしい日本語	暮らしや子育て、イベント、災害などの情報	(公財) 札幌国際プラザ
<a href="#">Team Sapporo-Hokkaido ウェブサイト</a>	日本語, 英語	Team Sapporo-Hokkaido の取組や北海道の再エネポテンシャル、札幌の魅力等を紹介	政) 国際金融誘致・広報担当課 発行元：Team Sapporo-Hokkaido 事業推進協議会
<a href="#">札幌市民交流プラザ</a>	日本語, 英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	札幌市民交流プラザの施設案内等	市) 文化振興課 発行元：(公財) 札幌市芸術文化財団
<a href="#">さっぽろ天神山アートスタジオ</a>	英語	施設概要やイベント情報等	市) 文化振興課 (事業調整担当)
<a href="#">札幌コンサートホールKitara</a>	英語	札幌コンサートホールKitara の施設案内、主催事業チケットの購入等	市) 文化振興課 発行元：(公財) 札幌市芸術文化財団

<a href="#">パシフィック・ミュージック・フェスティバル (PMF)</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル, ドイツ語, イタリア語, フランス語, スペイン語, ポルトガル語, ロシア語	PMFに関する情報全般 (開催案内、スケジュール、チケット、参加アーティスト等)	市) 文化振興課 発行元: (公財) PMF 組織委員会
<a href="#">札幌市教育文化会館</a>	英語	札幌市教育文化会館の施設案内等	市) 文化振興課 作成: (公財) 札幌市芸術文化財団
<a href="#">札幌国際芸術祭ウェブサイト</a>	日本語, 英語	札幌国際芸術祭の概要	市) 国際芸術祭担当課 発行元: 札幌国際芸術祭実行委員会
<a href="#">豊平館</a>	英語	施設概要や貸室等の利用案内	市) 文化財課 発行元: (一財) 北海道歴史文化財団 (指定管理者)
<a href="#">時計台</a>	英語	施設概要やイベント情報・貸室等の利用案内	市) 文化財課 発行元: (株) エムエムエスマンションマネジメントサービス (指定管理者)
<a href="#">札幌芸術の森</a>	英語	札幌芸術の森の施設案内	市) 文化振興課 作成: (公財) 札幌市芸術文化財団
<a href="#">本郷新記念札幌彫刻美術館</a>	英語	本郷新記念札幌彫刻美術館の施設案内等	市) 文化振興課 作成: (公財) 札幌市芸術文化財団
<a href="#">札幌大倉山展望台</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	大倉山観光施設の概要	ス) 施設課 発行元: (株) 札幌振興公社
<a href="#">Invest Sapporo</a>	英語	海外企業向け企業誘致ウェブサイト	経) 企業立地課
<a href="#">ようこそさっぽろ 北海道札幌市観光案内</a>	日本語, 英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル, インドネシア語, タイ語	札幌市の観光情報	経) 観光・MICE 推進課 発行元: (一社) 札幌観光協会
<a href="#">札幌市中央卸売市場</a>	英語	市場の概要	経) 管理課
<a href="#">清掃ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), ハングル, ロシア語, インドネシア語, ベトナム語	ごみの分別方法等 (ごみ分けガイド、家庭ごみ収集日カレンダー) ※家庭ごみ収集日カレンダーは、ベトナム語を除く。また、ごみ分けガイドは、ロシア語を除く。	環) 業務課
<a href="#">モエレ沼公園ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	モエレ沼公園の紹介	建) みどりの管理課 発行元: (公財) 札幌市公園緑化協会

<a href="#">大通公園ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	大通公園の紹介	建) みどりの管理課 発行元: (公財) 札幌市 公園緑化協会
<a href="#">中島公園ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	中島公園の紹介	建) みどりの管理課 発行元: 公園緑化協会・ 中島公園コンソーシアム
<a href="#">百合が原公園ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	百合が原公園の紹介	建) みどりの管理課 発行元: (公財) 札幌市 公園緑化協会
<a href="#">札幌市豊平川さけ科学館</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	さけ科学館の紹介	建) みどりの管理課 発行元: (公財) 札幌市 公園緑化協会
<a href="#">平岡公園ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	平岡公園の紹介	建) みどりの管理課 発行元: (公財) 札幌市 公園緑化協会
<a href="#">円山公園ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	円山公園の紹介	建) みどりの管理課 発行元: (公財) 札幌市 公園緑化協会
<a href="#">平岡樹芸センターホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	平岡樹芸センターの紹介	建) みどりの管理課 発行元: (公財) 札幌市 公園緑化協会
<a href="#">創成川公園ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	創成川公園の紹介	建) みどりの管理課 発行元: (公財) 札幌市 公園緑化協会
<a href="#">手稲稲積公園ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	手稲稲積公園利用案内	建) みどりの管理課 発行元: 稲積公園グルー プ
<a href="#">豊平川緑地 (上流地区) ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	豊平川緑地 (上流地区) の紹介	建) みどりの管理課 発行元: 公園緑化協会・ 中島公園コンソーシアム
<a href="#">札幌市交通局ホームページ</a>	英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	運行情報、路線図、乗車 方法、料金等 (繁体字は 運行情報のみ)	交) 総務課
<a href="#">札幌市議会ホームページ</a>	日本語, 英語, 中国語 (簡), 中国語 (繁), ハングル	市議会の概要等	議) 政策調査課

# 第 5 編

## 参 考 資 料

1 札幌市の国際交流のあゆみ	76
2 在札外国人数	78
3 訪札外国人観光客数	80
4 表敬訪問数	80

## 1 札幌市の国際交流のあゆみ

- 1930年（昭和5年） ・第1回宮様スキー大会開催
- 1950年（ 25年） ・第1回札幌雪まつり開催
- 1952年（ 27年） ・アメリカ文化センター、オープン（1972年アメリカンセンターに改称）
- 1954年（ 29年） ・世界スピードスケート選手権大会開催
- 1959年（ 34年） ・ポートランド市と姉妹都市提携調印
- 1972年（ 47年） ・第11回オリンピック冬季大会開催
  - ・ミュンヘン市と姉妹都市提携調印
  - ・ハワイにおいて、海外で初めての札幌物産展を開催
- 1974年（ 49年） ・札幌雪まつりにおいて、第1回国際雪像コンクール開催
- 1980年（ 55年） ・瀋陽市と友好都市提携調印
- 1982年（ 57年） ・札幌市の提唱により、第1回北方都市会議を札幌で開催
- 1984年（ 59年） ・「札幌市、ポートランド市、ミュンヘン市及び瀋陽市、国際親善ジュニアスポーツ交流代表者会議に関する確認書」を交換（ノボシビルスク市は1991年加入）
  - ・市立札幌病院とポートランド市グッド・サマリタン病院と姉妹団体提携調印
  - ・第1回札幌国際見本市開催
- 1985年（ 60年） ・姉妹都市ジュニアスポーツ交流が始まる
- 1986年（ 61年） ・札幌市長、ポートランド市長、ミュンヘン市長、瀋陽市長により「経済、技術、文化の分野における友好交流及び協力」に関する合意書を交換
  - ・第1回冬季アジア競技大会開催
  - ・札幌姉妹都市協会設立
  - ・'86札幌花と緑の博覧会に、ポートランド市、ミュンヘン市、瀋陽市がそれぞれ庭園を出展（百合が原公園内、世界の庭園）
- 1987年（ 62年） ・札幌国際交流プラザ、オープン
- 1988年（ 63年） ・北方都市会議委員会国際本部事務局を札幌市に設置
- 1989年（平成元年） ・第1回札幌カップ国際アイスホッケー競技大会開催
- 1990年（ 2年） ・ノボシビルスク市と姉妹都市提携調印
  - ・札幌天神山国際ハウス、オープン
  - ・第1回パシフィック・ミュージック・フェスティバル開催
  - ・第2回冬季アジア競技大会開催
- 1991年（ 3年） ・1991年ユニバーシアード冬季大会開催
  - ・財団法人札幌国際プラザ設立（札幌国際交流プラザの法人化）
- 1992年（ 4年） ・国際会議観光都市の指定を受ける
- 1995年（ 7年） ・APEC 高級事務レベル会合開催
- 1996年（ 8年） ・札幌国際交流館、オープン
  - ・JICA 北海道国際センター（札幌）、オープン
- 1997年（ 9年） ・国連軍縮札幌会議開催
- 1998年（ 10年） ・江沢民 中国国家主席の来札
- 1999年（ 11年） ・中央アジア非核兵器地帯国連札幌会議 I 開催
- 2000年（ 12年） ・札幌留学生交流センター、オープン
- 2002年（ 14年） ・FIFA ワールドカップ™開催
- 2003年（ 15年） ・札幌経済交流室（北京駐在員事務所）開設

- 2004年（平成16年）
  - ・第2回国連軍縮札幌会議開催
  - ・大田(テジョン)広域市と経済交流促進のための覚書締結
- 2005年（17年）
  - ・在札幌カナダ名誉領事館通商部が移転し、「カナダ政府札幌通商事務所」へと拡充
- 2007年（19年）
  - ・2007年 FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会開催
  - ・第19回国連軍縮会議 in 札幌開催（札幌では3回目の開催）
- 2008年（20年）
  - ・北海道洞爺湖サミット アウトリーチ国・国際機関歓迎レセプション等関連事業実施
  - ・アイコモンズ・サミット2008開催
- 2009年（21年）
  - ・ポートランド市との姉妹都市提携50周年を迎える
- 2010年（22年）
  - ・日本 APEC 第2回高級実務者会合及び関連会合、貿易担当大臣会合開催
  - ・大田（テジョン）広域市と姉妹都市提携調印
- 2014年（26年）
  - ・札幌国際芸術祭2014開催
- 2016年（28年）
  - ・第1回北方都市会議開催から34年ぶりに札幌で世界冬の都市市長会議を開催
- 2017年（29年）
  - ・第8回冬季アジア競技大会開催
  - ・札幌国際芸術祭2017開催
- 2019年（令和元年）
  - ・ラグビーワールドカップ2019™開催
- 2021年（3年）
  - ・第32回夏季オリンピック、マラソン・競歩開催
- 2022年（4年）
  - ・ミュンヘン市との姉妹都市提携50周年を迎える
- 2023年（5年）
  - ・G7札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合開催
  - ・大田（テジョン）広域市と姉妹都市間民間交流活性化に関する協定書を締結
- 2024年（6年）
  - ・ASEANTA(東南アジア諸国連合観光連盟)年次総会が札幌で初めて開催される
  - ・第20回世界冬の都市市長会札幌会議開催

## 2 在札外国人数（2025年（令和7年）4月1日現在）

※札幌市デジタル戦略推進局スマートシティ推進部住民情報課調べ（住民基本台帳による）

国籍・地域	市計	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
中国	6,171	1,279	1,667	609	442	443	667	236	363	298	167
韓国	2,692	720	372	293	261	92	392	218	115	175	54
ベトナム	2,557	258	235	379	472	148	134	102	133	337	359
ミャンマー	1,745	224	140	174	328	65	294	72	168	196	84
インドネシア	1,497	117	303	224	279	41	130	24	109	184	86
ネパール	935	243	105	103	128	31	148	34	55	57	31
米国	819	234	121	62	48	110	96	17	65	47	19
フィリピン	792	137	129	108	113	39	76	40	49	70	31
タイ	336	71	88	43	34	12	33	5	24	19	7
ロシア	307	91	45	38	12	8	32	14	20	22	25
インド	253	57	88	31	11	5	40	1	4	13	3
朝鮮	244	44	16	23	30	5	50	48	6	12	10
英国	244	77	42	26	12	8	28	6	21	18	6
モンゴル	201	29	18	39	21	11	35	16	18	11	3
フランス	159	57	32	6	3	7	24	2	7	18	3
バングラデシュ	148	8	46	66	6	1	16	3	-	-	2
オーストラリア	145	42	18	14	7	8	26	3	17	7	3
スリランカ	137	17	24	12	8	5	18	3	35	7	8
カナダ	136	36	26	10	6	8	14	2	18	15	1
マレーシア	109	19	32	13	13	5	14	4	3	2	4
ブラジル	77	18	21	9	6	3	6	4	4	6	-
パキスタン	76	11	23	23	4	-	7	-	2	5	1
ドイツ	68	18	16	7	3	6	6	2	1	6	3
エジプト	55	-	25	24	-	-	-	-	-	5	1
ナイジェリア	50	3	24	10	6	-	1	-	5	1	-
シンガポール	50	25	6	7	1	4	2	-	1	4	-
カンボジア	48	1	4	7	9	3	4	7	8	-	5
ニュージーランド	48	18	7	1	2	3	4	1	5	3	4
イタリア	47	11	12	8	6	-	4	1	1	3	1
メキシコ	38	14	4	3	2	-	7	1	5	2	-
ウクライナ	31	4	5	8	3	-	3	3	2	1	2
スペイン	30	14	6	1	2	-	3	-	-	3	1
トルコ	30	7	8	2	2	-	5	-	5	1	-
ザンビア	28	1	18	9	-	-	-	-	-	-	-
ポーランド	26	5	5	5	1	-	2	1	3	2	2
ウズベキスタン	25	5	3	6	-	1	6	-	1	3	-
フィンランド	24	6	10	1	-	-	4	-	1	2	-
ペルー	22	2	8	2	2	1	4	1	1	1	-
ガーナ	21	-	8	7	-	-	3	-	-	2	1
エチオピア	19	-	7	6	1	-	5	-	-	-	-
スイス	19	1	11	-	-	2	4	-	1	-	-
コンゴ民主共和国	18	-	10	4	-	-	4	-	-	-	-
南アフリカ共和国	18	2	1	7	4	-	1	-	-	2	1
コロンビア	16	3	6	1	2	-	-	-	1	2	1
スウェーデン	16	7	3	-	2	1	1	-	1	-	1
ジャマイカ	15	4	3	-	1	-	5	-	1	1	-
チリ	14	4	3	1	3	-	-	-	-	2	1
ギニア	14	1	4	9	-	-	-	-	-	-	-
ハンガリー	14	3	5	1	1	-	3	-	1	-	-
アイルランド	13	3	2	1	-	-	3	-	2	2	-
キルギス	13	1	4	-	-	-	6	2	-	-	-
マラウイ	13	-	6	1	-	-	-	-	6	-	-
ベルギー	12	3	4	-	-	-	3	-	1	1	-
イラン	12	1	6	1	2	1	-	-	-	-	1
ケニア	12	2	7	-	-	-	-	1	-	2	-
ジンバブエ	12	3	1	1	-	-	2	-	4	1	-
ラオス	11	1	-	2	1	6	-	-	1	-	-
ルーマニア	11	1	1	3	-	1	-	-	3	2	-
デンマーク	10	4	4	1	-	-	-	-	-	1	-
アルゼンチン	9	-	5	2	1	-	-	-	-	-	1

カザフスタン	9	1	3	2	-	-	2	-	1	-	-
モロッコ	9	1	2	3	1	1	1	-	-	-	-
シリア	9	5	2	1	-	1	-	-	-	-	-
オーストリア	8	1	1	1	1	-	2	-	2	-	-
オランダ	8	3	2	-	-	-	-	-	-	3	-
カメルーン	7	-	2	3	-	-	1	-	-	1	-
キューバ	7	5	1	-	-	-	-	-	-	1	-
チェコ	7	2	4	-	-	-	-	-	-	-	1
イスラエル	7	2	1	1	2	-	1	-	-	-	-
ポルトガル	7	3	2	-	-	-	1	-	1	-	-
タンザニア	7	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
ウガンダ	7	-	2	-	-	-	3	-	2	-	-
アゼルバイジャン	7	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-
アフガニスタン	6	-	-	-	5	-	-	1	-	-	-
ボリビア	6	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ブルガリア	6	2	1	1	-	-	2	-	-	-	-
ベラルーシ	6	2	1	1	-	-	1	-	1	-	-
エクアドル	6	1	2	-	-	-	2	-	-	-	1
マダガスカル	6	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-
エリトリア	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ホンジュラス	5	-	3	1	-	-	-	-	-	1	-
リトアニア	5	1	1	2	-	-	1	-	-	-	-
ベナン	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エストニア	4	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-
グアテマラ	4	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-
ヨルダン	4	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-
モザンビーク	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
ルワンダ	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
サウジアラビア	4	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-
セネガル	4	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-
スロバキア	4	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-
ブルネイ	3	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
コスタリカ	3	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-
クロアチア	3	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-
ドミニカ共和国	3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
エルサルバドル	3	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-
パラグアイ	3	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-
ブルキナファソ	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
セルビア	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ギリシャ	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
アイスランド	2	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
レバノン	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
リベリア	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
ラトビア	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
マリ	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
モルディブ	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
トリニダード・トバゴ	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
チュニジア	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
アンゴラ	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
スロベニア	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
ブータン	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
バルバドス	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
ボツワナ	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
カーボベルデ	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
ジブチ	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
フィジー	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
ガンビア	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
ハイチ	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
イラク	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
クウェート	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
オマーン	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
モーリシャス	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ニカラグア	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

ノルウェー	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ナミビア	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
バブアニューギニア	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
スーダン	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
バヌアツ	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アルメニア	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ジョージア	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パレスチナ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
南スーダン共和国	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	20,971	4,030	3,927	2,489	2,319	1,088	2,404	879	1,312	1,586	937	

### 3 訪札外国人観光客数

「2024 年度札幌の観光動向に関する調査結果」によると、来札観光客数は約 1,525 万 7 千人で、前年度の約 1,454 万人と比較すると約 71 万 7 千人（4.9%）の増加、外国人宿泊者数は約 217 万 9 千人で、前年度の約 161 万 2 千人と比較すると約 56 万 7 千人（35.2%）の増加となっている。

（参照）札幌市経済観光局観光・MICE 推進部. “観光統計データ”. 札幌市公式HP  
<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>

### 4 表敬訪問数

【2024 年度表敬訪問件数】

区分	件数	人数
駐日外国大使・総領事等	15 件	49 人
姉妹友好都市関係者	3 件	46 人
外国政府・自治体関係者	8 件	84 人
JICA 研修員等	4 件	33 人
国際交流・協力団体関係者	2 件	32 人
イベント・コンベンション関係者	1 件	4 人
その他	6 件	40 人
合計	39 件	288 人

【来訪者数の推移】

	来訪者数(人)	来訪件数(件)
2006 年度 (平成 18 年度)	311	38
2007 年度 (平成 19 年度)	493	73
2008 年度 (平成 20 年度)	655	75
2009 年度 (平成 21 年度)	591	76
2010 年度 (平成 22 年度)	560	60
2011 年度 (平成 23 年度)	457	51
2012 年度 (平成 24 年度)	599	61
2013 年度 (平成 25 年度)	536	70
2014 年度 (平成 26 年度)	508	61
2015 年度 (平成 27 年度)	450	62
2016 年度 (平成 28 年度)	418	54
2017 年度 (平成 29 年度)	450	55
2018 年度 (平成 30 年度)	412	49
2019 年度 (令和元年度)	250	35
2020 年度 (令和 2 年度)	32	11
2021 年度 (令和 3 年度)	52	13
2022 年度 (令和 4 年度)	161	31
2023 年度 (令和 5 年度)	239	39
2024 年度 (令和 6 年度)	288	39

※2006 年度までは国際部所管のみ、2007 年度以降は他部局所管の表敬訪問を含めた数とする

# 第 6 編

## 関 係 機 関

1 在札幌外国公館等	82
------------	----

## 1 在札幌外国公館等

### 【総領事館・領事館】

2025年（令和7年）12月現在

名称・開設年月日	所在地・連絡先	総領事等
在札幌米国総領事館 1952年（昭和27年）4月28日開設	〒064-0821 中央区北1条西28丁目 TEL 011-641-1115 FAX 011-643-1283	[首席領事] ユキ・近藤シャ Yuki Kondo-Shah (2025年（令和7年）8月～)
駐札幌大韓民国総領事館 1966年（昭和41年）6月9日開設	〒060-0002 中央区北2条西12丁目1-4 TEL 011-218-0288 FAX 011-218-8158	[副総領事] 韓 相洙 (ハク・サス) ※総領事は2025年7月以降不在
在札幌ロシア連邦総領事館 1967年（昭和42年）10月9日開設	〒064-0914 中央区南14条西12丁目2-5 TEL 011-561-3171 FAX 011-561-8897	[総領事] ファブリチニコフ・アンドレイ Andrey A. Fabrichnikov (2025年（令和7年）1月～)
中華人民共和国駐札幌総領事館 1980年（昭和55年）9月10日開設	〒064-0913 中央区南13条西23丁目5-1 TEL 011-563-5563 FAX 011-563-1818	[総領事] 王 根華 (ウ・コンカ) (2024年（令和6年）3月～)

### 【他の外国政府関連機関等】

2025年（令和7年）12月現在

機関名・代表者	主な活動内容	所在地・連絡先
カナダ政府札幌通商事務所 通商代表：辻尾 晋一	カナダ政府が東京以北唯一の在日カナダ公館として2001年（平成13年）に設立。北海道との通商・貿易・投資関係の促進と科学技術交流を担当している。2005年（平成17年）12月12日に在札幌カナダ名誉領事館通商部が移転し、「カナダ政府札幌通商事務所」へと拡充した。	〒060-0004 中央区北4条西4丁目 MMS 札幌駅前ビル5階 TEL 011-281-6565 FAX 011-281-6563
札幌アリアンス・フランセーズ 院長：ニコラ・ジェコンテ	日本政府とフランス政府との間に結ばれた文化協定に基づいて1987年（昭和62年）に設けられた機関。フランス語講座やフランス文化に関する展覧会、講演会等の開催を通じて、フランス文化を紹介していく役割を果たしている。	〒060-0062 中央区南2条西5丁目10-2 サンワードFビル2階 TEL 011-261-2771 FAX 011-261-1507
札幌韓国教育院 院長：朴熙喆 (ハク・ヒチョル)	北海道内の韓国人に対する教育支援のため、韓国政府により1963年（昭和38年）に設立。様々な教育活動を通して日韓親善と友好増進のための懸け橋の役割を果たしている。	〒064-0809 中央区南9条西4丁目1-7 TEL 011-511-8931 FAX 011-511-8937

### 【名誉領事館】

(参照) 札幌市総務局国際部. “名誉総領事館・名誉領事館”. 札幌市公式HP

<https://www.city.sapporo.jp/kokusai/consulate/consulate2.html>

札幌市の国際施策（2025年度版）

2026年（令和8年）3月発行

編集・発行 札幌市総務局国際部国際課  
〒060-8611  
札幌市中央区北1条西2丁目  
TEL 011-211-2032